京城日報
朝刊
朝夕刊合せて十頁

本紙定價　每號一部金五錢▲壹ケ月郵税共前金壹圓十五錢▲三ケ月同三圓四十錢▲六ケ月同六圓五十錢▲郵券代金一割增
廣告料金　五號十六字詰一行一圓三十錢五號同特別二圓六十錢二號八字詰同六圓十錢四號十字詰同二圓▲▲
發行兼編輯人　泥谷良次郎
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社　電話光化門長四番、長四百番　振替京城三〇〇番

伯國は移民の好適地

田中外務次官語る

移民と伯剌西爾との關係に於ては既に同國は條約國として條約は締結せられ居り、而して日本の移民が發展せむとする上に現在の條約を以て充分なりや否やに就ては、既に農業國の移民は得居り私權の共有に關して些も特に不都合を見出さゞるに依り伯剌西爾政府に對し移民移植に關する挨拶或は同政府と將來の爲に協議を要する問題杯は今日の處具體的なるものは有らざるが、然も事實勿論種々なる問題は發生する際にして例へば過去に於ても醫師並に看護婦等の件に就き多少の交渉を行ひたる事あり、而して恐らく將來に於ても其れ等の如き意味の交渉は行はるゝであらうと思考する

◇我國に於ける我が移民は現在約三萬五千名なるが、將來益々大増加するに從ひ各地に於て農業を經營し其の農産物の處置及び產業の發展に關し多々交渉の必要も生ずべく、殊にブラジル國は他國と異り所謂殖民地經營なるものを許可し居り、現に日本はイグアベに可成り大なる土地を有して殖民地經營を行ひつゝあるが、斯の如きをブラチル政府との約束に依り國々に試むるの必要あるべく、或は農業牧畜物の集散を圓滑ならしむる爲倉庫を設置し或は銀行を設立する等の必要が生ずるであらうと思惟する而して一方に於ては彼の地に生産物の販路を擴める等の必要も起れたる工業の爲めに同國政府と共にるべく、其の他人口が增加するに從ひ同國政府と協約し其の諒解を得て爲すべき仕事は多々あるべきが、其の點に就ては政府に於て常に注意しつゝある次第である

◇伯剌西爾が今日人口稀薄なるが爲に我移民を歡迎するの傾向にありと雖も、將來に於いて或は彼の北米の轍を繰返すが如き事無きかを憂ふる向もあるが、勿論將來に取りて全然其の懸念無しとの斷言は如何なる政府と雖も能はざる處なるべきも、然れども一方に於て伯剌西爾と北米合衆國とは其の國情に非常の相違あるは爭ふべからざる事實なるべく、卽ち北米合衆國は白哲人種中の或者に對しても從來排斥せる事實ありし位なるが、今や東洋人の移住を見るに至りては其排斥の色彩が擴大せる譯である而して其は北米に移住せしものは主としてアングロサクソンが多數なりしなど種々なる理由もあれどブラジルに於いては其國民の大多數は土人との雜種にして又國の白人と雖もラテン系が勢力を占め居り、彼等は從來歷史上ブラジルに於て人種的排斥を行ひたる事は殆どない。才も同國新聞等に偶々排斥の論を揚ぐる事あるも其は必ずしもブラジル人が爲すに非ずして同國人以外の國民が爲にする所ありて企つるの形跡を認むる次第にして、從つてブラジルの國情に就て將來日本人が排斥されむか杯の憂ひは然程必要なからうと思ふ然れども他より排斥熱が輸入さるゝ場合の絶無は素より保し難きに依り將來注意すべきは勿論の事である。

北樺太の資源(九)

各森地帶概況

◇北樺太の森林調査は未だ容易に正鵠を得る由もないが併し要するに森林植物の種類極めて少く其主なるものはトド松以下僅に二十餘種に過ぎない然もトド、エゾ、ドロ及び色古丹松を除いては林木としての利用價値は皆無である、主なる産地區を擧げると

(一)トド及びエゾ松　海岸から數里乃至十數里を進まなければ價値ある森林がない
(二)色古丹松　東海岸の主林木で分布區域最も廣く海岸から數里乃至十數里の奥地に亘る
(三)ドロ松　オクルニー、ナビリ河上流及び中央高地帶に分布す
(四)ヤマナラシ、『アドツイミ』村以南中央高原に分布
(五)ハヤツ　海岸砂地及び山岳地帶に多い
(六)ガンユウラン　海岸ツンドラ地帶の比較的乾燥地に多い
(七)ミヤマネヅ、『エゾ』松トドの林下にあり地を覆つて居る
(八)ヤヌヤナギ、バツユヤナギ河岸に多い
(九)エゾダケカンバ、山岳地帶及び海岸砂地に多い
(十)シラカンバ、ナカマド、アカダモ、ミヤマカマド、イタヤカヘデ、ウラジロイチゴ、中央高原地帶に多い
(十一)エゾツツジ、ツンドラ地帶
(十二)クロユリ河岸沃土に多い
(十三)コケモモ、エゾコセンタチハナ、ヒメアカンバ、ツマトリソモウウセンコケ、海岸砂地

◇如上各植物中注目すべきものはコケモヽである所謂『ブリシニーク』であつて東海岸は云ふ迄もなく中央高原地帶の苔生地、西海岸砂地及ツンドラ地帶は本草の發育地であつて分布區域極めて廣汎である、而して中央地帶バレホからハンダーサに至る區域約一萬町歩の地は國生地域で亞市以北の草原地帶數十里間も亦其繁茂區域に屬する、一町步少くとも一石以上を採取する事が出來て一人一日十五布度乃至二十布度を採取するは至難ではない、野食もするが主としてヂャムの原料であつて中央高原地帶のみでも一年五六萬石を採取する事が出來ると云はれて居る

◇更にトド及エゾ松等の材木利用木類の材積の如き是亦精確を期する事は出來ないが併し一專門家はタウヒモミの總材積を二億千八百四十萬石と見積りカラマツ八千九百萬石、針葉樹計三億七百四十萬石、闊葉樹三千二百萬石、針闊合計三億三千九百四十萬石を計上せるに對して或者はカラマツ三千九百萬石、針葉樹計二億五千七百四十萬石闊葉樹五千二百萬石、針闊葉樹合計三億九百四十萬石なりとして居る卽ち之を前者に比すれば針葉樹に於て約五千石を減じ闊葉樹に於て二千萬石を增加し通計に於て三千萬石を減少せるが如き其差決して少くはないが惟らく前者に依つて其利用材積を概算すると、建築用材二千四百七十餘萬石製紙原料八千七百三十餘萬石、坑木三千四百八十餘萬石、薪材二千三百餘萬石合計一億七千餘萬石に達する譯である

◇現在では其施設經營に幾何の支出を要するやを打算すること素より至難の業である、然れども技術家の斷言する處に依ると東海岸に於て丸太材として搬出するとせば百石に對する經費は伐木運搬費六十圓管流又は後流費四十圓、集材卷立費三十圓豫備費二十圓合計百五十圓を要し更に西海岸地方にあつては『ナイナイ』又はピレウオ河岸迄筏に組りを行ひ流水期に乘じ流送して『カザケーウイツチ』又はコルサコーフ港に搬出し之より汽船で內地に運搬するとし汽船運賃百石五百五十圓、人夫勞銀一日二圓と假定せばタウヒ及びモミ百石金七百三十四圓カラマツ同七百三十六圓を要すべしと算出して居る

屑屋の籠

喫煙の趣味(七)

眠汀生

紙卷煙草の起原は、何時の頃のことであるか未だ詳でない。二三の考證家は、葉卷と時代を同じうすると言つて居るが、是亦精確でない。たゞ最も早く喫んだ人々が、自ら卷いたのであることだけは確らしい。佛國にて流行り出したのは、葉卷と同じく一八三〇年で、當時ロマチンシズム(人心の內部は深く潛んで居る感情を何ぶ時的理想)の感化が大に其流行を促した。殊に文豪ユーゴーの戲曲『エルナニ』は佛國人に西班牙の事物に趣味を有たしめ、若い文學者や藝術家が競うて之を喫み出した。元來西班牙人は煙草の好きな國民で、二人相對すれば、一人は紙卷を持出し、一人はそれに火を點けるのが習俗になつて居る。其諺にも『紙卷一本、清水一杯、若い美人との接吻が一度、それで人は食はずとも一日の露命を支へる』といふのがある。其君主なるフェルヂナンド七世の最も特異な性質は、彼が能く左右各々の手にて、同時に二本の紙卷を卷き得ることであつたと言はる

佛國にて紙卷を製造し始めたのは一八四三年である。初めはグローカイユーの製造所のみにて需要に應ずるに十分であつたが、程なく七ケ所に設けられて二千人の女工を使役するに至つた。佛國の紙卷は廿本づゝ色々の包紙に包裝されてゐる。

紙卷は機械にて容易に製造せらるゝが、葉卷は未だ婦人の指にて氣を附けて卷いたものが好いとせられる佛國にては一八九〇年の頃既に政府專賣の煙草製造所にて、一萬七千人の女工が使用せられ其女工の熟練せる者は能く十時間に百本乃至百五十本の良好な葉卷を卷き得たさうだ。價の低い普通の品には、自國産の煙草に、ケンタツキー(米國)、アルゼリア、匈牙利などの葉が交ぜてある。

凡て普通商品とする葉卷には、其緋に、中の煙草の强度に應じて、夫々符號が印せられてある。『クラロ』と附けてあるのが、最も柔いので、次が『コロラド、クラロ』、其次が『コロラド、マヂュロ』、又其次が『コロラド、ミディアム』で最も强いのが『マヂュロ』である、形を示すにも亦同じく五つの用語がある。最小なのが『コクエタ』、大きなのが『パーフエクト』、中間のが『コンチヤ』、『コクエタ』と『コンチヤ』との間が『フイガロ』である。(今こゝでは便利の爲めに西語にこの發音を用ひた)

別天地

東京より　目黒行人

◇織原と云ふ男が公正會を脫して研究會へ這入つた。予の行動は恰も水流元在河、月落不離天だ。目下の予の心持を自己の言葉で言ひ現すと『執着のあるは悲しも執着のなきも淋しな男の子といへど』だなど些か得意然たるが如し『然々々然』たるが如しだ。

◇この男の子の進退が實業界に何程の影響を與へるか又如何なる意義を有するかに關しては吾人不幸にして甚だ知る處が鮮い。が然し此男の子は朝鮮の私設鐵道に多少關係してゐたやうだが最近それら六箇の鐵道が合同されて社長さんの椅子が空いてるさうですね。

◇こんなことが問題になるほどに目下の政界は無事だが、社會は中々多事である。東京府當局が目下一番困つて居るのは精神病者の續々と續出することで、市內の精神病院は何處も『滿員』『入院お斷り』の札が下つて居る有樣、昨年はこれに要する府の豫算は百萬圓の不足を來したが今年は更に八十萬圓以上の不足を來しさうだとか餘り香ばしい事象ではない。

◇現に靜岡縣以東の職業紹介所長が社會局へ集まつて職業紹介に關する種々の研究打合せをやつて居るが、鮮人及支那人勞働者を如何にするかと云ふ問題には皆が大なる興味を感ずると同時に又大なる困難を感じてゐるらしい。問題が頗る複雜で、關する所が甚だ大きいので。

◇紹介所が其職能に鑑みて公平に一視同仁的に紹介しても政府の何かの都合で無効に歸するやうなともあるとか。そしてこれらの勞働者の流れこむことが內地勞働者に對する威脅である點も大に考慮せねばならぬ、資本家企業家の或者が賃い勞働者を勞働が買へると云つて喜んで居ることにばかり迎合しては居られない。

◇大阪市へは梅田ステーションを通じて日々百人乃至百五十人の鮮人勞働者が入込んで居るさうで、同市の內外に約二萬の鮮人勞働者が居り、中には家庭を持ち妻子を養つて居る者がある。そしてそれが直に彼等の失業問題と彼等の子弟の教育問題とに影響して來るし、その結果はすぐ經費の問題になる。隨つて是等の經費は國家が補助すべきであるとの議論も出る。更に角未來に亘る面倒な問題である(七、二四)

ジヤパン・タイムス國際通信記者　相良佐先生著

時文研究　英字新聞の讀み方

英字新聞讀破!!!　時文研究の新資料!!!

英字新聞を實地の役に立てやうとするなれば、一日も早く時文の研究に親しむことが、最良の方法であることは一般讀者の常に唱導さるゝ處である。之れ最近英字新聞の研究が奬勵され、英語を專門に教授する學校は勿論、其他の諸學校の齊しく英字新聞を教材として用ひらるゝやうになつた理由である。本書は時文を研究せんとする人々の爲めに、最も親切なる讀み方の一般說明と、多方面に渉れる多數の實例を、多樣に秩序的に分類し、新語及び時文用語索引を施して理解の容易ならんことに努め、更に將來には、內外の英字新聞を自由に讀破し得るのみならず、新語にも精通することの必然を期したる新組織の好著である。

內容概略　(第一章英字新聞讀み方の注意、第二章任命、第二章辭任及び就職以下十九章に至る)。第一篇「記事分類說明」(第一章以下十四章に至る)。第二篇「新聞廣告」。第三篇「寶告」。第四篇「雜三面記事」。卷末時文用語索引

縱五寸八分黃金形　クロース製美裝　總紙數四百四十頁　定價金一圓八十錢(送料八錢)

東京市神田區仲猿樂町十九番地　振替東京二四一九七電話九段四九四六　開文社

◉最新刊(第九版)

英文の手紙正しき書き方作り方

近來和文英譯、英作文と云ふ方面に漸く重大視されて來たが「英文の手紙」と云ふ方面は未だ開却されて居る。英新九人の誤り易い點も甚大なのである。本書は第一篇に於て「英文手紙の書き方」は邦人の誤り易い點を詳述し、第二篇に「英文手紙の作り方」を三百の範例を示し更に變化を示す爲めに二百餘の作例を以て、第三篇に「名刺の書き方使用法」を詳述したのである。

縱五寸八分クロース製黃金美裝形　總紙數三百六十頁　定價金一圓六十錢(送料六錢)

最新刊

星は亂れ飛ぶ　中野岩三郎　一、九〇
支那に於ける紡績業　濱田峰太郎　三、八〇
社會問題概論　赤木朝治　二、二〇
時代相第二帖　村上信　二、八〇
詩集こがね蟲　金子光晴　一、六〇
化しすぎる　佐藤春雄　一、七〇
人生地理學前編　牧口常三郎　四、一〇
時勢苦言　上田千尋　一、九〇
驚異!!殉職の十勇士　瀧川淵巖　三、八〇
日本經濟史　瀧本誠一　二、七〇
新聞紙と社會文化の建設　藤原勘治　二、二〇
實用屋邊學要說　丸毛信勝　三、五〇
新自然科學と生活革命　江原小彌太　二、〇〇

發行所　京城　大阪屋號書店　振替　二五七三　電話本局六八四、二、六八〇

公認　生徒募集　京城自動車學校

選抜入學　手續　夜も大悧ノ　授業　每日午前八時より、日曜休日、何人も隨に運轉せしめ實習實地見學等徹底的教授を施す、寄宿舎設備あり
京城府黄金町三丁目
姉妹校　東京市京橋區　東京自動車學校　關岡市中島町　關岡自動車學校　大阪市西區　大阪自動車學校
入學無試驗、學期卒業證書授與　抗弁　卒業生は親內は勿論內地にも就職大成を指導す

醫大家下妻當次先生創製

リウマチス　神經痛特効藥　ハッピー

世人はリウマチス、神經痛の疾患を輕視して直接生命に拘はらざるものと考へ偶々該病に侵さるゝことあるも如何はしき賣藥や迷信的手段に依つて一時を逃ぎをして居る內に病はずんずん進んで始めは炎症、疼痛位と思つて居る內筋肉は硬化して手足が曲つたり腰が歪んだりして生れもつかぬ片輪になる人が澤山あります。勿論そう成つて來ると身動きも出來なくなつて兩便の始末迄他人の世話に成ねばならぬ樣な氣の毒な有樣に成りますのは今更申す迄もありません、總て病は初期の中に適當の手當をするのが最も上策であります、リウマチス、神經痛の場合が殊にそうであります。ハッピーの如き理想の良劑が發賣された今日彼是れと迷はずに一刻も早く御用ひになることを切に御勸め致します。ハッピーは普通お醫者樣通ひを成さるよりは手輕に亦た完全にお治りに成ります

▲定價　一瓶入三十錢　金壹圓五十錢　金四圓五拾錢
▲御注意　他店になし▲御注文は爲替又は振替ハガキにて御申込次第說明書呈
發賣元　東京　三叶商會藥品部
鮮滿發賣元　京城社稷洞二一七番地　竹內洋行藥品部　振替京城七九番電話光化門一三一番

元山海水浴場內案

七月十五日より開場
ホテル、貸別莊、有料無料休憩所、脫衣場、溫浴場、學生寄宿舍、各種遊藝娛樂機關等全部設備が完成しました、賣店には各種日用品を初め海水浴諸用品全部取揃へて有ます
元山海水浴株式會社

ホテル開業

私儀今回元山海水浴株式會社の御委託を受け同遊園地內の松濤園ホテルを經營致す事に相成り來る十五日より開業仕り候に就ては會社の御趣旨に基き可成廉價なる御投宿の榮を賜り度只管御願申上候
元山驛前よりは自動車筑港海岸よりは通船の便有之候
元山海水浴場遊園地
松濤園ホテル　電話八四八番
經營者　上田宗太郎

易學通信教授

希望者は葉書にて申込次第規則書進呈す
東京本郷湯島　高島易斷總本部　神誠館

秋蒔種子

カタログ進呈
京釜線水原
株式會社　富國園

お家庭用にもお進物用にも是非!

壽喜鍋の特色

▲特撰せる材料を用ひ製作せる事
▲肉の硬化と收縮を防止したる事
▲滋養料の殺滅を防止したる事
▲底部の肉厚となし熱の傳導を制限したる事
▲沸騰の際汁の吹き出さぬ事
▲最後迄焦げ付かぬ事
▲化學作用で內外壁を錆止せる事
▲コンロ電熱器瓦斯器にも自由に使用される事
▲特製の把手は取り扱ひ安全なる事
等在來のすき燒鍋に比し御家庭用にも御進物用にも實に向適品として御奬め致します

●すき燒は日本人唯一の肉食調理であります
二、日本人の好みと合致せること
三、清潔にして調理の簡單なること
等數へれば其效能が澤山あります
四、費用と時間の經濟なること
五、家庭的にして一時に多人數の會食に適すること

壽喜鍋
徑八吋半　深二吋
美術紙箱入一具
二圓八十五錢
地方箱代送料八十錢

京城太平通　合資會社　京日代理部　振替京城三〇〇番　電話光化門四六二〇〇・二〇〇番

▲實用向御贈答用品▲
九谷燒
▲茶器▲床置▲花瓶
▲組合盃▲湯呑▲飯茶碗▲利盃
▲刺身皿▲小鉢類▲其他陶器一切
●本品は石川縣山中溫泉に於て實用向に製作したもので家庭用として到底他の追從を許さゞる雅致に富み高價品とは異なり凡て實用的にして御照會次第詳細御報致します
京城太平通　合資會社　京城日報社代理部　振替京城三〇〇番　電話光化門四六二〇〇・二〇〇番

時計職人入用
希望者は履歷書携帶來談
京城本町　大草洋行

官製食卓鹽
京城府特約店　池尻商店
京城一手販賣元　富田商會
仁川府特約店　中村嘉商店

簡野道明先生著

▲賣行如飛▼

字源

▼漢和字典界の最高權威!

我が國漢學界の泰斗簡野道明先生が二十餘年間斷なき研鑽勵精の結果完成せられたる大著にして、漢字に關する凡ての疑團は本書に依て遺憾なく氷釋せらる、眞に萬人必携の寶典なり。

漢字の字義訓詁の源流を條分縷析す

▲本書內容の一斑▼

▲從來の字典になき漢字を包容す　古來造字せられたる漢字は勿論、近代の新造字、例へば「蓮」颱風の「颱」並に我が國にて造りし文字、例へば「糎」「粍」等の文字をも悉く網羅しあるが故に、本書によれば如何なる文字をも見出す事を得。

▲字畫を辨正し俗字、譌字をも收載す　字畫は一一詳密に其の譌誤を辨正せしと同時に、俗字・譌字なりと雖も、すでに久しく使用せられつつある文字は、悉く之を收載して、精しく之が說明を加へたり。

▲漢字の用法の沿革を說明す　漢字の訓詁は時代によりて沿革あり、其の沿革を知らざれば甚だしき誤解を生ずるに至る。例へば「朕」は古は上下貴賤の別なく廣く自稱に用ゐたりしが、秦の始皇以來定めて天子の自稱とせしが如し、本書は此等につきても詳說せり。

▲熟語の語數九十五萬以上に達す　支那は勿論、東洋に於ける古今の漢籍中に出でたる熟語は、悉く之を網羅せるのみならず、支那時文・俗語・佛語・道教語・新語等をも博收したれば、其の內容の豐富なること、從來の字典の數倍に達すべく、且つ其の解釋の詳審なると、出典の剴切なるとは、實に本書の一大特色とす。

▲書目解題・人名辭典・地名辭典を兼ね　主要なる經史子集の解題を略說し、或は名勝古跡の沿革を敍して現今の地名と對照せしめ、或は聖人・君子・碩學・名臣・英雄・豪傑・節婦・閨秀の履歷を敍して學者の參考に資せり、これ書目解題と、人名辭典と、地名辭典とを兼ねたるものなり。

▲引き方の一大改造　本書に於ける文字は、略〻康熙字典の例に倣ひ、畫數によりて分類せしと雖も、同畫中に於ける文字、並に其の文字を頭とせる熟語は、すべて五十音順に排列したるは、正に字源の一大特色なるが上に、別に檢字、卽ち總畫索引・字音索引・字訓索引の三種を加へたれば檢索の容易なること、宛然物を囊中に探ぐるが如し。

▲圖彙・隸法彙纂・草字彙を附載す　文章にて十分に解說し難き天文・地理・宮室・衣冠・貨泉は勿論、日常容易に實見し難き名物・器用等は諸書につきて之を參互考證し、精巧なる寫眞版に付して彙纂せり、隸法彙纂・草字彙の二書は、日常の使用並に揮毫・篆刻等の參考に供せんが爲めにして、特にこの二書は容易に得難き唐本の原刻版を其のまま寫眞版に付したるものなれば、貴重すべき斯道研究の好資料たるべし。

菊判二千九百餘頁

普通製(背革クロース製)　特價金拾五圓　定價金拾八圓
特別製(總革製天金)　特價金拾八圓　定價貳拾一圓
送料　內地七拾錢　海外九拾七錢

特價〆切迫る

先づ內容見本を北辰館へ請求あれ無代進呈す

發行兼發賣所　東京京橋區北紺屋町一・電話京橋一四一一番　振替東京二〇三〇三番　北辰館
發賣所　東京神田區錦町　振替東京四九九一番　株式會社明治書院
發賣所　東京市京橋區南傳馬町　振替東京二八〇九番　目黒書店

日露豫備交渉彙報

會商は廿八日打止か

當日は總括的に意見を交換せん

【東京電話】二十八日の日露會商に於ては露國政府聲外サガレン、尼港事件等に至るまで全部總括的に意見を交換する筈であるが會商は多分二十八日を以て打止めとなるべく又カラハン氏來哉後再び豫備交渉を開くか又は正式交渉に移るや未定であると

二十七日の會商延期は 議事錄未完成の爲めか

或は訓令を俟つ爲めか

外務省側の觀測

【東京電話】二十七日の日露會商延期につき外務當局の觀測に依れば表面は日氏の病氣であつても事實は他にあるであらう即ち一先づ會商を打切り議事錄を手交することになつてゐるのであるが多分議事錄が完成しない爲め延期したのであらう或は莫斯科の訓令を待つてゐるのかとも思はれるが今更訓令の必要もなからうと思ふ我政府では延期したからとて別に支障がないのだから何等した譯であると

會商延期に就て

—川上代表語る—

【東京電話】二十七日の日露會商は露國の交渉經過を告ぐる事となるかも知れない重大な會商日であつた私は露國側に於て會議に赴くべく準備をして居るとレーザイン氏から電話がありヨツフエ氏の病氣が惡いから會議を二十八日に延期して具れとの事であつたので私は外務大官(內田外相)と打合た上延期を承諾した日本側は別に急いで居るのでないから火曜日迄延期したら宜いぢやないかと申合したが露國側は二十八日は定刻から開くと云ふことであつた今度の會商で議事錄を求める筈になつてゐるから其準備の爲めの都合ではないかとも思はれる

獨政治上の危機

馬克相場慘落の爲め

【伯林二十六日發電】馬克相場慘落の爲め政治上の危機發生しエベルト大統領の位地にも影響ある可しと期待されてゐる

佛對英回答文脫稿

【巴里二十六日發電】佛國首相ポアンカレー氏は英國の獨逸に對する賠償問題に關する公文に對し回答草案を脫稿し其謄寫を白耳義に送附した

英の公文に同意

佛白伊三國とも

【巴里二十六日發電】佛、白、伊三國は賠償問題に關する英國の公文書に對して回答すべく同意したと傳へらる

顧總長の非禮

日本帝國公使に對して

外交團非難の聲を放つ

【北京二十六日發電】外交總長顧維鈞氏は就任挨拶の爲め各國公使を訪問したるが其際殊更に日本公使丈を除外した又公文書には日本帝國公使館とのみ宛名し芳澤公使の名を書いて居ない斯く我に對して非禮極まる態度を採つて居るので外交團は國交上の問題であるとて非難の聲を放つてゐる

支那政府故意に非禮の態度に出づるに於ては 我政府對應策を執らんと外交部に談判す

芳澤公使の措置は至當

【東京電話】芳澤駐支公使は赴任以來支那大總統に信任のため國書を捧呈せざるが是は當然にて元來國書は元首より元首に宛てしものにて代理者に手交すべき性質のものに非ず曾て駐米大使も赴任せし際時のウヰルソン大統領病氣の爲め面會する能はず國書の捧呈約五ケ月遲れしことあり故に今回の芳澤公使の措置は合法的なるが之が爲め支那は故意に誤解をなし過般顧維鈞が就任挨拶を我公使館になさゞるが如き非禮なる行動に出で爲めに有田外務參事官は外交部に對し其理由を求むる所に至り若し支那が故意に斯かる非禮の態度を執るに於ては日本政府は相當の考慮と覺悟を以て其手段に訴へ芳澤公使に訓令するであらうと申送れりと

龍正丸の郵便物

五十五個不明

顧外交總長無資格と打電

【上海二十六日發】國會議員三百七十三名は北京外交團に宛て顧維鈞氏は外交總長の資格なき旨を政府に聲明されたしと打電した

定例閣議內容

【東京電報】二十七日の定例閣議は午前十時より首相官邸に開會(大木法相缺席)內田外相より豫備交渉打切りと露國側から交渉の件及び正式會議開始等につき報告し尙露國側から交渉のありし場合は應諾する事に決定し更に當面の政務問題につき協議し一、大藏省官制中改正の件(中央金庫法の施行に關聯するもの)外二件を決定し一時散會した

內務豫算增加

【東京電報】內務省明年度豫算會議は卅一日と一日の兩日に內相官邸で開會に決定せるが豫算は昨年に比し本省は約二千萬圓の增加である

內地在米見積

二千三百卅萬石

【東京電報】農商務省調査=七月一日現在內地在米見積二千三百三十二萬七千四百七十一石中內地米二千二百〇五萬七千二百二十二石朝鮮米六十七萬二千八百五十一石臺灣米八萬五千〇七十三石外國米五十一萬二千三百二十五石にて大正十一年に比し三十一萬石の增加なりと

商船株主總會

【大阪電報】大阪商船會社にては二十七日定時株主總會を開き當期配當年七朱を附議決定した

入露團先發隊出發

【東京電報】先般來日露貿易業者に依つて入露團を組織中であつたが其先發として大倉商事の瀧口氏外二名は二十七日出發した尙ほ入露團は哈爾賓商品陳列館同協會理事長山崎龜吉氏を團長として近く出發する筈

東大學長推薦

【東京電報】東洋大學維持委員會に於て岡田良平氏を後任學長に推薦することに決定した

滿鐵外資良績

三回に輸入

【東京支局特電】滿鐵の外資取寄入れは二十六日正午日本興業銀行取扱ひの下に行はれたが同行總裁の語る所に依れば其成績は頗る良好で各受渡期共何れも豫定額を超過したと云ふ尙受渡期は初回が八月六日にて此金額百萬磅次回は九月八日にて百二十萬磅最後の分が十月十一日に百二十萬磅結局三百二十七萬磅の資金が前記三回に分つて輸入せらるゝ次第であると

財界の將來測り難し

名古屋地方の銀行取付は實質に於ては大したものに非ず

唯懸念に堪へざるは操短問題

名古屋地方の銀行取付騷ぎは實質に於ては大したものではないが財界不況の爲め人心が怖え切つて居る際であるから金融界は意外の混亂を來して大阪の銀行迄

金利引上げ等の

段を講じてゐる然し之れは遠からず平靜に歸するものと思ふ。最近實業界の人々が下半期の財界豫想を云々して居るが十中八九迄は悲觀說を懷へて居る。之れは常識的に論ずれば當然の歸結であつて我々銀行業者とても何等樂觀材料を認むることは出來ぬ、然し財界の變化は實に豫測し難いもので昨年の末あたりは百人が百人樂觀說を唱へてゐたが皆外れて了つた、之と同じやうに今の財界悲觀說を決して當てにはならない。殊に最近ニウヨークの市場はスチール株アナコンダ株等も徐々に恢復しかゝつて居るし又金融の方面から云ふても外債が弗々出來るし

金融界の前途も

必ずしも悲觀材料許りではない。たゞ懸念に堪へざるは例の操短問題で之は三品の値が下れば再燃する危機がある、過般操短を提議した會社中には是非共之を實現したいと云ふ決定的希望を持つてるものがあるので或は實現せぬとも限らぬ。某專門家の意見によると若し操短成立せば三品の價格が二十圓以上も騰貴するとの事であるがさうなれば綿絲の輸出と云ふものは全然捨て了はねばならぬ、我國は現在紡錘四百五十萬錘を有するが支那は三百二十萬錘近くを有して居る。我が當業者間には我綿絲は價格の點に於ては

何れに比較して 物安い

と云ふて居る人があるが事實は決してさうでない支那製品と比べると五六割高である。目下支那では三十二番以上の綿絲が出來ないのは事實であるが今ですら五六割高い我綿絲が操短の結果七割も高くなれば必ず綿物製造も計畫される、現に上海方面では英米人の技師を呼んで綿物の技術を修めて居る我當業者は內地消費が月々十二萬梱に引替へ對支輸出が月々二三千梱內外なるを以て對支輸出の全滅何かあらんと云つたやうな態度を執るものがあるが、それ等の人々は船の破損などには注意せず船內の財物をあつめて

自分の船室のみ

を裝飾するのと同じ事で終ひには船の沈むと共に折角裝飾した船室も消えて了ふを知らぬものと同じである。國家の長計を思はゞ目下農商務當局が關稅の整理と共に業者と共に生產費の輕減を研究しつゝある如く紡績業者も亦生產費の輕減に努むべきで斷じて操短等の愚策は愼むべきである。要するに目下の財界に處する道は平凡のやうではあるが消費節約生產費節減に全力を盡して堅實に貿易の恢復を計る外はない。此意味から云へば實業家も官吏も勞働者も一大決心を以て大に節約努力しなければならぬ次に

取引所設置運動

は相變らず各地共盛であるが財界の根柢がしつかりせねば幾程出來たとて結果は感心しないことになる(某有力銀行家談)

冷藏船の漁場廻航

朝鮮漁業界の一轉機

朝鮮の水產と云へば總督府の獎勵に依り最近著しく其產額を激增して月今では其漁獲高は五千萬圓以上に達し農業と相並び

朝鮮の二大事業

とされて居るのであるが何樣多くの資本と大規模な設備とを必要とされて居るので未だ理想通りの收穫を擧ぐると云ふ點までには進んで居なかつた。而も其主なる理由は漁獲物を遠距離に輸送する事に於て是迄設備を缺く所があつたが之と云ふて從來大資本を投ずるものもなく荏苒此の狀態の持續りと云ふ有樣であつたが今回斯した方面に着眼中であつた葛原冷藏會社等が一千二百噸乃至一千六百噸と云ふ大規模の冷藏船を北鮮方面に廻航せしむる事となつた而して先づ本年は

三十個所の漁場

を設けて現在の冷藏船はカムチヤツカ方面の漁場に於て旺に魚族を積み込んで居るがこれは八月頃には同地方の漁期が終る事となつて居るので其上期間の北鮮三十ケ所の漁場に乘込むと云ふ事になつて居るが之れが爲め清津を中心として北鮮一帶は非常な人氣を煽り魚價は頻りに騰貴しつゝあるとの事である。而して右は年と共に其內容を擴張する模樣であるが本年の如きも此冷藏船の爲めに旣に漁獲では百萬圓以上の取引が行はれるであらうと云はれて居る。然し此冷藏庫又は冷藏船の必要は

夙に總督府でも

之を認識して居た事で內地では之に政府から補助さへ與へて居ると云ふ有樣であるが、朝鮮は不幸にして未だ其域まで進まず實は總督府としても大に考慮中に屬して居たものであつたが今回斯くの如く朝鮮にも冷藏船が活動に從事する事となつた事は斯くも朝鮮漁業界の一轉機と見て差支なく總督府としても大に獎勵して居るので此の調子で進めば朝鮮各地に於ける冷藏庫の設備の出來る事も決して遠い將來ではあるまいと云はれて居る。

群山港の修築問題

一日も早く實現させたい

群山商議副會頭 赤松繁夫氏談

群山商業會議所會頭赤松繁夫同學校組合會議員光宮嘉八同商業會議所議員常務委員西村又三郞同府協議員磯部議哉の諸氏は群山築港期成同盟會の意志を代表して二十七日入城し直ちに總督府土木課長を訪ひ群山築港豫算を十三年度豫算に計上方を請願したが一行は引續き總督總監、財務局長內務の各課長其他を訪問し尙ほ要志の貫徹に努むる筈であるが商業會議所會頭赤松氏は語る

群山の開港は

明治三十二年で來年は開港二十五周年にあたる貿易額は昨大正十一年には三千六百萬圓で本年は恐らく四千萬圓に上り朝鮮では實に釜山、仁川に次ぐの港である。之に相當の港灣設備を施せば貿易は今後十ヶ年にして一億圓を突破する事は疑ひない。昨年群山より輸出した米は八十七萬石と云ふ巨大なる數に及んで居るが本年は七月迄に旣に七十萬石を越え年末迄には百二十萬石に達する豫定である。斯く長足の發達をなしつゝあるは群山が米の輸出港として朝鮮第一の位置を占めてゐるが爲で、若し築港が出來れば

今後五ケ年內

に百五十萬石、十ケ年內に二百萬石の輸出を見るに達するは殆ど確實である。然るに現在の築港は明治卅二年に開港して以來廿五ケ年以內に僅廿四萬圓の修築費を支出されたのみで大體に於て全く原始的狀態の儘に放置されて居る、それが爲米一石の積込費が廿五錢もかゝるが若し艀より直接に積める樣になれば一石十二錢で積入が出來る其差額のみでも百萬石で十四五萬圓百五十萬石で廿一二萬圓、之に輸入品の荷役費輕減、船舶稅輕減し等の效果より生ずる取引上の間接利益等を加ふれば今後十ケ年ならずして

年四五十萬圓

の經費節約が出來る。然るに此築港設備は總督府土木課の云ふ通り三百萬圓程の小規模のものにすれば僅に一割四分位の利益が上がる。之は然し極小さな觀方であつて國家經濟と云ふ大きな立場から云へば例へ充分の利益を見る事は六ケしいにしても此群山築港と云ふ大事業は一歩も猶豫出來ぬ問題である

から需要が出て居るから早く實施しなければならぬ

滿洲中央金融機關設立と 低利資金貸附

此二つの問題が目下調査會の主題

勿論朝鮮にも關係あり

廿八日歸任の途に就く 和田財務局長語る

【東京支局特電】拓殖經濟調査會特別調査委員として上京中なりし和田財務局長は二十八日午前九時東京驛發歸任の途に就く筈なるが語りて曰く『調査會は第一回發表の綱目に就きて

其細目の調査

研究をして居るが目下のところでは滿洲中央金融機關の設立と滿洲經濟界救濟の意味にて不動產を擔保に低利資金の長期貸附との二つに就て研究して居るが詳細のことは今發表することは出來ぬ該調査會は目下のところでは朝鮮に直接關係のあることは審議されて居らぬが滿洲中央金融機關設立問題は朝鮮銀行に關係を有し又低利資金の長期貸附に關しても東拓に關する問題であるから其成行は間接に朝鮮の經濟界に關係を有するものである同調査會は漸次各方面に及ぼし

金融經濟問題

許りでなく鮮滿交通機關等の問題にまで及んで調査研究せらるゝことゝ思ふ特別調査委員としての自分は朝鮮に關係ある問題に就ては勿論であるが朝鮮に關係のない問題に就ても意見を述べ研究を進めて居る譯である委員會は總理大臣の諮問に依り臨時に開くことになつて居る、又總督府來年度豫算は各方面は出來ぬ』

來年度の朝鮮豫算

總督府豫算の輪廓に就てもまだ確とも說すことは出來ないが財政緊縮の折柄目新しい事業は無論何も無い譯である公債に依る事業とても公債市場に鑑み

現在以上增額

することは出來ないしさりとて本年度公債額以下に減額することは朝鮮統治の進步を遲滯せしむることゝなるから不可能のことである新事業として起すものは何れも經費を多額に要せざる緊急の事業か又は事務の簡捷能率の增進を主とする事業等である又土地改良に關する件、私鐵補償の件等に就き再び議會に提出するや否やそれは總督の考へにあることであるから何とも云ふことは出來ぬ』

全鮮繩叺產額

朝鮮全道に於ける大正十年十一月より大正十一年十月迄一ケ年間の繩叺延の生產高は改良叺千八百四十九萬五千七百卅四枚、改良延百廿一萬八千五百十九枚、在來延三百四萬五千三百六十二枚繩三千六百七十五萬三千三百九貫にして前年の製造高に比するに改良叺四百十三萬三千三百卅枚(二割八分七厘)繩百十八萬四千九十七(僅三分三厘)在來延十六萬六百廿枚(八分五厘)の增加を示し只改良延に於て僅二分七厘を減少した斯くの如く改良延を除く外前年に比し著しく增加したる原因は原料藁の豐作及び勸獎の結果包裝用獎勵品の普及したるに出るものである

地方別生產高

道名	改良叺(枚)	繩(貫)
京畿	二、五五四、六〇二	三、九三〇、四六二
忠北	七〇八、四九一	一、〇五四、三六八
忠南	一、八四三、九六〇	三、五九八、一六九
全北	三、九〇八、八〇一	一、三五五、八〇七
全南	五、一九五、三三六	三、六六六、七六〇
慶北	一、二八〇、四八九	三、九三三、一九〇
慶南	四四五、一九五	三、七三四、四三〇
黃海	四四六、三五〇	四、四四二、三八八
平南	四四三、四六五	三、三五〇、六三四
平北	六一三、三四五	三、三一九、一八六
江原	一〇三、一〇〇	一、八四五、三三二
咸北	二四四、三三四	一、一二三、六六〇
咸南	一、五三六	五一八、四〇七
合計	一八、四九五、七三四	三六、七五三、三〇九

累計比較表(△印は減)

	叺(枚)	繩(貫)
大正六年	九、七三三、三六八	二七、七三四、三三三
七年	一三、四五三、六六二	三〇、三六一、四四七
八年	一六、六九五、一〇八	三五、八七八、四四七
九年	一三、八八七、八九六	三九、一三五、六七三
十年	一四、三六三、四〇四	三五、五七一、一三三
十一年	一八、四九五、七三四	三六、七五三、三〇九
前年對比	二、八〇七	〇、三三

金肥需給

京畿道內狀況

近來一般農民が堆肥を閑却して多く金肥を使用する傾向があるので京畿道では成るべく堆肥を使用するやうに獎勵して居るところが大勢の赴く所はこれを如何ともする能はず年々金肥の使用高が多くなつて來た今大正十一年度中京畿道內に於ける金肥の消費高を調べて見ると左の如くである

▲大豆粕=三十七萬五千三百四十貫此價額十六萬六千七百六十七圓でこれを十年度の消費高に比すると十二萬一千九百八十二貫六萬九千三百六十五圓の增加である

▲米糠=百七十二萬六千百四十二貫此價額八萬四百五十六圓でこれを十年度に比すると五十四萬二千百五十四圓の增加である(貫目四錢七厘)

▲硫酸安母尼亞=八萬一千八百六十八貫此價額六萬八千三百十六圓で十年度に比すると四萬八千六百八貫四萬四千圓の增加である

右は主なる金肥を擧げたのであるが此外諸種の金肥を合算すると十一年度に於て二百九十二萬七千三百八十九貫此價額五十七萬一千五百四十七圓といふ多額に上り之を十年度の總計に比較すると七十三萬七十四貫廿萬六千三百九十圓の增加である

是等金肥の供給地を調べて見ると大豆粕は大連安東の二方面から移入し大連物は汽船、安東物は汽車で運んで居る價格は何れも一枚(七貫五百目)二圓四十錢といふ相場である米糠は道內で生產するものと道外或は內地から移入するものもある過燐酸は一貫目四錢七厘位で果樹及米作に用ゆる硫安は鎭南浦二神の製錬所と內地と諸方から供給するが製錬所はから灰色を帶びて居るが內地製の物は純白である一般には此純白を好むない價は一貫目八十三錢五厘で使途は麥作を主として稻作にも使用するが使用法を誤ると作物がぼやけて稻作ならば所謂『いもち』(稻熱病)がつく恐れがある然し此害は一般に能く此使用法を心得て居るから滅多に失敗することはないさうである

府內郵便貯金高

京城府內各郵便局所に於て取扱つた六月中の郵便貯金は預入口數三萬二千六百八十二口で金額三十五萬八百十四圓又拂戻口數は一萬一千八百六十九口金額卅四萬四千四百九十八圓である

辭令

【東京電報】

朝鮮總督府郡守 金元玉

任總督府理事官(八等)

總督府理事官 安貞煕

任總督府郡守(五等)

出張命令

【東京電報】二十七日附左の通り發表ありたり

內務省防疫官 西龜三圭

朝鮮へ出張を命ず

●商工新聞日刊內許 朝鮮商工新聞は從來の週刊より日刊に認許の內示ありたる由にて九月一日より實現し主として京城市場を中心に經濟記事の報道を爲すべく元朝鮮新聞營業部長齋藤五吉氏入つて總務となりしと

東拓肩替

鮮銀固定貸

昨年鮮銀が鮮內固定貸出しを東拓に肩替りしたる分一千四百萬圓(一千萬圓は誤りならん)は東拓發行の社債を鮮銀より去る十二月二十六日大藏省に買上げ得たりと

個人金利昂騰

十一年中に於ける全鮮の個人間貸付金利(百圓に對する月利)は內地人間平均二錢三厘、鮮人間三錢四厘、外國人間二錢九厘、內鮮人間三錢五厘、鮮外人間三錢一厘であるが一ケ年中に高低を比較すると

	最高	最低
內地人	四二	二一
朝鮮人	四九	二二
外國人	三九	二一
內鮮人	四七	二四
鮮外人	四二	二四

で內鮮人間の金利が高率を示して居る、鮮人間の金利は從來の習慣もあつて概して高いやうだが內鮮人間は年々取引關係が密接となり從つて貸借金額の增加する割合に金利は騰らぬやうだ、是は信用取引が確實に行はれてゐるからで將來內地人間の金利よりも低落するかも知れない、鮮人と外人間の取引は甚だ振るはぬやうだが個人金利が不況以來漸次昂騰を示してゐるのは對銀行信用の減退の結果であらう、尙全鮮に於ける市場金利(十圓に對する月利)は左の通りである(單位厘)

最高	最低	普通
九三	五〇	六五

輸入外米取引

鈴木商店にて輸入せる外米は南鮮地方より引合ひ多くあり二十五日迄に一萬袋を賣約したが目下米價不安定の爲め相手側にても躊躇の模樣あり大口の注文は八月以後であらうと。

滿洲銀行認可

滿洲銀行は七月三十一日創立總會を催すべきが同日を以て大藏省及び關東廳の認可ある由鮮銀本店へ入電ありたり

京日評壇

和田財務局長が歸任する、例の拓殖經濟調査會は相互に腹の探り合ひだ、斯ういふことの必要に成つて來たのは新領土と本國との間、又新領土相互間の關係が密接に成つて來た證左だ、和田局長たるもの如何なる腹を採られたか、但は先方の腹を探り得たか知らぬが、何れにしても大局から見て結構なことである。◇

支那の日貨排斥は追々下火に成りさうだと、見て來た人の話、無論然うあるべきことだ、實際需要者を困らせるボイコットが永く續いて堪るものか、ボイコット運動論者も、この頃の狀態には根氣も續くまい、日本の帝國主義がどうの、外交がどうのと種々の理屈を捏ね混ぜてボイコットに意義をこじつけた連中の顏が見たい。◇

今次支那の日貨排斥は、確に日本の商人や製造業者に好い訓誡を與へた其れは石鹸、燐寸其他或種の雜貨類は日貨排斥が熄むでも支那の市場は從前通りの需要が起るまいと觀測されて居る、之れは粗製濫造をやるなといふことだ。◇

朝鮮農業共進會の前人氣は却々素晴らしく此の調子で行けば豫期以上の成績を擧ぐるに違ひない、何んといつても斯ういふ計劃は官民合同の努力に俟たなければならぬ、今回は總督府でも大分力瘤を入れ民間側に於ても熱心に奔走してゐるやうである新秋十月天高く氣淸し、今から其盛況が思ひやられる。◇

露國共產黨は米國に對して新運動を開始せりと外電は報ず、之れ蓋し米國の二三議員がモスコー訪問の際心にもなき同情とお世辭を振りまきしことが運動の機運を助長せしめし所ありと推測されてゐる、現今の勞農政府に對しては假りにも白い齒を見せる事は禁物で矢張り英國式に國際上利害問題に關係なき限り超然として冷靜の態度を持してゐることが賢き策である。◇

公正會の領袖福原俊丸男が脫會し研究會へ入會したことは、平靜なる昨今の政界に一小波紋を描いてゐる、同男の進退に對する世論は區々だが中には同男が朝鮮合同私鐵會社長たるべく便宜上研究會に入會したのだなどと見て來たやうな想像を逞しふしてゐるものもあるがソンな想像は土臭い、唯福原男が平素口癖のやうに『アンナ黨派は打壞さなければならぬ』と言つてゐた其黨派に這入つたのが聊か合點が行かぬ

軍馬八頭

來ル七月三十一日午前九時光化門通朝鮮軍司令部附屬廳舍ニ於テ賣拂ス

往診 自午前八時至午後十時

宅診 (午後二時以後)

花柳病科は夜間診療

入院隨意

壬生醫院 電話六二一番

(仁川仲町二丁目)(仁川俱樂部前)

奉天 ミヤコホテル

洋鐵鋼鐵道船舶材料其他工業諸器械附屬品商

角野商店

釜山幸町 (電話二三三番)(振替京城一三三九)

嫁入 御婚禮用は特に勉强して居ります

東京式 破格に安價なる既製品數種あり

本町三丁目京劇前

調香師 村瀨香濟店

秋の京染

天候よき七月は京染の最好期

新柄見本 模樣圖案 新案新荷著

早い樣で早くない

京染を御進め致し外

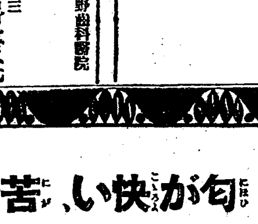
京城 本町三

ゑらぎ屋

新聞は京日京染は

移轉廣告

今度左圖の所に移轉致しました



三角地至開山漢江通り十三

上野齒科醫院

文化 三味線譜

杵屋彌七編

長唄はうた

定價一冊三十錢 二十錢

三味線が一人ですぐひける是非一冊を求められよ

琴 浮山 著荷

定價表無代進呈

京城本町二丁目喜樂館横

琴三味線 商 米川樂器店 電話一八三六番

脂臭くない、匂が快い、苦味がない、味が良い

ミツワ煉齒磨

丸見屋商店 ミツワ石鹸本舖

眞の高麗人蔘

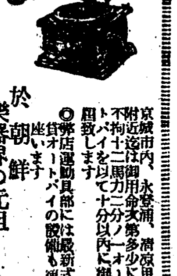
眞正高麗 人蔘エキス

御服用あれ

釜山辨天町

藤田藥舖

電話長八一番



君よ知るや 樂器はセヤマ

カタログ無代進呈

於朝鮮 樂器界の元祖

京城鐘路大通り セヤマ樂器店

京城鐘路(鍾路警察署前) セヤマ運動具部

獨逸ピアノ 山葉オルガン 鈴木バイオリン 野球用具 テニス用具

◎弊店運動具部には最新式貸オートバイの設備も御座います

京城市內、永登浦、清凉里附近迄は御用命次第多少に不拘十二馬力二分ノ一オートバイを以て十分以內に御届致します

產婦人科 小兒科

女醫遠山醫院

京城永樂町二丁目交番所前 長電話本局一六三四番

十二吋 十六吋 自動扇風機 多數新荷著

京城黃金町三丁目 山陽電氣商會 (電話本局一四二五番)

家が潰れて九名即死

主人は傷害罪で警察に召喚中に幸に一命を助かる

瀧の如き山間の激流で農作物は全滅　慘憺たる新灘津附近の水害

京畿道長湍郡で被害の最も甚しいのは新灘津の附近なる大田郡北面で同面龍湖里一二二李鍾棗の家は二十五日午前九時半頃雨の爲め山が崩れ土砂岩石は激流と共に流れて來たので家屋が倒壊され李鍾棗の母朴氏（五〇）と同人の弟の妻姜氏（三〇）二女李平今（一五）長男李哲雨（一二）弟の長女李陽順（一〇）と隣家の人で遊びに來て居つた同里一六五李貞昧（二七）と同里李□出の妻姜氏（二〇）と同人の長男李永雨（四）等八名は即死し同里一八五李□業（二三）李好平（一〇）金宗吉の妻崔氏（三〇）の三名は重傷を負ひ李の雇人申明化（四〇）は輕傷した、同面新岱里一崔乙用の嫂吳氏（二六）も山崩れに埋沒されて悲慘なる最後を遂げた、この外に壓死せるもの多く、而して龍記李鍾棗は同地有數の資産家で家屋廣きために隣の者が遊びに行つて居たので又李鍾棗の助かつたのは丁度二十四日に傷害罪で告訴され大田警察署に呼出された翌日のことで警察に出頭して取調べを受ける事になり生命を助かつた家族は李鍾棗の外同人妻沈氏（三〇）と弟二人、弟の嫁、長女等六名である其他一般被害に就ては倒壊家屋四戸半壊一流失一にて既報の地點にある部落には浸水家屋多しく山間の激流は瀧の如く流れ込み土砂浸入の爲農作物は全滅したのみならずその形も失つた所もあつて全然收穫の見込みのない田畑七十町歩に達し損害見積約三萬圓であらう今日は天氣は晴れてゐる（廿七日新灘津にて特派員發電）

濁流に浚はる　砂防作業中の青年

忠南大田郡貢湖里某（二〇）は二十五日午前九時同里錦江上流の附近にある谷に於て土砂を防ぐ爲に作業しつゝありしが突然高所より山が崩れた爲め押し流され濁流と共に死體は行方不明となつた所轄警察では捜査に努めてゐる（大田特電）

京義線白馬石下間　大混亂を呈す　旅客三百名立往生

白馬石下間に於ける線路の水害破損は鐵橋一ケ所堤防約四鎖の崩壞にて線路は約三時間にて復舊せるも堤防は目下漸々に增水し線路上三尺を越えつゝある爲め復舊の見込立たず列車運行は安東驛に停車中である又定州には旅客三百餘名停車し炊き出しをなしてゐるが被害區間は目下混亂狀態にある（安東縣特電）

破損箇所五十町　廿九日正午迄に開通の見込

白馬石下間の線路破損箇所は南大門起點二九七哩一八鎖の地點にて約十一鎖、崩壞し水深八尺に及び應急工事の爲め急派せる百五十名の人夫は肩までの水を冒して防禦工事に努めたるも水勢早くして手の附けやうもなく堤防の崩壞を傍觀するの已む無き有樣である、安東鐵道事務所運輸課員の語るところに依れば午後五時頃より漸々減水しかけたので此分ならば二十八日早朝より應急工事に掛ることが出來るので二十九日正午までには開通の見込であるそれ迄は破損の箇所約五十町は徒步にて連絡するつもりであるが尚急のため二十八日朝新義州より川蒸船三隻を輸送する筈である（安東特電）

鴨綠江增水　安東舊市街浸水

鴨綠江一帶は連日の降雨に河水約九尺增水し尚漸々增水しつゝあるが舊市街江岸の家屋は浸水のため山の手方面に避難しつゝあり（安東特電）

京電へ批難の聲

虛僞の領收書で不當利得　會社の態度が冷淡だ—と

京城電氣會社が電燈需要者に對する批難の聲は近時又もや喧しくなつて來たがそれには相當の理由と反證があり會社の使用する集金人が金額虛僞の領收證を交附したり料金の不當利得と云ふ事實がある府內西四軒町一三〇番地小使金政燮が從來十燭二燈を使用して居たが六月限り一燈を中止する樣電氣會社に申込んだ所六月三十日社員が來て電燈を取除けた上取除け料一圓を請求したが當時家には妻一人で一圓の金が無かつたので明日主人が歸つてから持つて行くと云ふと社員は明日になれば七月だから一ケ月分の料金と取除料金が入ると云ふので無理な事と妻女は隣家に頼んで一圓紙幣を借り支拂つて領收證を受取つたので既に一燈中止の手續きが濟んだものと思つて居ると七月廿五日に別の集金人が來て更に二燈分の請求をするので事の次第を話して領收證を出した時始めて領收證の金額が五十錢と記入してある事を發見したので其不法を鳴らすと『請求書に二燈分としてあるから』と『會社に行つて呉れ』と云ひ且つ『請求書の整理上一燈支拂つて呉れ後で返すから』と遂に全然手續きを完了して中止した一燈分まで不當に徴收して引揚げた依つて金政燮は二十六日會社に出頭し事情を述べたが會社側では取除け料金は五十錢で領收證には五十錢領收とあり又不當に一燈分徴收は最とも不法だと

東宮の御元氣

御聲高らかに叫び給ひて　絶勝を愛でられつゝ頂上を極め給ふ

富士六合目邊にて風は稍強くなりたれど之れとても汗ばみし肌に涼を呼ぶ位にて登山には絶好の日和である甲州、信州の山々は指呼の裡にあり遙かに山中川口河口湖の銀色に輝き又吉田の町は東西に點々とす、東宮殿下にはヘルメット帽に運動服カーキ色の巻ゲートルに赤革の運動靴を穿たれ鐵頭の杖を持たれて御氣軀も御機嫌も麗しく御顔にこやかに西園寺公、二荒伯など、愉快なる御態にて御呼かけになり殿下に展開する壯大なる光景に驚し御眼を止めさせられ御聲も高らかに絶叫され聊かの御疲れも見せ給はず時折感嘆を發しみて御詠しなどあらせられた陸大尉は無事御安著の報を託した傳書鳩を飛ばした、羽音強く飛び去つた鳩の行方を微笑ませながら見送つて居らせられた奥宮の御休憩所で御晝食を召されそれから供奉員數名と御鉢廻りを遊ばされた、かくて午後二時半頃上御出發、葛折なる熔岩の間を七合目に降りさせ給ひ十五分御休憩の後三時四十分砂走から御徒歩なる殿下には四時四十五分一氣に二合目まで御下山、それより御愛馬『山吹』に召されて五本松に御成り暫時御休憩後自動車にて御假泊所に御歸還あらせられた（御殿場電報）

富士頂上の攝政宮

富士山頂は快晴である、海拔一萬二千餘尺の山頂に立たせられた殿下には最とも御滿足であらせられた。

海防艦『八雲』來月仁川へ廻航

日露戰役當時朝鮮沿岸に遊弋を試み武勳を輝かした海防艦八雲（九千七百三十五噸）は來る八月中旬仁川入港の旨仁川府に通牒があつたと（仁川）

婦人生活改善講演會（昨夜公會堂にて）

千餘の女性に向つて家庭生活の秘訣を說いた中村久榮女史

本社主催婦人生活改善講演會は二十七日午後八時から長谷川町公會堂に於て開催された定刻本社新井氏拍手の裡に登壇し講師中村久榮女史を紹介し女史再び沸るゝが如き拍手に迎へられて登壇、『懷かしい內地の御婦人を前にして意見を述べることが出來ることを無上の光榮と思ひます遙かに故國を離れてはるゞ不便をも厭はず遠く朝鮮に出て來てゐられるについては勇氣と決心とがなければ出來ないことである、殊に鮮滿御在住の賢婦は重大な責任がある、それは新附の同胞朝鮮婦人の愛導者として立たねばならぬことである』として平壤講演會に於ける聽衆中の若き三婦人が最近切に著所したる流行の態度を論じ內地婦人の表情の硬化してゐるのは三百年來の日本の習慣の惡弊であることゝ表情と感情の微妙なる關係作用を說き生活改善の意義を說き改善されたる生活とは調和されたる生活である、調和された生活は文化的生活である文化的生活を營むと勢ひが出る勢ひが出ると能率が上る能率が上れば國富を增進する生活であると滿洲婦人の生活實況を批判し家庭に於ける主婦の責任の重大なることゝ並に大膽を顧説し、午後九時二十分講演を終り九時半から實習に入つたが當日は聽衆約千名に達し非常の盛會を極めた

少年の所持金を掠奪つて逃走

府內黃金町李某（一七）が二十七日午後六時十分頃芳山町一三九番地前の街路を十八圓の紙幣を握つて通行してゐると十八歲位の鮮人が現れ其紙幣を掠奪つて逃げて行くので大聲を擧げたが都合よく附近に居合せた申澤鉉が追かけて取押へて呉れたので李某は大喜びで歸宅した、因に犯人は府內孝義洞無番地不詳李孔植方李在宜（一八）であつた

夜間金庫　第一日の成績

京城府廳の夜間金庫は豫定の如く二十七日から府廳前と本町五丁目の二箇所に開設されたが府廳前では午後十時までに十五名からの預入者があり總額一千圓に達したと夜間金庫は引續き三十一日まで開設して府民の便宜を圖る筈

家賃が安い上に就職まで世話する

獨立門外保隣會の貸家　三百餘名の借家人が懇親會を開く

市內西大門外獨立門の側に李氏等の財團法人保隣會が社會事業として建設した七十七戶には三百餘名の可憐なる貧民が低廉なる家賃で居住し又同會で就職の世話をして其半分は相當の職業に從事し樂しく人生の歡喜を感謝しつゝ平和な生活をしてゐるが來る二十九日はこの家に住居を構へてより滿一周年になるので彼等は其れを記念せんが爲二十七日午後一時より獨立門の傍なる廣場に於て懇親會を開いた當日は住居者の全部及び來賓有志も多數列席し互に昔を語り將來を計り談笑に耽り酒肴を共にして午後四時散會した

豪雨を冒して交戰

時局標榜の賊徒二名を逮捕　孟山署近來の大手柄

平安南道警察部に於いては鐵木警部が期に入ると同時に匪賊團の侵入を防ぐ爲め道界方面に警備増員を行ひ警戒をさんゞ怠らざりしにも拘らず七月十一日未明突然五人組時局標榜の賊徒德川郡內に出沒し各所を荒し廻る旨情報に接し德川署員大活動となり百方捜査に努めたるも既に彼方に逃走せる形跡あり何等獲る所を見ざるうち又復どうして警戒を突破して來たのか七月二十二日午前一時頃孟山郡智德面寺里の安士民方へ拳銃携帶の賊徒二名闖入、『我等は大韓獨立團員なり軍資金を提供せよ』と拳銃を發射して威嚇せるも現金が無かつたので目的を達せず逃走した急報に接した孟山署は直に捜查隊を派し追跡したが見當らず越えて二十五日午後二時頃更に北倉面龍居里に現れ部民に對し附近の素家を尋ね僻沼面金寬玄方に赴き食事を要求したる事實を探知したので荒井警部補以下十八名の捜查隊を編成し二十六日午前一時被害地に急派せしめ極力搜索の結果同面龍山里山中の獨立家屋に潛伏し居る現場を發見、折柄の豪雨を冒して之を包圍し何れも死力を盡くして大亂鬪の後遂に賊徒二名を逮捕することを得た、我に何等損害なく、コールト式拳銃二挺並に彈丸等多數物件を押收した目下賊徒は本署に護送中である（平壤）

徽文の野球選手に奇怪な噂が立つ

朝鮮の球界を代表して大阪へ遠征するので問題となる

京中に勝つた徽文はこれで愈々宿望の大阪の大會に出場する事になつたのであるが此處に京城の球狂連の間題とされて居る珍事があるそれは甚く世評に上つてゐることで徽文高普校が野球選手に給料を支拂ひ私立校で自由な處から選手を學生として他に置いて居ると云ふ事である而して來々選手等は年齡既に三十歲に近いとまで稱されてゐる若し此の世評が事實であるとすれば徽文が出た名譽は既に空なるものであり、又全國大會に於ては類例の無い珍問題として取扱されることであらう此の時是が京城通信部及び之に據つた體育協會は吾々朝鮮ファンの爲めに何と申譯をするかと云ふので、此の球狂の間には常識の一考が必要と思され居る問題は徽文校野球部とする選手チームと認めるか否かにあるのである。

締りの無い家庭を覘ふ夏の小泥捧

每日四五件の被害屆出

例年夏枯時になると盜難の如き犯罪は比較的少くなつて來るものであるが今年は之と反對に增加して物盜が多く各警察に屆出る盜難件數は一日平均四五件に達して居る七月一日から二十五日迄本町署で受付けた盜難件數は既に百七十六件の多きに達して居り廿一箇所の交番中最も盜難の多いのは花園町、黃金町二丁目、本町四丁目の管內で被害者は家人が不在中に戶締を怠り或は家人が居てもヒツソリとして居ると泥棒が來ても氣付かないやうなことがあるので小泥棒が飛び込んで盜み易い日用品等を竊取されるのであるから一般に注意するのが肝要である

京城府の新調查係長　山本貫一氏

府廳の調査課を新設する爲め府尹が人材を拔擢して居ることは周知の事實である、既に衛生課には我國有數の衛生學者加藤貫氏が就任して府民の一般衛生並に衛生施設の改善を企劃し府民亦大に期待して居る次第である、次に調査係長の事務は之れまで上杉氏が取扱つて居たが今回山本貫一氏が係長として赴任する事に內定して居る、山本氏は大正五六年の京大出身の法學士で學生時代より大阪朝日新聞等に寄稿し卒業後は同社の囑託として幾多の著を編つた人で現今では勞働問題に就て造詣の深い人である同氏は八月一日頃赴任の豫定であるが加藤氏と共に其の活動を期待するもの府民共に大である。

泥棒を捕へたが被害者行方不明

府內蓬萊町一の一五三東昌旅館李錫植方客引平安北道宣川郡府岩里生れ南旭明は止宿中の黃海道海州郡金某（二〇）よりルヒネ購入方依賴を受け其代金として渡されたる金二十七圓を横領し大田に逃げ來りたるを大田署にて取押へ取調中であつたが大田署にては被害金を全部取戻し之を預りて本町署に照會した處被害者は行商で各地を旅行しつゝあるので居所明かならず目下行先を搜索中である

ツブ六の墜落

府內錦町九二の無職鄭小申（二〇）は何處で飲んだかツブ六となり居たが二十七日朝山梨町四〇九田九平方前の溝へ墜落して其儘死んだ

『神聖な戀に生きる』と十三の小娘が敎員と駈落

兵庫縣美方郡某小學校の敎師は自分の敎へ子なる山本純子（一三）のあどけない姿に妻子のある事も打忘れて有頂天となり純子も『妾は先生の奥さんよ』と一緒に細君を取りでゐたが一心に思ひ昨二十六日『妾等は神聖な戀に生きます』との置き手紙を遺して行方を晦ましたが純子は年端も行かぬに妊娠三ケ月となつてゐたらしく學校では校長を始め小使迄がその家人等と共に血眼となつて探し廻つてゐるが一行方知れず或は情死をするかも知れぬと警察に保護を願ひ出た（神戶電報）

妓生見習の少女を淩辱

平北道義州郡南門洞義州券番取締吳承龍は妓生見習金碧花（一五）に思を焦し情交を迫つてみたが應ぜぬので此程券番事務所の人無きを幸に碧花を呼び入れ落花狼藉に及びたる折柄事務所小使崔福童に發見され碧花の兄金炳模等が憤慨し目下談判中であるが吳承龍は券番取締を笠に今迄數回となく妓生を弄び大色魔であるが何れも後難を恐れて泣寢入となつてゐる

格子の外から蟇口を盜む　犯人大田で捕はる

府內本町住所不定崔任鳳（二〇）は本町定期市場所の某旅館座敷に吊るしありし洋服のポケットに入れありし現金八十圓入りの蟇口を格子の外より竊取し其足にて十九日大田に逃げ來り榮町東亞旅館に投宿中を大田署刑事に取押へらる（大田）

連絡船で脚氣衝心　渡航者は警戒せよ

全羅南道濟州島旌義面挾才里洪達河（二〇）は下關で船夫をして居たが脚氣病に罹つたので從弟の洪仲致（二一）を同行二十四日夜十一時下關發の連絡船德壽丸に乘り込んだが乘船當時左程重症でもなかつたので船醫も診察の上乘船を許した處航行中脚氣衝心を起したので直に病室に移し應急手當を施したが二十五日午前五時十五分死亡した同人は所持金とても僅に一圓五十錢に過ぎざるを以て乘組員及船客も大に同情し二十八圓廿五錢を醵金して死體と共に水上警察署に引繼ぎ死體は火葬に附し遺骨は同行の仲致に引渡したが時節柄近來脚氣患者の渡航が漸次多くなつて來るので船中でも特に注意を拂つて居るが同患者の旅行には往々衝心等の危險が伴ひ易いので旅行者も充分の注意を拂ふ必要がある（釜山）

佛國寺探勝客　汽車賃二割引

中央鐵道は慶州及佛國寺の名所を紹介する目的で慶州佛國寺間探勝客を組織し旅客に對し二十六日より三十日間二割引往復劵を發賣する由尙京城局でも京城、大田、金泉、金山の各沿線より中央鐵道慶州佛國寺間往復旅客に限り同期間中は二割引の連絡乘車劵を發賣すると

東倶野球團　昨夜釜山上陸

二十八日午後四時から釜山鐵道團と對戰すべき東京倶樂部野球團一行十三名は監督井出正親氏引率の下に二十七日夕釜山に上陸した（釜山特電）

機關銃隊本社見學

龍山步兵第七十九聯隊機關銃隊一百名は藤本少尉引率の下に二十七日本社を見學したが一同は迅速に紙型より鉛版、鉛版より印刷に附せられることに多大の興味を覺り一時間半餘にして退社した

演藝案内

喜樂館　本町一丁目　日活直營　電話五九七番
二十六日より提供
實寫 ゴーモン特報
日活京都松之助劇 破天荒の英雄 雲霧仁左衛門 六卷
喜劇 お早よ姐さん 一卷

天空の怪物

鄕愁の夜　全五卷

大正館　活特約　毎日晝夜　廿五日より封切
○西部活劇 ○喜劇
正義の力 全五卷
○大悲劇 二羽の小鳥 全五卷

黃金館　松竹キネマ直營　毎日晝夜　二十八日晝間より
○實寫 商店街と新上海 全一卷
○喜劇
佛蘭西魂 全五卷
溫かき淚 全五卷
大猛鬪王 全六卷

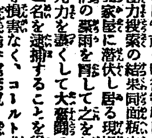
贊化病院　京城明治町一丁目　電話二四二番
内科　小兒科　入院隨意　醫學博士 古城憲治

定期取引所仲買人　太田辰之助商店　辰

鯨　赤肉 尾羽 專業問屋
尾羽毛　平井成一商店

土木建築請負業　伊藤組　安東縣三番通四丁目　伊藤晴二郎　電話四七二番

移轉廣告　男女紹介業　藝娼妓酌婦仲居　女中理髪職人
電話 金錢 貸借仲介　土地家屋賣買　貸家紹介
京城本町一ノ五一　電話本局五四〇番　あづま屋紹介所


清代のほまれ　白味噌　釀造元　日本醤油株式會社

ヘルメスウヰスキー
季節向進物品！それは先づ第一に
ヘルメスを推奨させるべからず

壽屋商店

Pompeian
ポンピアン
デークリーム

日焼けを癒し 日焼けを止める 夏のクリーム
汗や脂肪で、兎角化粧崩れのし易いこの季節に入つて、模範的な夏季の下化粧料として、メッキリさ需要を増したポンピアンデークリーム。

Pompeian Day Cream vanishing

ソウル自轉車發賣元　ユーニック及各國自轉車並ニ附屬品一式
大高自轉車商會　京城明治町壹丁目　電話本局三〇〇四番

魂の力（第二八四）

中川雨之助作　小寺柳村畫

妻として

鐵一郎は途中で泉等と別れて、十時過に我家へ歸つて來た。

『おい、今歸つたよ』

鐵は玄關で聲をかけながら、座敷へ上つて、靴を脫いでゐた。

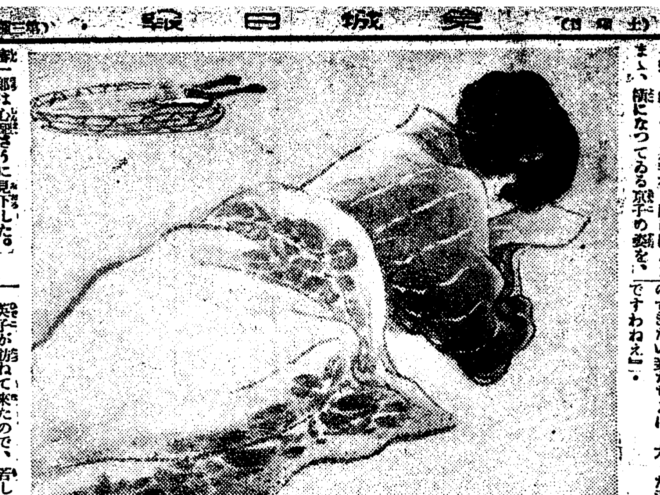
いつもならば、聲を聞き附けて、直ぐに出て來る筈の京子が、今夜に限つて出て來なかつた。不在らしい容子でもないので、鐵一郎は不思議に思ひながら、奧へ入つて行つた。

座敷へ來てみると、そこに京子が橫になつて居た。

『お歸り遊ばせ』と云つたが、見たところ彼女は起上がるだけの元氣も無ささうだつた。

『何うかしたのかい。何處か氣分でも惡いのぢや無いか』

鐵も釣らず、只毛布を腰に纏ふたまゝ、橫になつてゐる京子の姿を、



鐵一郎は心配さうに見下した。

『えゝ少し頭痛がしたものですから……』

京子は力無げに起直つた。彼女は鼻を詰らせて、瞼が紅くなつてゐた。今まで泣いてゐたのだつた。

『可いよ／＼、僕が一人で行るから、お前は寢てお居で』

鐵一郎は無理に京子を寢させて置いて、自身で洋服を着換たり、水を汲んで來て汗を拭つたりした。

京子は心で濟まないと思つた、が起上ろふにも、何うにも頭が痛くて、起られなかつた。

『貴郎、いまゝで警察に被居て？』

『あゝ然うだよ。實に莫迦／＼しい目に遭つたものさ』

『もうお調べが濟んだのですか。もう警察へは行かなくても可いのですか』

『あゝ惑かり片が附いたんだから、安心するが可よ。泉君たちも、僕と一緒に歸つて來たんだ』

『まあ然う。それは宜かつたわねえ』

一旦警察へ留られて歸つて來た良人に、夜具で衣服を着換へさせたり、水を汲ませたりするのは、濟まぬことだと思つて、京子は凝ぐましくなつて來た。

鐵一郎が茶の間から座敷へ戻つて來ると京子はいつの間にか起上まで來て坐つてゐた。

『今日、社長の令孃が來て見えたさうだねえ』

『えゝ先刻來やいました。警察の方へ行かれましたか』

『あゝ警察へも來て下すつた。社長を說いて我々のために釋放運動を行て見えたんだ。令孃は若いが、なかなかの敏腕家だといふ評判の人なんだからね』

『園高にテキハキと仕た方ですわねえ。それに大層美人で被居やるわねえ。貴郎が警察へ行つて被居やると聞いても、お尋ねにさへ行くことのできない妾たちとは、大した違ひですわねえ』。

英子が訪ねて來たので、若し京子が感情でも害してゐるのでは無かろふかと、鐵一郎は危んでみたが、まさか然うでもなさゝうだつた。

『令孃にした所で、やはり自身の會社が可愛いから、活躍もするのさ。現在では社長の秘書役同樣といふ格で働いて居られるんだからね。それに相當に理解をも持つてゐて與れる人らしいから、是からは彼の令孃を相手にした方が話が出來さうなんだよ』

『泉さんたちは、此後もやはり運動を續けてお行なさるんでせうか』

『そりや行だろうよ。此儘中絕する譯にも行かないからねえ』

『また警察沙汰になるやうなことは無いでせうか』

『そりや分らんさ。だが然なことの無いやうに、巧く行るんだねえ』

『然う』と云つたきり、京子は深く俛首れて終つた。

面と向つて鐵一郎には言はないけれど、京子はどれだけ心を痛めたか知れなかつた。今日一日ですら、彼女はげつそりと窶れたほどであつた。

良人の運動の繼げられる間、敏感には、不安の黑雲が依然纏ふてゐるやうに彼女には觀ぜられてならなかつた。

京日文苑（投稿歡迎）

短歌題『雨』尾上柴舟選
俳句題『行々子』內藤鳴雪選
川柳題『虎』井上劍花坊選
締切 七月三十日（各題共）
賞金 天一圓、地一圓、人半圓
佳作 一題一人三句、各題別紙
用紙葉書、雅號住所氏名明記
京城日報社『京日文苑』宛のこと
其他 各地會報歡迎。

俳句　內藤鳴雪選

題『夏木立』＝（二十）＝

○
夏木立一徑に沿ふ水白し　京城 白雨
夏木立に少し隔てゝ水車鳴る　金剛山 羅舟
○
地藏尊涼しく立ちて夏木立　京城 松壁
夏木立我が物顏に蟬の鳴く　衆二浦 一步
○
旅人の立ち去り兼ねて夏木立　京城 松壑
夏木立乙女同志は杖もなし　同
○
夏木立肌冷やく／＼と風親し　龍山 四樂
夏木立いつも親しく通りけり　同
○
ひいやりと石の地藏や夏木立　茶山 池遊
笑子の聲ありと聞くなり夏木立　同
高樓をめぐりて杉の夏木立　同
○
チョロ／＼と淸水流れて夏木立　龍山 松壑
急げども足は勞れて夏木立　同
○
麥刈の童飼するなり夏木立　京城 卓美
早や邑の入口見えて夏木立　同
○
日盛りや皆來て憩ふ夏木立
夏木立牧場は暮れて煙這ふ

子の日會句集（京城）

『梅雨晴』『緋鯉』『羅』

六點
夕風に羅すべる衣桁かな　鶴仙

五點
梅雨晴の庭樹脂質に膨れ兇　左人
梅雨晴や洒庭の風冷やかに　鶴仙

四點
梅雨晴や羅緒の襯に見る日哉　殘骸
羅の主人大き入うなづけり　秋絛
土手下り蛇の水きる五月晴　同
土に入る鍬の深さや五月晴　錦花

三點
梅雨晴や大きく殘る草鞋跡　淺子
梅雨晴に午砲大きく聞え兇　精華
梅雨晴の硝子戸涼く縁る女　殘骸

二點
羅や寶石店の灯明るし　六郎
乾す下駄に梅雨晴の陽の光り兇　乙骨
羅の月に地肌を透かしけり　精華
緋鯉跳ぬ池に對して書院哉　左人
羅の腕螺鈿の卓に倚る　同
梅雨晴を拭ける硝子に陽の光る　乙骨
緋鯉輪を作つて運の微動哉　兎耳

平壤川柳研究會

『淚』　楠山大納言選

五客
擬人の淚は膝を濡すなり　入寅子
空淚旦那それとは知らぬ也　愛の人
偽淚母の鬠操り又せしめ　苦骨枯
朝歸り高い淚を見て歸り　茶目坊
迎へ火を母は淚で焚いて居り　美濃守

人
淚もろい娘に戀を知り　呑天坊

地
婦人席暫し淚をすゝる音　柳村

天
牡丹刷毛淚の跡がありありと　煙の人

軸
言ひ切つた嫁に止め度のない淚

湖南吟社（大田…風骨庵）

五十五回—七、二一
しばく／＼に降る雨さし蕃茄畑　陽水
風涓そ水の小渦や日高散る　同
小窓から卵子買ひけり簿草　同
蕃茄に夜の影濃しや卓の上　原人
鉢の水のこり少しや兒の日高　同
コード伸して探る灯に見る簿草　同
群れ日高木口を順に上り兇　同
實習や蕃茄の畑を通りけり　濤波
休みあけの校舍の裏や簿草　同
二つ三つ見えしトマトの丸さ哉　麥
旅の目をするくぬけし日高哉　同
雨の色みな簿木に集めしか　同
トマトーの赤き嬉し裏畑　ミネ女
鍰のくらき流れや群れ日高　同
掃きためし庭の窪みや簿草　淡夢
蕃茄を倒して止みし風哉　同
日高川芝に脫ぐズック靴　同
電や閣の簿木もの／＼し　同
斑のあたり背さ殘し赤茄子　冷味
人影にちりし日高や集ぐ燈　同
灯明りにぽつと大きい簿草　同
赤茄子や買はれたる夕豆腐　風骨
下駄投げて飛ぶ川幅や群日高　同
水汲夫代はりて來たり簿草　同

平壤より安東へ

柏原 常葉

碌らなるポプラの蔭や白き人
梅雨いまだ川としもなき道の溜

安東縣
安東の闇濃々と明け易き

鴨綠江
短夜の櫓の長さを渡りけり
短夜の支那街既に灯の消ゆる
街走る馬車の挾や暑からめ
支那街に人織る夕べ暑さかな
支那店に値切るも暑き日なり兇

新刊紹介

▲農村（七月）二十錢 大阪西區梅本町五三 其社 ▲心の花（七月）三十五錢 東京日本橋區本石町一の一 竹柏會出版部 ▲かなりや（七月）＝野口雨情民謠號＝五十一錢 東京小石川區白山御殿町三三 其發行所 ▲發動と園藝（七月）＝夏季多產秘訣特別號＝兵庫縣武庫郡鳴尾農藝園藝社 ▲あぢさゐ（七月）二十錢 甲府市櫻町四丁目 常綠花社 ▲民勞（七月）三十五錢 東京市下谷區上根岸町四三 大和民勞會本部 ▲水產界（七月）三十錢 東京市赤阪區溜池一 大日本水產會 ▲性と愛（七月）五十錢 東京神田區東紅梅町二 性愛社 ▲極東（毎日曜發行）二十五錢 大連市若狹町四五 極東週報社 ▲婦女新聞（七月）第四日曜號十二錢 東京淀橋角筈九三 其社 ▲白道（七月）十錢 東京牛込區橫寺町八 びやくだう社 ▲隨鷗集（七月）五十錢 東京麻布區仲之町一一 共吟社 ▲靈照之友（七月）四十錢 東京京橋區南金六町六 其社 ▲電氣界（七月）卅五錢 大阪北區若松町二六 電界社 ▲朝鮮鐵道協會々報（七月）五十錢 京城府黃金町二 其協會 ▲朝鮮農會報（七月）三十五錢 京城黃金町二 其會

讀者らん

▲本町一丁目の鐵管埋替工事のため九日の火事騷ぎで消防隊は活動上大に困つてゐた樣だ（本町生）▲あや子嬢へタッチングは太平町本社裏大東市子夫人が教へて居られますが七八月は御病氣のため休み九月から每週水曜と土曜に教授されるとの事です（係）▲滿洲に居つた者で支那語が少し解ります土木建築等の現場の支那人夫監督にお使ひ下さい（御願升生）▲宇津草氏へエルネマンの小型交換してもよし（社內多田）▲マンドリンを初步から教へて下さる方なきや（エスケイ）▲內藤鳴雪先生の御住所を此の欄で御教示下さい（知り度き生）▲東京麻布區笄町一七五番地です（係）▲府內にてどこか美容術とマッサージを教授する所がありましたら教へて下さい（みか子）▲二十日時色のチヾミを御買になつた第一高女生徒雨傘をお間違いにならなかつたでしようか（本町四丁目坂元綿店）▲櫻井町一丁目サッポロバー前菓子屋の橫に何時も荷車二臺と藁叭け放しの壁芥箱あり其左側に燒物屋の便所の汲取口道路に面し不潔甚たし時節柄至急相當設備を乞ふ（町內一住民）▲大のキネマ狂です鎭南浦にて東京の松竹、日活キネマは當地と同じ樣にやつて居りますか（キネマ狂）▲朝鮮では小學校本科正教員の免許狀は得られませんが內地小本正に當る小學校及普通學校教員第一種試驗があります委しきことは朝鮮教育法規を參照なさい試驗期日は十月頃です高女出身者は修、教、數、國、漢、歷等位の受驗課目があるだらうと思ひます委しくは昨年の九月頃の朝鮮官報を見なさい教員養成の學校はありますが稍缺募集はせないだろうと思ひます合格すれば訓導として採用せられ升（去年受驗生）▲宮內敏子さん十九日の晩京本町四丁目で教育結婚資金保險證券を拾得しました御住所が分りませんから御預りしてゐます（舟橋町二一七三ノ五木栗）

知事訓示

…を加へつゝあるのであります…り、然らざるも常に道路の狀況は…に土木管理を設いてある所もあ…ば、此の邊は篤と考慮せられまし…て、三等以上のものとの連絡其の…

近著しく增加をしました一般…の負擔も大正七八年の頃に比べて…實であります、從來我朝鮮に於け…る納稅の狀況は惡い方ではなかつ…と云ひませうか、納稅を其の義務…として果する習慣が瀰らぎつゝあ…く措いて、更に凡ての人の最も…好意する財物を徵收するのである…斯樣な狀況の下に、徵稅のことを…開拓に努力しめるに就ての用意は…するに連れて、衡平を缺くに於て…る實際上の不都合が甚しくなつ…何よりも肝要なこと、思ひます、又…上の工夫でありますが、之…

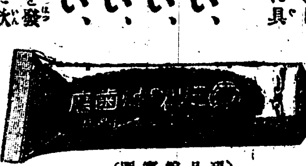
…福田淸水兩氏

◎ミツワ煉歯磨（みつわねりはみがき）　チューブ入 定價 壹個 金五拾錢

此ミツワ煉歯磨は、煉狀でなくては應用されない齒牙及口腔一般の衛生保健に必要な特殊の有效原料を調合したもので、歯磨としての效果を悉く十分に具備するは勿論、

特徵
脂臭くない、
苦味がない、
味が良い、
匂ひが快い、

防腐殺菌制酸の效力を發揮し、歯磨使用後直に飲食しても、其の香味に毫も障がない。
舶來のそれと比較御試用を希ふ。


（現品縮寫圖）

賣捌 化粧品店・藥舖・雜貨店・最寄に販賣店なくば直接本舖へ御注文あれ（郵券代用不苦）
◎ミツワ石鹼本舖 東京市日本橋區橘町四丁目 ◎丸見屋商店 電話浪花三二四八・三〇九・四〇四番 振替貯金口座東京七一〇番

痔疾專門 入院隨意
京城久枝肛門病院
京城明治町二ノ三三 電話本局二一〇二番病院用 三七二一番宅自用

各種電燈裝飾器具卸小賣
芝浦製扇風器 マツダ瓦斯入電球 裝飾用花入電球 特約販賣
T.O 京城明治町二ノ六六 岡商會 電話本局長一一四九番 振替口座京城六三三番

天然炭酸水の名譽 附 天然サイダー
嚴密なる御撰擇の結果最良のものと認められ李王職に於て王殿下の御常用水として年中御買上の光榮を得たると朝鮮總督閣下、政務總監閣下にも常に本品を御飲用あり深く本商會の名譽とする處如何に本品が他品に比し優秀なるか是非一度御試飲を

◎他品に異なる本品の特徵◎
忠北淸州椒井の鑛泉に依り製したる天然鑛泉にして絕體に鐵分を含まず。瓦斯を弱くし甘味を強くせず多量に飲用するも支障なく却て胃腸を強壯にし、永く混濁腐敗沈澱の患ひなく特にスチール天然炭酸水は患者の飲料として最適なる衞生に頂きを置きし點

天然炭酸水 天然サイダー 一手販賣元
製造元 合資會社 中原商會 京城 振替京城三〇〇二番 電話光化門六四〇〇番
京城日報代理部
各地特約店 大邱 小畑平太勇 大田 [illegible] 釜山 浦瀨次郎 陰城 古橋道館 淸州 大田酒屋組合 今西誠一 ホテル 山田 川 佐藤保治商店

タイプライター 良品極廉速送
活字 熊本市紺屋今町 酒井活版製造所 長電一七四五番 福振三三〇一番

耳鼻咽喉外科專門 ドクトル 小島醫院 京城本町三丁目 電話本局三三五五番

內科 外科 小兒科 花柳病 仁川宮町 松本醫院 電話三四五番 X光線科 齒科

模範 全乳 ▲李王職御用 ▲鐵道病院御用 東亞牧場 太正肥醫主（電話五二番）

鞄は丸喜のカバン
七月中 夏季割引賣出
合資會社 丸喜商會 京城本町二丁目 電話本局二三七七 振替三七一〇番

牛印
◎牛ニハ蠅ガヨクトマル!!
『ダレズ流レズ蠅ニゲズ 安クテヨクツク牛印』
專賣特許 西洋ハイトリ紙 島田商會謹製
陸軍、監獄、學校、各道廳其他一般御用品
▲特約店募集 一、有効確實、使用輕便ノ理想品實ニ類少多ヲ不論大々的特價提供 見本無代進呈
滿鮮販賣部 釜山幸町二丁目三九 中村石松

眼科專門 金井眼科醫院 京城若草町（黃金町通り新道路中程） 電話一五五六 ●入院設備 ●日曜祭日診療午前中

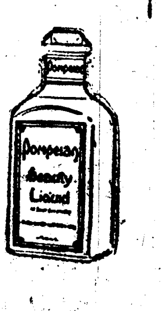
內科 小兒科 產婦人科 皮膚病 花柳病 平壤幸町 金子病院 電話二四六番

胃腸を強健に變質す
不思議な作用を有するタラコン

竹井蓮齋先生發見のタラコンが、胃腸病に奇效あることは、世間一般の認むる處で、新しくてこんなに好くきくか、と專門家も不思議とさせられたが、多年の間、化學的に研究の結果に依り發明を附與し、近く內外各國の特許を得て、別に藥業として榮譽とする光榮を得た、今その研究の要點によると、此タラコンは胃腸の活動を旺盛にし、また胃腸に停滯した食物から出來る毒の有害物を排泄して、胃腸藥としての最も大切な作用があるばかりでなく、病氣になつた胃腸の細胞を健全な細胞に變質する、偉大な作用を有するので、胃壁であるさ其細菌を周圍から吸收し、潰瘍である疼の細胞を培養し、胃酸過多や、胃擴張アトニー胃病張の如きは、皆その患部の組織一帶を變質し、強健な胃腸に造りかへて、病氣を根治する事が明かとなつた、從來の胃腸藥は消化劑か、中和劑か、苦味劑か、收斂劑のやうなもので、一時的の效であるが、此タラコンは未だ曾て世に類なき變質性の不思議な藥效を有するのである。敢て御試用を懇ふ所以であります〇一服價格 藥各五十錢、一圓廿錢、二圓五十錢、五圓、十圓〇送料十二錢 海外四十五錢

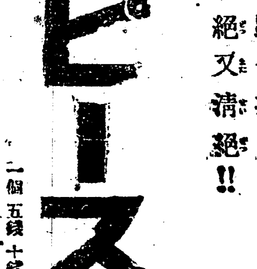
本舖 株式會社 無量壽藥園 東京小石川下富坂町（電話小石川二九五六）（振替東京二〇〇二二）

Pompeian
ポンピアン水白粉
ツケて感じが好く—見て淡泊と、涼しげな化粧映えのするポンピアン水白粉—
雀斑がとれる—匂ひが好い—ノビが好い—
經濟的で萬人向きのポンピアン水白粉—



米國ポンピアン會社東洋總代理店 東京・佐々木商店

森永ピース
俗腸淸し
峨々たる峻峰！
凉々たる快味！
一躋一擲……
壯絕又淸絕!!
一個五錢 十錢



森永製菓株式會社

京城日報
夕刊
（夕刊合せて十頁）
本紙定價　每號金五錢　一ヶ月前金一圓二十五錢　三ヶ月同三圓六十錢　六ヶ月同六圓五十錢　郵券代用一割增
廣告料金　五號十六字詰一行一圓三十錢　五號同特別二圓六十錢　二號八字詰同三圓　四號十字詰同二圓
編輯發行人　泥谷良次郎
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
電話光化門長四〇〇番・長四二番　振替京城三〇〇番

現在の形式の儘では 佛は承知できぬ
と英の對獨回答に答へる筈

【巴里二十五日發電】佛國內閣は英國の對獨回答は現在の形式の儘では佛國として受諾し難きものとの首相ポアンカレー氏の決意を承認し佛國は來週匆々右の旨を英國に回答する筈である

ルール交通封鎖解除

【伯林二十六日發電】聯合國はルール地方に於ける交通封鎖を解除した

英は軍備を縮小せぬ
國際軍備制限委員任命動議否決

【倫敦二十六日發電】勞働黨首領マクドナルド氏の提出した國際軍備制限委員任命に關する動議は否決された首相ボルドウイン氏は佛國の賠償及び安全問題が未決の儘である以上英國に於て軍備を縮小する事は出來ぬと述べた

戰爭の準備を
歐洲各國はしてゐると口氏の演說

【倫敦二十六日發電】英國前首相ロイド、ジョージ氏は倫敦に於てメソジスト教徒に對し演說し、歐洲に於ける狀態の消長は險惡にして危險の氣に滿ちて居る、之れ各國民共新戰爭に對し準備中であるからであると

實業界は更に惡化する

【倫敦二十六日發電】下院自由黨議員マッカルデー氏はリーツに於て演說し『今年のクリスマス頃實業界は更に惡化し之が爲め百五十萬人の失業者を生ずるであらう』と指摘した

英濠間航空路開始

【倫敦二十六日發電】英濠兩國間の飛行船航路開始の件は內閣で承認した右飛行船は百五十人の乘客を乘せ得べく旅行中は旅客の愉快を圖る爲め諸種の設備を爲して居る尙該船は印度迄二人濠洲迄五人の旅客を乘せる筈である

英は米の領海擴張は不承認か

【倫敦二十五日發電】ルーター社が消息通筋から探知した所に依れば米國領海に酒類を持込むを禁止した米國の禁酒令に關し米國に問合せ中の英國委員は未だ交涉を終了しない所謂米國の領海擴張要求に對し英國が如何なる態度に出づるか今の所では尙不明であるが併し英國は領海を十二哩に擴げる事には承認を與へないだらうと思はる

獨反國粹運動禁止
然し萬一の場合は武力を用ゐる

【伯林二十六日發電】プロシヤ及バヷリヤ兩政府は反國粹的運動を禁止した併し共和國支持の爲め必要なる場合には武力を用ひても國粹黨の計劃して居る革命を防止す可く防禦隊を組織する事を勸告して居る今や獨逸は內憂外患に瀕して居る之が爲めに凡ての集會及行列は當分禁止された

獨前皇太子何事かを目論む

【アムステルダム二十六日發電】獨逸前皇太子は獨逸前皇族を訪問中で其目的は明白ならざるもオランダ官憲は前皇族等の活動に恐慌の態である

排日抑壓は困難
自發的に起つたもので
支那は目下過渡期で切に各國の同情を求むと顧外交總長の陳述

【北京二十六日發電】外交總長顧維鈞氏は廿六日外國新聞記者に對し左の如く陳述した、支那は目下推移の時代で各國の同情を得なければならぬ予は個人として最近外人の生命財產が失はるゝ樣な事件が起り犧牲となつた人のあることを遺憾とする支那は今政治上政府の存立上變遷極まりなき狀態にあるが共和國として幾多の試みであり且種々の阻害ある事は止むを得ぬ各國は同情を以て支那の此の目的達成に援助を與へられん事を希望し尙排日問題に對する質問に對し排日は自發的に起つたので之れを抑止することは困難であるが日支兩國の爲に有利な解決を圖る考へであると答へた

土匪事件責任者に辭職勸告

【北京二十六日發電】土匪事件責任者山東督軍田中玉の許に政府より辭職を勸告せしめてゐる後任には熊炳琦、鄭士琦兩氏の呼聲高し

支那鐵道警備案を更に提出

【北京二十五日發電】支那側の消息に依ると支那政府は更に第二回の鐵道警備案（第一案に對する細目案）を外交團に送らうとして居るが右は旣に之を作成し支那政府に提出した

愈最後の會商
先づ國際信義問題審議か

【東京電報】愈々最後の會商と見らるゝもの、如く二十六日は早朝より秘書されてゐる二十七日の日露第十二次會商は前回に於て未了の儘殘された國際信義問題を先づ審議する筈である、レービンを督勵して作製を急いだが草稿の全く出來上がつたのは夜八時半であつた爲右覺書は二十七日の會商の際ヨ氏より川上代表に提示さるゝ筈で二十七日の會商には右に對する兩者間の對照審議をも行ふ筈である尙事件陳謝文の形式サガレン利權の種目等重大問題にも及ぶであらうから會商は長時間に亙ると豫想せられてゐる

覺書成る
廿七日提示の筈

【東京電報】日露兩國代表によりて作成せらるゝ豫備交涉の大綱を取り纏めた覺書は露國側より二十六日中に外務省へ回附の筈の所ヨッフエ氏は作製に當り相當の困難を生じたる

會商延期
二十八日に

【東京電報】外務省發表二十七日の日露會議はヨッフエ氏より病氣の都合で二十八日に延期されたいとの申出あり川上代表も之を應諾し明日開催の事となつた

正式交涉を開く際に
更に相互の覺書承認を求める

【東京電報】日露正式交涉に對する我國政府の意嚮は二十四日現在の程度に於て之を開始して差支へないと見做して居るが二十七日の會商の模樣に依つてはカラハン氏若くは露國政府よりの提議に應じ愈々開始するに當り尙國際信義の問題に就て勞農政府の意向を確かむる事となるかも知れぬ而して今回の覺書は正式交涉を開く爲めのものなれば當然之が基礎となるべきものであるが開始に當つては更に相互に政府の確認を求め交涉力を有效にせしむる筈である

半官半民の會社を設立し 北樺太を開拓する
政府が委任する事に意見一致

【東京電報】北樺太の利權獲得後の日本は之を如何にして開發するかに就いては從來主として農商務、遞信、陸軍、海軍各省間に協議された所であるが結局は滿洲に於ける滿洲鐵道會社の如き半官半民の會社を設立し之に開發を委任すると共に管理は內閣總理大臣が之を司る事となるべく政府筋では大體に於いて以上の意見に一致し居ると

油田調査繼續

【東京電報】海軍の北樺太油田調査に就ては日露交涉の成行如何に拘らず明年度に於ても引續き北辰會に依託の上事業を繼續する筈で其經費は依然臨時軍事費より支辨し經費總額の關係上十二年度同樣約五十萬圓を計上する事に決定した

駐支公使は力氏

【北京二十六日發電】ヨッフエ氏を召還し駐支全權としてカラハン氏が北京に來ると云ふ公式通知があつた

派遣沙汰止みか

【倫敦二十六日發電】農勞政府外務次官カラハン氏の東洋派遣はモスコーより其後の情報に依ると確かめられぬ或は政治上の理由で沙汰止みとなつたかも知れぬ

滿洲博陳情委員

【奉天二十六日發】滿洲博覽會開催陳情委員は來る八月二日大連會合の上滿鐵及び關東廳に對し詳細陳情する事に決定した

群山築港陳情

群山築港期成代表者赤松繁夫、磯部邀吉、西村又三郎、光富嘉八の諸氏は二十七日早朝入城總督府を訪問し各關係局部に群山築港促進に關する陳情をなせしが各代表者は滯三日間京城滯在の筈

中樞院會議
―最終日―

中樞院會議第三日（廿七日）は引續き中樞院にて有吉總監議長の下に開き諸般の報告打合せ等があつたが之れを以て三日に亙る中樞院會議は無事終了した

挿秧不能僅少
京畿稻作狀況

今度の雨で京畿道管內の稻作は九割三、四分通り植付を終つたが殘る六七分は水があつても手が足りなくて植付けられないと云ふ狀態であるところが此機に乘じて植付人夫が多額の賃金を要求するので小作人には到底これを雇ふことが出來ないそこで止むを得ず折角植えるばかりにしたものを一反歩に十圓位で地主に讓して仕舞ふといふ有樣であるこれでは秋になつてたちまち小作人が困るので當局でも少からず心配してなるべくさういふことのないやうにと一般小作人を督勵して互に手の空いた者が助け合ふて植付けるといふことに盡力して居るといふことである尙ほ旣に植付たものを此度の洪水で流されたのは驪州郡の漢江沿岸で外四、內四の三面で八十町歩に及び損害約三萬圓に上るといふことである

殖產局では出來るだけ 副業の獎勵に努める
―有望な繩叺の自作自給―

朝鮮では從來から冬季土地の遊休期に於ける農家の副業は努力の剩餘を利用して果樹、蔬菜、特用作物の栽培、或は水產物の採取、養蠶、畜產、其他食料品製造、機業、製紙等總て天然物を原料とする手工業は凡て農業の副業として營まれて居たのである。而して其副業は地方的關係に及ぼす影響の大小に依つて或は本業と稱せられ或は副業と稱せられ其間截然たる區別はなかつたのであるが、更に發達を要する事業は可成り盛んに行はれつゝあつた模樣である、殖產局に於ても此美風を助長し一面に於ては生產の餘裕を生ぜしめる爲に各地の狀況に應じて適當の副業を奬勵する事となり先づ其第一歩として叺製造の獎勵に着手し、其奬勵方法として叺の共同作業に關しては製叺機の普及と共に傳習會を開催して一ヶ所に付數日間に亙つて其製造方法を傳習せしむる等の方法を採り一方叺製造用器具の配付、生產組合を組織せしむる等有らゆる奬勵方法を講じ來たつたのである。それが爲め今日に於ては改良叺二千萬枚に近く奬勵着手以前の二十倍に達し鮮內消費高の九割を占めたる內地叺は二割餘に下り、繩は三千三百萬貫に達して往年に二倍すると云ふ有樣で繩叺共に移入を防遏して自作自給の實を擧げ進んで滿洲方面へも相當輸出するの狀態になつて居る。然し是等は總督府が副業奬勵に着手した一歩の效果に外ならない然るに最近に於ては獨り朝鮮のみならず內地に於ても非常に副業の必要を感じて居るので殖產局に於ても非常に努力しつゝあるのであるが大正十二年度に於て新に副業係を設け技師一名と屬二名との專任係が設けられたが之は副業の發達を圖るべき現象と云ふべきものは尠なからず…

特に叺に付ては

品質を一層改良し且つ之が普及を圖ると共に其他の物品に就ても漸次改良を加へて行く考であるといふが從來から營まれて居た副業以外に其の土地に適當なる新しい副業を見出すことも必要である

舊盆資金
需要が少ない

例年八月の舊盆前には鮮人方面よりの資金需要が起り地方銀行は貸出の增加を見るのが常であるが今年は不況の爲め綿糸布商側の破綻者多く且つ地方筋の景氣一向起らないので鮮人側でも折角品を仕入れても思ふやうに捌けず既に貸付けた分の回收も意の如く運ばないので結局金利に追はれる事となり寧ろ仕入れを手控へた方が有利と云ふ譯で舊盆資金の需要は起らぬらしい、併し秋口の需要期に入れば多少仕入れ資金の需要を見るだらうと豫想されてゐる

支那視察所感（下）
京鐵局長　安藤又三郎氏談

汚い洛陽市街　洛陽は三名蹟に袁世凱が一時失脚して玆に立籠つて居たのであるが時に袁は支那を三分して中那支那の皇帝たるべく夢見てゐたのだが北京に總統となるや遂に此夢を實現せんとして果も亦此の轍を踏むものではないかと密かに心中で其宗旨替を希望して來た洛陽から龍門迄は僅か五里であるが每日土匪が出沒するが之れも吳氏は平氣で居るらしい

物がある卽ち歷史上古い都である事、龍門の石佛がある事であるが之れよりも驚いたのは市街の汚い事である、驛から市街迄十町程あるが路面の砂塵は一尺餘に達し土埃が濛々として咫尺を辨じない市街も無論狹くて汚い

吳佩孚の人格　洛陽の西一里にして吳佩孚氏の兵營がある吳氏は每朝出て必ず閱兵し兵を練ること に極力努めて居る訪問の時は恰も機動演習を遣つて居たが一ヶ月間遣るとの事であつた而し兵を練るとの外は全く他を省みない元來此の兵營は

大冶鑛山監督　大冶鑛山の鐵鑛は我若松製鐵所の所要の大冶分を充して居るが鑛山は支那人の經營で製鐵所は金を出し西澤技師を派して監督せしめて居る西澤氏と云へば

日支親善妙諦…其の斷職時代から二十年間同地方に居住し支那人間の信望は頗る篤く曾て同鑛山に革命のあつた時も同地方の支那人が兵亂から免れる事が出來たのも全く氏の德望の然らしむる處である日本が支那を企劃を繞り同民族の共存共榮を企てるについてはどうも現在の日本のやり方は良くないではあるまいか日本と支那とは宗教、文學、美術、醫學等の科學や交通等について密接の機會を作り得る筈で之に據つて兩國人が親しくして行くがよい殊に文學や宗教の點では日本が日本の本家である從つて西洋の基督教よりも佛教の方が馴染み易い筈である大谷光瑞師に上海で會つた時何故佛敎が振はないかと聞いたら師は曰く夫れは切に希望と自信を以て來たのであるが實行は出來ない理由は多くあるが第一は經費である卽ち第一に金がない最初は揃して取つて見たが後が續かぬ第二は外務省邊りで取り合はぬの爲め好感を持て具れぬと云ふ處で私は此際一に日支雜居を主張した二治外法權は少數の歐米人には租界を設け特殊的なブルヂョア生活を爲す必要があらうが多數の日本人の如きはプロレタリアたる日本人の如きは必要が尠いのみか實際租界等に集合して居ることは發展を阻害することになる無論治外法權の撤廢は裁判權を支那に委することゝなるが如何に不徹底な支那の裁判でも外國人に對しては多少自國人よりも愼重に行ふであらう

多數鮮人間に

於ても非常に好感を與へて居る事を最も愉快に感じたのは鮮人に對する施政方針は溫和に過ぐる位に見受らるゝ程でこれから生まれ出た現在の結果は確かに各國の新領土經營の實蹟に比し總ての點に於て優越せることを示して居るものとの自信を得る事が出來た事である將來各種制度の制定等に就ても非常に參考となる事が多かつた。

其の所を見た其他病院の如き裁判狀態の如き親しく其實況を見て大いに從來の議論が徒らに議論に走つて其の要を外れて居た事を感じた且つ之れ迄朝鮮を視察した者と視察しない者との意見に逕はさろ、事も多かつたが自分の視察によつて得た經驗からするとやはり視察者の言ふ處が幾分なりとも其の要を指して居た事も感知する事が出來た總督政務總監其他の大官に對する各地の印象に就ても相當注意を拂つて見たが

半島の施政と印象
一般に好感を與へてゐる
法政局參事官　植木壽雄氏談

【釜山】朝鮮各地及間島方面視察中であつた法制局參事官植木壽雄氏は廿五日夜釜山著直ちに東萊に到り一日間同地に靜養し二十六日夜釜山發の連絡船にて歸東したがホテル休憩中の談に曰く

今回の視察は

實に有意義であつた事を痛切に感じて居る各地の實際に就り成るべく親しく見聞したいと思つたので學校の如き裁判所を見た

官鹽採取狀況

本年の官鹽採取量は約四千五百萬斤內外にして豫定の一億二千萬斤に達するには七千五百萬斤以上を採取する必要あり、而も朱安鹽業の新鹽田は共四五月の不成績に加ふるに目下の降雨により成績は思ふ程進捗せぬが梅雨明け後の氣候は製鹽業者の書入れ時であるから八月九月の二ヶ月間に晴天多ければ或は豫定數量を採取するを得べく未だ成績を悲觀する時期ではないと。

煙草發育順調

內地葉煙草は降雨過多の爲赤星病立枯病等の發生せる箇所多く中にも九州方面の葉煙耕地は被害なき所は皆無の模樣であるが朝鮮では南鮮方面の內地種一少部分が本春罹病せる外は大した被害はなく殊に從來五六月の旱天で發育稍不良であつた平越、龍仁等も此程の降雨にて發育狀態良好し或は平年作に達すべき模樣である

鮮內通過支那郵便物

間島及琿春と支那各地間に發著する支那內地郵便は山岳起伏せる間島と吉林の間遠距離に涉る陸路遞送を經なければならぬ支那からの依賴で遞信局では善隣の厚誼上捨からぬ儀性を拂つて其遞送方依賴を承諾し目下每日平均郵便行囊六十箇重量三百五十貫の支那郵便物が朝鮮の手に依つて遞送されて居るとのことである

中央鐵道復舊期

水害の爲め烏致院淸安間で不通となつた鮮中央鐵道は目下復舊工事中であるが四、五日內に開通の見込であると

高商擴張計畫

京城高等商業學校は近來入學者の增加と共に各學級敎室に非常の狹隘を感じつゝあれば、十三年度學務局豫算に之が擴張費を編成すると云ふ。

…參議にて參加員十名である

副業共進會彙報

▲無料廣告板の揭出許可　副業共進會に於ては會場內の一部に營業廣告板の無料揭出を許可することゝなれるが當業者に取りては自家廣告の好機會なるべく希望者は左記事項注意の上同會に申込むべし
一、揭出許可の場所は光化門正面より第一號館に通ずる在來木柵約八十間の面とす
一、廣告板の大きさは幅三尺長一間以上たること
一、希望者は廣告板の廣さ及記載事項並希望意匠等を記し申込むこと
一、申込締切期日は八月二十日とす但し申込の狀況に依り期日內に締切ることあるべし
一、申込締切と共に同會に於て之を取纏め數名の廣告業者に見積らしめ最低價額の見積人に施工の請負はしむ
一、工事竣功したるときは同會にて之を檢査し竣功の證明を爲し代金は廣告板希望者より直接請負人に支拂ふこと
▲副業共進會賣店申込期は七月三十一日を以て締切の由に付希望者は此際至急申込むべく尙之に要する敷地は無料、設備は自辨にして會期中相當保證金を納むるを要すと、
▲東拓特設館　副業共進會に對し東拓にては特設館を出すことゝなり目下鮮內各支店と協力して準備中なりと云ふが總坪數は約四五十坪にして主として參考品の陳列をなすと、

集金郵便新便法

從來市外居住者宛の集金郵便は留置の指定が無ければ取扱はない定めであつたが今後は指定なしに到著した集金郵便でも正當支拂人が出局の上支拂方を申出ればこれに應じて依賴者の便を計る由

京畿管內雨量

本月二十四日午前十一時から二十五日午前十時までの京畿道管內に於ける降雨量を見るに
▲京城＝一七一粍（但七月十八日から二十六日午前十時まで）三石七升八合▲廣州＝五五粍九斗九升▲漣川＝三八粍六斗八升四合▲加平四六粍九斗二升八合▲楊平＝九七粍一石七斗四升六合といふ狀況である

獸醫分團野外作業

第二十師團獸醫分團では二十九日より四日間元山附近で野外作業を行ふ由で統裁官寺田師團獸醫部長補助官長山

政務總監の招待

有吉政務總監は二十六日午後四時より京城ホテルにホワイマント夫妻を主賓に英國總領事スミス博士フランプトン氏、園田外事課長等を陪賓として招待茶菓の饗應をした。

局部長會議休會

事務の都合上二十七日開催すべき總督府定例局部長會議は休會の事に決定した

◇大正土地株主總會　大正土地建物株式會社は二十七日午前十一時より商業會議所內にて株主總會を開催し配當八朱案を附議決定した

公會私會

人事消息

▲和田一郎氏（財務局長）廿八日朝東京出發三十日朝歸任の筈
▲嘉納德三郎氏（前鮮銀副總裁）廿八日午前十時發歸東の豫定
▲土師盛貞氏（全南警察部長）二十六日夜入城天眞樓へ
▲中村與資平氏（建築業）二十七日朝入城天眞樓へ
▲南思之助氏（安東縣鈴木商店支配人）二十七日朝入城天眞樓へ
▲中根直記氏（殖銀天津支店長）二十七日朝入城不知火旅館へ
▲川澤清太郎氏（元山辯護士）二十七日朝入城不知火旅館へ
▲赤松繁夫氏（群山商業會議所副會頭）二十七日朝入城浦尾旅館へ
▲ホワイマント氏（法政大學教授）夫妻にて朝鮮ホテルへ滯在中であつたが二十七日夜行にて奉天へ
▲高島平三郎氏（帝大講師）廿七日朝釜山上陸東萊に一泊し二十八日朝群山に向ふ筈（釜山電報）
▲中村京城高等法院檢事長　滯釜中の處廿七日朝九時北行（同上）
▲高木開城警察署長　廿六日夜退城
▲矢野康氏（朝鮮東拓支店長）二十七日朝入城同日夜行にて段任
▲森井與一郎氏（辯護士）二十七日朝三日間の豫定にて新義州に出張
▲大河內子爵（工學博士帝大教授貴族院議員）一行三名は滿鮮視察の爲二十七日東京發二十九日午前六時京城驛著三十日出發黃州兼二浦、平壤等を視察し三十一日滿洲に向ふ筈

茶話

人間には大概精神上か經濟上か何れかの方面から趣味と云ふものが生れて來るものである▲所が其點に於て行政の外に餘り趣味と云ふものを發見し得なかつたのは齋藤總督であつたが▲總督も此頃は玉突りに持て餘し兼ねたと云ふ譯でもあるまいが大に運動趣味を持つて每日球投げをやつたり炎天下を散步したりして流汗淋漓といふ所を大に喜ぶ相だ▲而して曰く『夏は矢つ張り汗を流すに限るヨ』と▲總監の趣味と云へば誰も知る例のゴルフであるゴルフ黨は總監を始め大塚內務局長以下倭城臺にもザラに居るが銀行會社にも大分天狗がゐる▲これも上海から來た趣味で誠に結構な趣味だ▲草花趣味で名高いのは例の青木專賣局長俗に草屋サンだが其說明を聽き出したら一時間でも二時間でもそれこそ絕間がないと云ふ有樣だ▲然し庭一面にチューリップを咲かせて愛を鑑かすあたり見かけによらぬ可愛い趣味だ▲も一つ人の吃驚するのに田中通譯官の小鳥趣味がある▲其所十九種しか居ないと云ふが小鳥に起きて小鳥に寢て小鳥の夢に耽ると云ふ人だ支人素足だとは全く此の人の小鳥趣味を現す時に使ふ言葉だ▲最後に演說を趣味の樣に心得て居る人に丸山警務がある▲これはまた變つた趣味だ

京日案內

五號活字十六字詰五行一回壹圓五十錢匿名ハ壹回每ニ貳拾錢增料金ハ前納ノ事

讓店　料理店、勸商場にも適す　京城本町一等の場所　希望の方は電話本局三五八二番へ　京城北米倉町一四二　有吉

貸家　御入用の方は長谷川町表通り煉瓦二階家事務所向貸家あり　電話本局九八四番　戶澤商店へ

金融　確實取扱　電話其他一般貸金

恩給　年金退隱料扶助料立替　京城並木町八十八番地　新町高野山下　安藝商會

看護　婦及見習生若干名採用　仁川　佐藤病院

寫眞　器譲る　手札ダゴールF六三コンパンドシャッター二段伸パック一取枠六鞄付新品同樣百五十圓　讓主姓名在社

募集　內地人外務員募集　年齡三十歲より四十歲迄　相當の人格者を希望す　京城府長谷川町七六　朝鮮史學會

外勤　社員數名採用二十五歲以上の身元確實なる者は履歷書持參本人來社を望む　京城黃金町二丁目一八〇　帝國公債株式會社朝鮮支部

女給　至急入用　希望者本人來談あれ　京城南大門通五丁目　電本局一二五三一番　カフェーギカク

賣家　煉瓦洋屋建坪三十二坪餘地坪二百三十餘坪右四千五百圓にて讓渡す　賣價　希望者は御來談ありたし　京城府昌信洞五八六ノ三十號

內科、小兒科　高木醫院　仁川仲町　電話七一九番

大正十二年上半期決算報告（第六期）
株式會社朝鮮實業銀行

[illegible]	[illegible]

大正十二年七月　株式會社朝鮮實業銀行
追テ取締役古城菅堂、瀨田明、中村再造、山口太兵衛、賀田直治、吉田秀次郎ノ諸氏任期滿了ニ付改選ノ結果何レモ重任セリ

椎茸特價提供
椎茸問屋輸出商　三廣瀨清七商店
大阪市難波橋北詰
品質本位　產地直賣
電話北長四九四二番　振替口座大阪六一三一九番

當選御禮
春川學校組合會議員改選ニ際シ不省共ニ諸賢ノ御援助ニヨリ最高點ニ當選ノ榮ヲ得候事大ニ御禮申上ゲ候直ニ參邸御禮可申上候處略儀ナガラ紙上ヲ通ジ謝意ヲ表シ候　敬白
山中友太郎
村上九八郎

開正舍工作所
今般左記の場所にて醫療器械及諸機械製作修理、金銀ニッケル鍍金、銅鑞鍮細工並看板鉱力細工右精々廉價にて御用命に應ず可候
京城本町貳丁目五三番地　實業銀行本町支店橫

二十七日より開業
川魚壽司
小鯛雀すし
其他御好みに應じ申候
鰻蒲燒……八十錢
柳川鍋……七十錢
鮒あらい……三十五錢
昆布卷……三十錢
きも吸……十五錢
うまき……三十錢
親子井……四十錢
壽司……四十錢
東京にぎりちらし壽司
白鶴……二十五錢
ビール……五十錢
調理　は內地から各專門の職人を招傭致しました
設備　は阪神地方に倣ひ見苦しからざる程度に於て御心安き樣致して居ります
出前　はお電話を頂き次第迅速に配達致しますから不時の御來客には必ずよし万へ御注文の程お願致升
旭町一丁目（市場入口）　よし萬　電話本局三五六三番

徽章とメダル
各種運動競技用、會社、商店用徽章會員徽章並ニ優勝旗應援旗等迅速廉價ニテ調製仕候
御申越次第見積書及カタログ進呈仕候
東京徽章製作所朝鮮代理店　京城黃金町四丁目三一〇番地　大久保眞敏商店

武田長兵衛商店　大阪道修町
東京室町　發賣元
中外製藥株式會社

富士始まつて以來の壯觀
攝政宮殿下の御登山
扈從の騎馬百餘頭續きに續く
午前十一時頂上に達し給ふ

二十七日は畏くも攝政宮殿下富士御登山の日である御殿場御用邸に御一夜を過ごさせられた殿下には午前三時と云ふに早くも御起床遊ばされ輕い御食事を摂らせられ直に御旅裝を整へさせられた夫れは白のヘルメットに淡鼠の乘馬服見るからに輕やかな御扮裝にわたらせられた御假泊所の門外には珍田大夫、西園寺、二荒兩御用掛、戸田事務官、土屋甘露寺、岡本各侍從入江侍醫、服部武官、坂口御用掛、友田技師、道洲靜岡縣知事以下御登山關係各町村長一同が御登山の由意を聽へ殿下の御出發を御待申上げた軈て午前三時四十分先行騎馬の御召馬以下十數臺の自動車を先頭に殿下には御乘馬に召され御殿場町民の熱誠なる歡迎を未明の裡に御通過あらせられた緑滑き林の中や雌内合を縫ふて御一行の自動車は疾驅して四時三十分須走口に着る淺間神社に御着遊ばされた時夜はすつかり明けはなれた殿下には恭しく御參拜あり二十分間御休憩の上同神社裏手から御用馬上高嶺に召され四時五十分御出發あらせられた御一行は侍從・新聞記者隊を加へて騎馬百十數頭續き續いて富士を指して進で行つた六時十分假休憩所に御少憩遊ばされ七時卅五分三合目に御着十五分御休憩後四合目を過ぐる頃から森林帶は盡きて所々に赤松の林が續く殿下には刻々に展開される大自然の風光を御興深く御覽あり九時五分早六合目に御着あらせられた此處は海拔九千八百尺吹く風肌に冷し卅分御休憩後初めて御簡略なる御食事を遊ばされ伊藤六時は北邊で御野點數匹を放つて殿下の御興を添へた九時二十五分六合目御出發御馬は高山植物に挾まれた熔岩の道をかつくと進む殿下には益々御元氣八合目で御乘馬を捨させられ御徒歩で險路を攀らせられ爪先登りに九合目を過ぎ十一時三十五分には一萬二千餘尺の富士の絕頂に御着遊ばされた（御殿場電報）

大賑ひの富士山
御英姿を拜する爲め
三千の人が登山した

攝政宮殿下富士御登山に就き大宮口の登山者は殿下の御英姿を拜觀せんとて廿五日迄に山內各室とも登山者で一杯となり其數一千餘名に達し何れも山を下らず廿六日に至り益々登山者激増し同日大宮口より登山した者のみにても一千五百餘名に達し既に三千餘名の人が百二十室に一杯となり中には室に入る能はずして野宿するものも尠くないので取締の警官は之が保護に忙殺されてゐる廿六日午後三時頂上の氣溫は四十度であつた（御殿場電報）

秩父宮槍ヶ嶽へ
首尾よく頂上を極めらる

秩父宮殿下には二十五日大天井岳附近の露營地に御露營遊ばされ殆ど石に枕されて天幕內に一夜を明かされたが廿六日朝六時此の行の呼物の一なる日本アルプスの險槍ヶ岳に向はせられた其間三里半八つのピークは一里の間に連り浮石の殿下も御徒歩して御登りになつた御當露營は殺生小屋に召され槍ヶ岳頂上を極めさせられたのは午後三時で同夜は殺生小屋に第三日目の御眠りにつかせられた（松本電報）

見違へる程立派なお姿で
李勇吉公子の御歸城
歡び溢るゝ寛勳洞のお邸

大田聯隊演習中の水害不通の爲め釜山に御滯在中であつた李堈公家嗣子勇吉公子は二十七日午前六時京城驛着半歳振りに京城の土地をお踏みになつた、昌德宮からは御名代として御附武官[illegible]がお迎へ申し李王職各課長を始め御兄妹の方々もお迎へになつた以前から見るとよほど立派にお成りになつた御體格に軍服がよくお似合ひ申す様である、公子には一々右の出迎への人々に會釋をされながら公家から差廻された四臺の自動車に分乘されて直に寛勳洞なる公家へ向はれた兩親殿下のお待ち兼ねは非常なもので公子がお着きになると內殿まで出迎へられ、公子はさもお懷しさに堪へぬ様にお部屋にお這入りになり懇談された寛勳洞の公家はいま春の様に歡びに充ちてゐる、末松事務官を訪へば語る、『水原までお出迎へ申したが學習院に御在學中よりずつと體格も御立派で直立される場合などにも嚴格な軍隊教育をお受けになつてゐられることが窺はれる、御兩親殿下や御兄妹の方々のお喜びは申すまでもないことである』云々因は公子は御在京中昌德宮を始め齋藤總督、菊池軍司令官を御訪問になる筈で、八月上旬に御兄弟でいらつしやる李鍝公殿下をお招きになり御懇談さるゝであらうと、

〃半年振りて歸城された勇吉公子

三公園で音樂演奏
府廳の試み

京城府では音樂が人心を和ぐる力の大なる事に鑑み且府民の慰安を計ると共に音樂趣味普及の目的で元の李王職音樂隊であつた京城樂隊を聘し毎週木曜の午後八時から十時まで公開演奏を爲すことゝなつたが第一木曜は南山公園で第二木曜はパコダ公園、第三木曜は奬忠壇公園とし第四木曜は休めて此の三公園で循環することゝなり八月二日の第一木曜から實行する由である

本社婦人講座の講師中村久榮女史

新考案の筒袖を着込んだ中村女史
生活改善問題について
火の様な氣焔を吐く

本社主催婦人問題講演會講師東京生活改善會長中村久榮女史は既報の如く二十六日午後一時半公會堂に於ける講演を終り、午後六時十五分平壌發同十一時三十五分京城驛着天眞樓に投宿した女史は自身の考案になる新様式の筒袖を着用して語る、婦人の生活改善の問題は理想や空論の時代ではなくもう疾つくに實行期に入つてゐます、徒らに一家の中に籠居してゐる時代ではなくて小成でも拵へて他に出で他と接觸し他の長を採り自らの短を補ひ長所は他に傚ふべきであると思ひます

長い時間を費して化粧し長い袖を飜へして他を誹謗し意匠や柄の品定めに徒らに時を過ごすのは愚の極みで家庭は浴衣掛けでも好いから暇があれば他へ出かけて、誰しもが現在の生活の家事、炊爨、その他には何うしたら一番好いかと言ふことは考へてゐるのですから御飯の上手に炊ける方は御飯の炊き方を宣傳しお餅の上手な方はお餅の方法を他に宣傳し相互相倚り相扶けて文化の進運に添ふべきであると思ひます從來の婦人運動は總て受動的であつた、受動的では何事もその完成を見ることは出來ない、能動的に自ら進んで取らうとするのでなければならぬ、時代は婦人の覺醒を要求しつゝある平壌の講演會に多數の朝鮮婦人が見えてゐたが

鮮婦人の中には隨分進んだ人達があります、[illegible]鮮に在住せらるゝ御婦人方には一家の主婦としての任務以上に廣い意味で日本にお嫁入して來た處の朝鮮婦人を愛導しなければならぬ重大な任務があります此の重大な任務を忘れて十年一日の如く徒らに長い袖を飜へして茶間の中に籠居して長夜の眠りを貪つてゐたのでは却て鮮婦人の爲に姑も內鮮も嗤はれなければならぬ、婦人として一家の切り盛りをしてゐられる方は誰しも現實の仕事の上に不便不滿を感じて居られることが少くないと思ひます『もう少し何とか早く便利に出來ないものか知ら』と言ふ考へその考へを研究的につき進めて見れば必ず何等かの成果を見る筈です、理想論も結構ですが然し現在の狀態では未だ手近い身邊の問題から解決して行くことが先決問題です

又々列車不通となる
今度は京義線の石下白馬間
開通の見込が立たぬ

京義線石下白馬間水害の爲め列車不通となり安東鐵道事務所より工務長其他を急派せるも目下の所復舊の見込み立たず之が爲列車二十分安東發急行は安東に待ち合せ復舊を待ち發車の筈（安東電報）

水に呪はれた一村洞有志の陳情
堤防を築いて欲しい

府內二村洞有志が過日府廳に府尹を訪問して水害豫防の爲め堤防築設の件を陳情する所があつたが二十七日午前十一時富田兵藏氏外鮮人有志四名が再び同地五百八十九戸を代表して當局の意嚮を伺ふ爲に訪問した、富田氏は語る

毎年雨期になると大水に見舞はれて民心恟々たるものがあります、斯うして毎年同じ憂へを繰返す事は甚だ遺憾とする所です、それで先日も實情を訴へた譯ですが考慮して貰くとの御返事でしたので今日お伺ひした譯です、堤防は高さ六尺位の物を一間で總延長三百五六十間位もあればよいのですが若し府費で出來ぬ樣でしたら稅金を免除して頂いて住民が築堤しようと力んで居る次第です……。

考慮を要する問題
谷府尹の意見

之に關し府尹の意見を叩くに總督府の堤防とは取り放して別個の問題として考へねばならぬ、彼の地に大きな堤防を築造すれば水流に異動が生じて來ると云ふ懸念もある、之が爲に免稅して呉れとは無理である。稅金とは別問題であるから……兎に角考慮を要する問題である。

拳銃携帶の曲者原金旅舘を襲ふ
現金三十餘圓を盜んだ上
四階から飛降りて逃走

廿七日午前四時卅分頃府內南山町原金旅舘へ忍び込んだ曲者あり物音に家人が氣の付いた時は既に現金卅餘圓を窃取せられて居たので直に賊を追跡した所賊は二階に逃れたが遂に逃げ場に窮し裏四階より地上目懸けて飛鳥の如く飛び下り逃走した賊は卅歲前後の內地人の男で飛降りた刹那に負傷せる如く見えたが其まゝ逃走した現場には裝彈せるピストル一挺が遺棄してあつた、府內各警察署は直に捜査に着手したが未だ逮捕に至らない

便所の汲取口から裸體で浸入した
泥棒と呼ばれ面喰つて逃走
鈴木本町署長の談

右に就て鈴木本町署長を訪へば『强盗ぢやない、原金旅舘に入つたのは窃盗です……ピストルはどうしたかと云ふのですか、あれは賊の所持品を殘して行つたのですが、賊はどうもなんです、初め賊が便所の汲取口から著物も所持品のピストルもそこに置いて、裸體で侵入したもので、ある處で上に登つて、人の居ない客室に懸けてあつた浴衣を着て、四階の秀川の室に行つて品物を盗らんとした時、客が目醒めて『泥棒々々』と連呼されたので面喰つて逃げたのである……いや捕まつては居ません……手配りはして居ます』

時計の鎖の音に眼を醒した

又原金旅舘では斯う語つた『咸北城津郡鶴城町の秀川仙太郎（四三）と云ふ人が二十七日午前三時頃窓外より浴衣掛の一名の曲者が潜入し枕頭の窓口一個及机上の金時計を盗まんとした時秀川さんが時計の鎖の音にフト眼を醒しパット飛び起て曲者を捕へんとした所曲者は驚いて廊下へ飛び出し追跡して行かれた秀川さんの手を振り切つて四階便所の窓より庭へ飛び下りピストルと盜んだ金時計及曲者自身の衣類を遺棄して何れへか逃走したのです』

漢江減水
廿一尺一寸

二十六日夜漢江沿岸百餘戸を浸水せしめた洪水は二十七日朝千潮時と共に漸次減水を來し午前九時には二十四尺五寸となり十一時二十一尺一寸に減じ上流陽州は二十七日午前六時十七尺となり同時纛北漢江加平附近は十六尺一寸五分であるから最早減水一方であると

床屋さんに愈よ試驗實施
公布された理髮業規則
現在の從業者は來年の八月に試驗を受けねばならぬ

京畿道では廿七日附で理髮業規則を公布し八月一日から實施することゝなつた、今迄と異つた點を擧ぐれば理髮業者に試驗を行ふことであつて其科目は、解剖、生理、衛生、及傳染病の大意、消毒方法等であつて受驗者の資格は二年以上理髮業に從事したものでなければ不可ぬ、然し現在の從業者は怎うすれば宜いかと云ふに來年の七月三十一日までに試驗の準備をなして受驗すれば宜いのである處で從業者は全部試驗合格者でなければ不可ぬかと云ふに左様ではなく一軒の店に三分の一以上有資格者が居ればよい、即ち三人でやつてゐる床屋には一人、六人使つて居る處は二人と云ふ割合であるが、一人しか居ない處は、それが有資格でなければ不可ぬ、亦出仕事をする者も有資格であることを條件とする、それから內地の府縣で及第した者も本道同樣に其資格を認めることになつてゐる、此の試驗は只今の處では京城と仁川丈けで他の地方には施行されないのである

三百戸に浸水
開城の被害

開城市內を流るゝ開城川は二十五日午後十一時過より增水し沿岸低地一帶の住民は一時戰々恟々たるものがあつたが開城警察署員並に同消防組員の非常召集を行ひ散策之が警戒に努めた午後十二時に至り西本町南山町大和町の一部に浸水したるも例年の被害に比すれば僅少で翌午前二時頃より減水したが浸水家屋は約三百戸に及んだ（開城）

お札博士渡日

【東京電報】お札博士として名高い市俄古大學教授スタール氏は二十六日シャトル出帆日本に向つた（東京電報）

紳士賭博事件
近く判決言渡

元山の紳士賭博事件たる藤井大吉外十一名に對する公判は二十七日京城覆審法院中野裁判長、藤村、沈兩判事陪席にて第七號廷で開廷小川、本尾、切山、堀平山、橋木、川澤（元山）の各辯護士の辯論ありて結局判決言渡しは來る八月一日の筈

姦通罪の告訴

府內蓬來町四の九六人力車夫文龍鳳（三一）及盟點順六四船乘業金諒彦の妻崔占百（三一）の兩人は姦通罪として諒彦に西大門署へ訴へられ十八日同署の取調べを受け留置された

よし萬の開業

今度旭町一丁目に川魚割烹を專門にするよし萬といふのが二十七日からいよいよ開業することになつた、料理人は特に內地より招き總て內地風の粋な所で精々勉強する由

映寫幕

弘法大師全傳（京城公會堂）朝鮮眞言宗傳道團では廿八九兩日午後七時から長谷川町公會堂で『弘法大師傳記』十一卷を上映する由尚番外として『蠑と鳩』一卷實寫『林間學校』一卷同『勅賜東寺』一卷『今楠公』二卷を上映する會費は六十錢

黄金舘　二十八日より寫眞替り、映畫劇は三村千代子東栄子の主演になる事實美談『溫かき淚』全五卷連續活劇はサンソニヤ氏一代の傑作『大猛國五』全六卷で爆擊飛行機等を使用した映畫だと、

人參湯

本町署では風紀係と巡査が二人居て每日醉婦狩りをやつてゐるがそれが不思議な事には檢擧される家は定まつて居るやうだ、他の飲食店ではそんな事はないだらうか、冗談ぢやない……こんな會話がある處で交換されてゐた▲某署長の子息と二人で女郎屋に行つて金が不足なので郵便局の金を失敬したのが手始めで今度は[illegible]と云ふ遞信書記は先日法延で泣いたそうだ▲東大門署長の高橋君は職事故でも朝鮮人の喧嘩でも一々目を通さなければ決して發表せぬやうな嚴格な人であるそれで古武士の俤があると云ふ評判だが、文化警察とか民衆警察とか云ふ今日、古武士的署長を戴くことも面白からう

頭骸骨を掘出す

二十六日午前十一時頃府內古市町四三番地先道路にて水道工事中路面より約地下二尺を掘りたる時人夫が人間の頭骸骨を發見し本町署へ屆け出で二十七日同署より府廳へ引渡した府廳で埋葬する筈

清水福田兩氏
愈陣頭に立つ

【モントリール二十六日發電】デイス杯戰で淸水、福田の兩氏は豪州のクローカー、レニーの兩氏と互に最初の對戰を爲す筈である會場はモントリール庭球俱樂部コートである

高商の庭球部

神戶高商庭球部は二十七日朝着京廿八日二十九日の兩日に亘つて午後四時より龍山滿鐵コートにて試合を擧行することになつた

地方庭球大會
三十日に擧行

朝鮮體育協會主催の第三回地方庭球大會は三十日午前九時から本社コートに於て開催の筈

徽文10京中1
全鮮野球大會第三日

全鮮中等學校野球大會優勝戰は二十七日午前十時半より訓鍊院に於て擧行された。九時徽文入場してフリーバッテングに派手やかな技倆を示し京中又元氣を見せてフリーバッテング、シートノックと濟ませ十時三十分原田球審のプレーの聲に徽文先攻にて試合を開始したが第一回既に二點を先取し氣勢を揚げ調子に乘つて段々得點を増し遂に十對一で京中惨敗選手は悲憤の淚に咽び應援團はグラウンドの中央にエールを高唱して一層悲壯の淚を繋からしめた試合經過及び兩軍の成績メンバーは

試合の經過

試合開始午前十時卅五分　球審原田、壘審千葉、鍋島

第一回（徽文二京中零）▲徽文鄭三右間安打に出で李鯨の遊匍に封殺され金貞の二遊間安打に一死二走者を出したが金鍾の遊匍に李鯨封殺されて二死となり王命の右前打を中堅手前進せず安打として二者生還二點を先取す沈三振▲京中鈴木二飛石三振森本二上安打に出でしも投手の牽制球に見事斃つて止む

第二回（兩軍零）▲徽文柳三振金二匍死李撰三振▲京中重田邪飛死横山三振高橋遊匍死

第三回（徽文三京中零）▲徽文鄭中前安打李鯨の三匍に鄭封殺金貞の右越三壘打に李鯨生還投手暴投に金貞生還又一點を加ふ金鍾遊匍安打に出で王一二間安打金鍾生還沈二飛柳投匍▲京中福永二匍死頴原三振丸山三振

第四回（兩軍零）▲徽文金宗一匍死李撰三越安打鄭遊匍に李鄭重殺▲京中鈴木三匍死石三越安打に出で森本の二匍死に進みしも重田三振

第五回（徽文二京中零）▲徽文李鯨一二間安打金貞左飛失に生き金鍾一匍死王命投匍死捕手の三壘暴投に李鯨生還投暴投に金貞生還（京中鈴木をプレートに立てゝ敗退を挽回しようとした）沈四球柳三匍死▲京中横山一匍死高橋遊匍死福永遊匍死

第六回（徽文一京中一）▲徽文、金宗遊匍失に生き李撰三匍に金封殺鄭中飛死李鯨遊匍一失に生き李撰生還李鯨二盜刺さる▲京中頴原死球に出で丸山亦遊匍失に鈴木遊匍し丸山二壘に封殺され石捕飛死二死となり森本遊前安打に頴原生還最初の一點を得重田衆望を負ふて立ち投匍して終る。

第七回（徽文一京中零）▲徽文金貞左越二壘打に出で金鍾投匍死に三進王命二三間二壘打に金貞生還して亦一點を加ふ沈遊前死柳三振▲京中　横山一匍死高橋三振福永遊匍

第八回（兩軍零）▲徽文金宗三振李撰遊飛死鄭四球に出で二盜成らず▲京中頴原三振丸山三振鈴木四球石の三匍に終る

第九回（徽文一京中零）▲徽文　李鯨遊匍一失に生き捕逸に進壘金貞遊匍死に李三壘に據る、金鍾左飛犧打して李生還王命遊匍死▲京中森本二匍死重田死球に出で横山三振高橋三振（試合閉止十二時三十分）

徽文軍		打數	得點	安打	二壘打	三壘打	犧打	盜壘	三振	四死球	失策
6	鄭崎奎	4	0	2	0	0	0	0	0	1	1
7	李鯨九	5	4	1	0	0	0	0	0	0	0
2	金貞植	5	3	1	1	1	0	2	0	0	0
1	金鍾世	4	2	1	0	0	1	2	0	0	1
5	王命求	5	0	2	1	0	0	2	0	0	0
4	沈雲英	3	0	0	0	0	0	0	1	1	0
8	柳再春	4	0	0	0	0	0	0	2	0	0
3	金宗允	4	0	0	0	0	0	0	1	0	0
9	李撰宇	4	1	1	0	0	0	1	1	0	0
		38	10	8	2	1	1	7	5	3	2

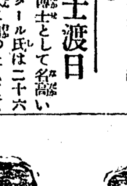
殘壘　徽文軍　四　京中軍　四

京中軍		打數	得點	安打	盜壘	三振	四[illegible]	死球	失策
6,1	鈴木	3	0	0	1	0	1	0	0
8	石	4	0	1	0	1	0	0	0
9	森元	4	0	2	0	0	0	0	0
2	重田	3	0	0	1	1	0	1	2
7	横山	4	0	0	2	0	0	0	1
1,6,5	高橋	4	0	0	2	0	0	0	1
4	福永	3	0	0	0	0	0	0	0
5,6	頴原	2	1	0	2	0	0	1	0
3	丸山	3	0	0	2	0	0	0	1
		30	1	3	10	2	1	2	8

勿驚！

タツタ五分間にて忽頭痛を治し只一回の頓服にて夢の醒たるが如し

本劑適應症
▲流行性感冒頭痛
▲腦病性頭痛
▲船の暈頭痛
▲神經性頭痛
▲ヒステリー性頭痛
▲貧血性頭痛
▲諸酔後の頭痛
▲子宮病性頭痛



チエヤー

必携の場合
▲腦病者
▲神經衰弱者
▲子宮病者
▲常習便秘者
▲汽車汽船旅行
▲人込の場所
▲酒宴の席

到る所の藥房にあり類似品に御注意ありたし

大連本舖　合資會社　松內楠陽堂
特約販賣店　京城　木村藥房
京城日報社代理部

●愈々好評忽拾三版●
▲男女情慾四十八手の研究
見よ！前代未聞の粹珍解說を但し見て夫は見るべからず▲▲▲
◆稀代の珍書

人生を醉いて謂へば色と慾、殊に色氣なりは如何なる聖人君子でも有つと云ふのは寧ろ野暮なり夫れよりも況んや凡俗の吾々に無いたとの事。眞面目に色氣を研究し人生の愉樂を遺憾なく味ふのが世渡上手の人である。本書は紀宗先生が多年研究の結果其一大秘訣を發表せしものにて◇內容は手を取て導く様に說きあり而も自由に應用出來る男女必讀の珍書である◇尚ほ附錄として枕哲學と對しを夜の要な事を面白く書いてある。▲四六判洋裝美本特價金壹圓廿錢◆◆希望者は新聞名を記入しハガキで注文略號（テ）と申込次第代金引換にても急送すれ
▲代金引換送料廿二錢▲東京市上野櫻木町五式　振替東六〇四六八番　好文社

東豆川改良特撰枝炭

右ハ弊部ガ產地燒元ニ嚴命シ改良ヲ加ヘタル夏季向キノ最モ經濟德用ノモノ是非一度御試用被下度シ
◎根炭モ從來通ノ特撰セシモノ澤山有リマス御下命次第御配達致シマス

朝鮮總督府遞信局・各聯隊・各官廳・京城消防所・各警察署・監獄署・銀行會社指定店
太平通り　合資會社　京日代理部　電話光化門　四〇〇番・六二三番

海軍燃料廠平壤鑛業部
一貳百五拾キロボールトアンペヤー發電機（附屬品共）賣却（武）
希望者ハ七月廿六日廿七日兩日ノ朝鮮官報ヲ見ヨ

治淋新藥　TUYOL　ツヨール
殺菌力的確にして利尿顯著且つ絕對に副作用を誘起せず
文獻進呈　製造元　ツヨール商會　東京　日本藥品　元賣　大阪　洋行

♥圖解♥
處女及妻の生理
特價金壹圓七拾錢　代金引換送料廿二錢　前金註文送料入

▼女の肉體の構造、作用と性慾とを露骨に說明せる最新刊！大野博士の少女凌辱事件は其罪深より博士にありと雖も少女もまた處女として當然知らねばならぬ事を忘れてゐた爲め博士をして更に罪を重ねしめたのである、知らねばならぬ事＝即ち女の肉体の構造、作用、性的關係等を最も平易に露骨に、處女、妻、母、と別ちて生殖器から性交による變化其他普通人の心付かぬ女の肉体を局部より諸器官の本能的働き迄密圖入にて委しく說明したのが本書である。特に本書を一般女學生の參考資料におすゝめす人に聞けない事が本書によつて一切明瞭となる○如何はしき猥褻書とは選を異にす
▼處女の心持ち▼處女と非處女▼女の乳房○女の見別け方○處女の戀▼處女の性○男と女▼處女の破瓜▼處女の貞操▼妊娠する時期▼結婚▼夫婦の性交▼性的解剖
東京市芝區　振替東京四九八四番　正文館

民會招集の機近し
領事館と安東民團側の折衝　外務省に要望書提出

【安東】今春五月荒川民團議長と滿鐵地方部長との間に於て民會の招集決定…著しき進捗を見得なかつた安東行政統一問題も漸く昨今に至り民團側と領事館側との折衝に依つて幾分の進展を見るに及んだが去る二十六日荒川民團議長は行政委員會の決議を齎して富田領事と會見の結果民團民會の召集に關し協議する所あり近く實現の運びに向ひつゝあるが民團議長としては前日の民會に於ける決議に基き民會召集の促進を期する意味に於て二十六日外務省に向け左の要望書を安東領事館を經て提出した

行政統一に關する要望書

吾安東に於ける官有地の經營を滿鐵會社に移し、民團民國自治行政を滿鐵會社地方行政に統一するの可否は數年來の懸案にして遂に大正十年度通常民會の決議に基き臨時行政統一調査委員會を組織して討議考究の結果其の大綱に關しては意見の一致を見たるも統一の形式及其の內容條件に對しては議論區々に岐れ容易に歸一する所なかりしも對外關係其他環境の變遷と時勢の推移は土地移管行政統一の促進を有利なりと認むるに至り從に行政委員の議を定め一面滿鐵當局と折衝を累ね機運の促進に努むると共に一面民團本年度の豫算も其の方針の下に行政統一實現を前提として編成し民會の協賛を經たる次第に有之候、越えて頁月十七日小職は滿鐵會社地方部長と會見熟議の末成案を作り同月十九日臨時行政統一調査委員會に諮議し全會一致の贊同を得たるを以て翌二十日滿鐵會社地方部長と再會し圓滿なる諒解を遂げ覺書を交換したる次第に御座候、該覺書の內容は當時安東領事より進達せられたること、存候、以上は土地移管行政統一問題經過の概要にして既に覺書の交換を了し兩者の意見一致しある今日に於て市民は其の實現の一日も速かならん事を翹望して已まざる所に御座候、若し在其其決定の遷延を見るあらんか移管を前提として編成せる豫算の行詰り現出し行政委員聯袂辭職を招來し遂に拾收す可からざるに立至るやも難計而已ならず時恰も滿鐵會社次年度豫算編成期に迫り居り若此機を逸せんか追加豫算の手續に依るの外途なく市民の不安其極に達し焦燥罷在候、所謂行政統一未決定の現狀に於ては滿鐵會社民團共に行政上一定の方針を樹立するに由なく無方針と不安を持續するの外無之候、案と對外關係が土地移管促進の一因たりしに鑑み其決定解決の迅速なるを尚ぶべく徒らに時日を遷延して問題より問題を生むが如きは大計を誤るものにして策の得たるものに無之と被存候、何卒右事情御洞察の上輿望を容れ速かに行政統一の實現し得る樣御取計ひ被下度行政委員會全員一致の決議に依り事情を具し此段及懇請候也

安東居留民團行政委員會
議長　荒川六平
外務大臣宛

財界前途の景氣如何
入超三億九千萬圓は下半期に恢復し得るや
―仁川某有力者談―

【仁川】經濟界の前途如何と云ふ問題は多くの學者經濟家の說があり必ずしも一致しないは無理もない事である將來の景氣が如何なるかを觀察するには先づ本年上半期の貿易三億九千二百萬圓の大輸入超過から見らねばならぬ此入超が下半期に於て如何なる程度迄恢復し得るゝかの豫想は頗る

景氣 の良否如何を卜せらるゝ點であら而して先づ此の入超の原因に就て探究するとそれには二つの理由が存する一つは輸入思惑の增加で他は輸出減少と云ふ點に歸着する此の輸出減少は其大なる原因が對支貿易の不振にある事は云ふ迄もなく僅に對米貿易に於て稍々活躍せる許りで大なる活況を見る事が出來なかつたに反して輸入貿易は諸種の材料に抑壓されて大いに振興の感があり而も其主要なるものは棉花羊毛其他の毛織物並に大豆等とする棉花は昨年の豫想以來米國に於て制限されて

仕入 手控へられて居たものが遂に堪へなくなつて本年に輸入が增加し羊毛類の如きは彼のルール占領に因り景氣を煽られて思惑が多くなつた結果であるとしなければならぬ斯うした上半期の狀況にあつて入超三億九千二百萬圓と云ふ數字を計上するに至つたがさて後半期に於て果してよく之を恢復し得るや否や詮かに世界の情勢に就て考察するの必要がある、試みに先づ之を對支貿易に就て見ると支那の排日排貨は其根底が非常に深く單なる皮相の觀察を以て遽かに樂觀し得られざるは勿論恐らくば將來の現狀を打開するは頗る

困難 と觀察すべき理由があり之を下半季に期待するは甚だ無理である而して對歐關係に至つても尙英佛獨の確執今日の如く容易にその曙光を認め難く彼の英國の金利引下の如きつまりは對外貿易流出防止の策とも見得べく依然不況なる限り之にも多く期待を許されない唯獨り此の世界の側面にあつて徐に活躍を見るのは對米貿易であらねばならぬ、然らば此の下半季貿易に唯一の望みを繋ぐ米國の景氣は如何であるか、米國の不況のドン底時代と云ふのは彼の大正十年夏から秋にかけてであつた之以來米國は工業家の生產

制限 が行はるゝと共に輸入は手持品の處分に忙しく整理の結果は次第に軍需品が一掃され即ちストツクが減少した斯うして越年して大正十一年の春には平時工業が漸次起り需要喚起し一方には樂觀氣分が濃厚となつて來る之は所謂景氣循環論から來る不況時代の三年半目に相當するので既に景氣恢復と樂觀されたのである越えて大正十二年の春には彼のルール占領問題に刺戟されて活況を呈した然るに本年四月頃から米國金融業者は積極的に引締を行つたが爲めに景氣一頓挫を來したのである即ち彼等は金利引上の策によらずして

銀行 の手持證券を賣出し之れにより市場資金の吸收を計り金利引上げより遙かに有効なる利き目を見せたのである元來米國は黃金の國であり金が多くて景氣は上向いた爲斯うした人爲的方策によつて尙假の景氣を現出する事が出來ずに居る米國の景氣次第では我國の景氣も頗ると想像さるゝが肝腎の米國が以上の狀態では尙多くを期待し得られぬと云ふ事に歸着する支那南洋の如きは前記の如くで不況を免れぬに加へて銀の下落は著しく購買力を減殺して貿易上に相當の影響を來すのである之を要するに前記の概括的事情よりすれば尙下半季も

不振 の裡に過ぎ此の不況は明春迄は持續さるゝものと觀察するを妥當と信ぜらるゝ但し秋景氣なるものゝ現出は之を豫想するに難くない事情もあるから或は下半季中にあつて十月前後には一時的好況を見るかも知れぬだらう尚大體の景氣を卜する上に於て外資輸入政策の好果をも等閑視する事は出來ないが英國の金利引上げで大なる好況を見る事も出來ず假りに外資の輸入を見るも其多くは內地でよく主として滿洲方面に注入せらるゝ結果大なる影響をも見出だせぬと思はるゝ以上の大要から更に手近な米價問題などに觸るゝと尙興味多い點もあるが之等は多く云ふ事を避けたいが米高の株安は或は本年の相場でないかと想像さるゝ

功勞徽章を授與された
五警官の功勞事實（下）

巡査部長　笹子

一、大正九年三月以降平安北道義州郡天摩山を根據とし義州、龜城、朔州、昌城の各郡に亘り跋扈跳梁を極め殘虐至らざるなき匪賊の團長崔時興の率ゆる第三小隊長韓成浩及特務正校金玉善の搜査に當り大正九年六月廿三日以降一週間に亘り碧地巡査外一名を率ゐ炭燒夫に變裝日夜寢食を忘れて天摩山幽谷に起臥し極力搜査に努め七月一日之を發見逮捕せんとしたるに激しき抵抗を受けたるも遂に之を逮捕す

二、義州天摩山に根據を有し約四十名の匪賊を率ゆる團長崔時興は神出鬼沒其猛威を振ふこと甚だしく大正九年七月卅日崔時興自ら十數名の匪賊を率ひ朔州郡外南面事務所及八月十三日義州郡玉尙面事務所を襲擊して何れも放火し就中玉尙に於ては應戰せし警察官中負傷者を出し衆寡敵せず遂に退却の止むなきに至れり依つて恰も天摩山の要路にある永山市警察官駐在所に討伐の命を下すや笹子巡査部長は巡査三名の寡少なる隊員を率ひ八月十三日出發天摩山の險路を登り幽谷を涉り時恰も草木繁茂期とて同山鬱蒼たる森林と雜草に包まれ遙に見通し難く咫尺の見透し自由ならぬ爲めに搜査困難と身邊の危險とは實に大なるものあるに拘らず克く萬難を排し搜査を續行し天摩山東麓に進み匪賊の所在なる高地に銃器を携帶せる人を認めたり依つて直に隊員を草木の間に潛伏せしめて前進し約四百米突の所にて賊の哨に相違なきを確め更に高地に達すべく側面より大迂回を爲し步哨より約二百米突の高地に至り溪谷の狀況を偵察するに該溪谷の下谷は鬱蒼たる密林にして周圍は約二十丈の斷崖屹立し馬蹄形にして其出入口は約六間要害堅固の天險を供へ之れに潛伏せる賊は約四十名內外と認められしを以て日中の攻擊は到底利あらず寧ろ損害を蒙るを慮かり翌拂曉之れが討伐を決行すべく同夜は地物を利用して該賊の行動を監視しつゝ時刻の移るを待ち黎明に及ぶや隊員は各二名宛二隊に分かれ一隊は正面出入口より一隊は側面の高地より之を挾擊せんとして行動を開始し第一步哨線には無事潛入し第二步哨線約二十米突に達するや賊の步哨は正面攻擊隊を發見發砲するや我隊は之れに應戰したるに賊中の賊團は一擊に起りて猛烈なる銃火を送りたりしも匪賊は虛を衝かれ且正面及び側面高地の射擊に最も利を占め有効なる彈多く爲めに周章狼狽し隊伍を亂して敗走し死體二小銃八、火藥其他衣服雜器等多數の雜品を遺棄して逃走し其退路に印せし血痕あり察するに尙七八名の賊に負傷を與へたるは確實なり本討伐に際し笹子巡査部長の指揮其當を得たると自ら正面攻擊を爲し且又追擊に當る等其行動兆著部下寡少なる隊員を以て賊團の大部隊に多大の損害を與へ且潰走せしめたるは功勞顯著にして警察官の龜鑑とすべきものなり

三、大正九年九月四日午前二時笹子巡査部長に碧地巡査外三名を率ゐ義州郡古寧面東古洞に於て間中同面西古洞宋東貞外四十五名より上海假政府に送付すべき人口稅と稱する獨立資金五百餘圓を強徵せし義州郡古寧面西古洞趙某外五名を一網打盡に檢擧撲滅せし民心を恢復せしめたり

四、大正九年十月十四日笹子巡査部長は碧地巡査外一名を率ゐ殺人放火強盜等の重要犯罪を犯し各地を徘徊し良民を苦しめたる李某を捕の爲大天摩山の險山幽谷を馳せ三晝夜に亘り不眠不休遂に之を逮捕せり

五、天摩山に根據を有する崔時興の有力なる股肱張俊浩は永山市警察官駐在所管內を橫行し金品強奪を恣にせり大正九年十二月五日笹子巡査部長は碧地巡査以下四名を率ゐ之が討伐に當り義州、朔州、昌城の三郡に亘り每日十數里を跋渉し晝夜を別たず匪賊の搜査に努め十二月八日義州郡古寧朔面車踰嶺山頂の要路を扼し潛伏警戒中翌黎明朔州方面より張俊浩は部下八名を率ゐ義州方面に向ふを要擊し四名を殪し拳銃一、小銃一、彈藥等を押收す

六、笹子巡査部長は大正九年十一月二十五日より管內大搜査を命ぜられ碧地巡査以下五名を率ゐ搜査中十二月七日午前四時三十分古寧朔面天王谷の要路を扼し潛伏中該道路を急行せるものを誰何せしに彼れは疾走し暗夜の爲めに遂に跡を失ひたるに極力追跡して天王山の中腹に至れり火田と密林との境界に達し炭燒小屋と思しき獨立家屋に接近するや該家に放火し六七名の賊は密林中に遁入して發砲し之に應じたるも炎々たる猛火は賊に有利にして我行動自由ならざるを以て斷然突擊を試みたるに賊は其勇を恐れ死體三、小銃、拳銃一、其他多數の雜品を鹵獲せり

七、匪賊の巨頭崔時興の部下たる金應麟外二名は良民を脅迫金品を強奪良民を苦しめつゝあると探知したる笹子巡査部長は巡査三名を率ゐ零下二十度の嚴寒を冒して山林に潛伏すること二晝夜に及び大正十年二月七日午前二時彼等の所在を確かめ逮捕せんとするや棍棒を打ち振り頑強に抵抗せるも遂に之を逮捕せり

八、大正十年九月二十一日午前二時義州郡松長面尙仁洞方面に匪賊四名侵入拳銃を擬して脅迫し面長金九十圓の提供を命じ金九十圓を強奪し後日出金の人質として長男を拉去せり依つて笹子巡査部長に搜査を命じたるに巡査三名を率ゐ尙仁洞附近に潛伏警戒中今より十二月二十四日午前一時六名の賊は各自拳銃を以て猛射し互に肉迫銃火を交ゆること約三十分同僚佐藤巡查、右肩部に貫通銃創を負ひたるを收容更に隊員を激勵し潛伏の結果賊を擊退し尙張俊浩の二名に重傷を負はしめ且人質として拉去されたる沃善の奪還せり其の行動は其の主なるものにして機に臨み躊躇することなく勇猛果敢に活動し遂に彼等をして再び起つ能はざるに至らしめたるは其功績顯著にして警察官の龜鑑とすべきものなり

大連商議役員會

【大連】既報大連商業會議所役員會は廿三日午後三時十分から同所樓上に開催出席役員二十五名相生會頭議長席に着き諸般の報告に次いで上海に於ける在支日本人商業會議所聯合會に出席した神成副會頭の報告があつた其要領は七月十二日より上海日本人倶樂部に於て排日對策決定の爲め在支日本商業會議所聯合會を開き出席者は上海、天津、漢口、大連、滿洲（代表）、靑島、濟南の六會議所より廿五名東京、大阪、京都、神戶、名古屋等內地九會議所代表十六名及日華實業協會代表一名參加總計四十二名で船津上海總領事並に矢竹議務官等も臨席して居た第一日は大連案の逐條審議第二日乃至第五日にて對策案を可決確定した宣言は發表したるも實行細目は一切秘密に附して發表せぬ事になり米里上海會頭が近く上京して要路に運動する事に決定した而して[illegible]滿洲のみは今日の狀態を持續して居らねの排貨に何等の影響を蒙つて居らぬのみならず却て輸入を增し輸出も亦增加一方である今回の排貨の一原因として大連取引所の金建問題が頗る影響を及ぼしてゐるとあつたのはどうも强ち附會の說の樣に受取られた成程田川の水と黃河の水は續いてゐると云ふ理窟から見ると兩者間に多少の關係はないでもあるまいが支那の日貨排斥の一原因として大連の金建値を數へたのには一方ならず驚かされたと私語する會員もあり次で來るべき定時總會提出議案の件に就て附議し（一）事務報告（二）財產目錄（三）大正十一年決算報告の後監查委員三名を擧げ廿八日總會を開催する事、特別常議員一名增員の件等を可決し午後九時散會した

東萊施設實施陳情
溫泉橋架橋工事變更に對して　滿鐵社長や總督宛に

【東萊】滿鐵が東萊溫泉經營に對し多大の努力を拂ひつゝあるに對し地下民たる東萊は勿論釜山府民も齊しく之を德として居たが過般決定せる溫泉橋架橋工事に對し最近當局が滿鐵との間に於て意見の隣跌を來したりとの風聞あるより東萊住民は非常に憂ひ取敢ず左の如き陳情書を川村滿鐵社長安藤京城鐵道局長に宛提出し又總督及び道知事にも陳情書を提出し極力之が再考實施方を懇情した

陳情書

東萊在住民一同を代表して貴社當地溫泉經營の御計畫に關し閣下に一書を呈し陳情懇請仕候貴社は夙に朝鮮開發の爲め當地溫泉經營を決意せられ續て多大の投資をなし著々實行せられ居候貴社の國家社會的奉仕に對し我等在住民一同は衷心より歡喜に滿ち且つ敬意を表する者に御座候然るに頃日焦眉の急に迫れる溫泉橋架換工事は數年來の懸案として屢々總督府並道當局に向て陳情懇請中幸にして貴社の當溫泉經營に際會し欣快に不堪次第に御座候果せる哉貴社に於て其緊急を認められ橋梁二ヶ所を引請けられ道路に關する分を地方に於て引請くべき協定なりたりと聞き在住民としては天の時を得たりと歡喜に滿たされ殊に來る本秋の水產共進會に其竣成を告ぐるの好運に際會せんか一には來會者に便宜を與ふると同時に當溫泉を宇內に宣傳する恰好の機會と資料とを得へしと喜び居る次第に御座候抑溫泉橋は蔚山慶州方面に通ずる一等道路と中央鐵道豫定線路とを通絡し且つ將來河川の整理を俟ては溫泉市街地に利用せらるゝの土地を貫通する重要道路に於ける橋梁たるべく當溫泉の繁榮に就て種々なる根本的要質を具備する緊要缺くべからざるものたるべき事今更贅說を要せざる所と存候しかも今や腐朽破損其極に達し且つ粗造狹隘屢々人命に關する事故頻發し何時如何なる遭難事件突發せんも難計在住民としては冷汗以て其日を送りつゝあるの狀態にして架換工事の速成を一日千秋の想をなして想待居候然るに今日突如として貴社と當局官廳との協定に何となく隣跌を來し居るやの感あるを聞知し在住民としては茫然自失一刻も默止するに忍びざる狀態に陷り爰に冒瀆を省みるの遑もなく貴社宏大なる國家、社會奉仕的方針と御同情に訴へ種々御事情あらせられんも閣下幸に當溫泉の國際的使命を果したき在住民の熱誠を御洞察ありて一日一刻も早く當局官廳との協定を速に復活され架換工事迅速實行あらんことを滿腔の誠意を捧げ在住民一同を代表して陳情懇請仕候恐惶謹告（下略）

慶州高普創立計畫

【慶州】慶北慶州郡慶州に於て私立高等普通學校を創立するの希望あり其基本金二十五萬圓を醵出して其實現を期すべく道當局の意見を徵しつゝある由なるが同校が認可の上は慶州郡の客舍と稱する建物を使用し當分を凌ぐ計畫の由なるも元來私立高等普通學校を創立するに當りては本府當局の意見としては少くも三十五萬圓乃至四十五萬圓の基金を要し且之を財團法人となすの必要あるを以て慶州當事者に於て果して右に該當すべき要項の實情ありや否やを答申すべく訓令する處ありたりと

鐵道敷設請願

【光州】南朝鮮鐵道光州驛を起點として和順、綾州、寶城、順天、光陽を經て慶南河東に至る鐵道敷設につき六月二十五日光州小學校に光州繁榮會員集り同鐵道期成會を組織なし沿線各期成會と相聯し其後調査中なりしが頃々七月二十四日附を以て總督政務總監鐵道部長に對し期成會長秋場格太郎氏より請願書を提出した

仁川體協解體

【仁川】仁川體育協會は既に總會を開き存廢問題につき討議し兎も角も本期間即ち來年三月まで現狀の儘存續する事に決したが爾來幹部間に解散を唱ふる者漸く濃厚となり此程幹部會を開き組織の末解散說成立し近く評議を以て一般會員より意見を徵したる上にて態度を定めるさうだ在來協會幹部は一部の野心家は早くも解散を豫期して暗中飛躍を試みつゝありと

大田面第三區
區長組長等決定

【大田】過般施行したる區總選擧に依り第三區にては僅に二人を選出せしむる有樣なるにも拘らず只本司選足氏を一人立候補せしめたるに夫れも落選の憂目を見たるは如何に辯解しても區の不統一、不節制の致す處である事は免るべからざる事實であつて隨つて區長組長は其責を負ひ總辭職をした、之れが爲同區は殆ど無政府の狀態に陷り拾收すべからざるに至つたので大田面には斯くの如きは面行政上面白からざる事態に鑑み面內有志の集合を求めて之れが善後策に就き協議したる結果有志も面の意を諒とし寄々協議中であつたが協定成り區長には鐵道病院醫員である佐藤惣太郎氏を推し組長には富士平平氏、秋津彌喜氏、大野與三郎氏、增野松式氏、渡邊房市氏の五氏を押し第六組にては未だ之が推選なきため目下の處組長に一名の缺員であるが以上の如き有志にして此の重要なる職務に就任したるは眞に區を思ふ所謂公共心の發露であつて第六組長の推選と相俟つて第三區は眞に意義ある區の職務を遂行し得るであらう

慶北產業懇談會
今年は六七郡の見込み

【大邱】慶北道廳にては地方產業の發達を期する爲め昨年より知事、內務部長、參與官の內一名、道農務課及勸業課より三四名の技術官を派遣し部內の地主及び篤農家約四十名を郡廳所在地に召集して產業懇談會を開催し來りたるが本年は八月二日軍威郡に於て同八日永川郡に於て同十五日漆谷郡に於て同二十三日慶山郡に於て九月四日聞慶郡に於て同五日尙州郡に於ては同七日榮州郡に於て同懇談會を開催する筈なるが其大體の話題は慶北道內に於ける主なる施設、地主と小作人との關係に對する道當局の希望條項等に關する印刷物を配布し其研究を促す事となるべしと

月尾島遊園地
スケッチ寫眞募集
カメラ黨は奮つて應募を希望す　締切は八月十五日

【仁川】盛夏は海に親むを唯一とする、月尾島の夏は兎角に龍宮の神秘を思はせ四圍の風光例ふべきもない浴客の玆に集まるもの日每に數千を算し實に限りないものがある、從つて此の秀でた海濱の絕景をカメラに納むる同好者も夥しいので我社はカメラ黨の希望によりてスケッチ寫眞募集をすることゝした、興に乘じて撮つた作品には必ずや誇るべき逸物があるに相違ない特に社告によつて寫眞を募集せんと希望する所は月尾島の遊園地內に限り締切期日は八月の十五日迄一等以下に對して粗品を贈呈する

新義州出入船舶數

【新義州】新義州港に客月中入港したもの等を加へた船舶は入港六百六十四隻五千二百三十七噸其內支那型帆船五百五十三隻三千三十七噸日本型帆船百十一隻二千百九十噸であつて出港は其內支那型帆船五百七十三隻二千六百四十七噸日本型帆船百五隻二千一噸である

平北署長會議終了

【新義州】平北道警察署長會議は既報の如く二十三日から義州署樓上で開催したが同日は生田道知事廿四日安藤警察部長の訓示あり右兩日及二十五日午前中は懇話、注意、諮問事項及び意見希望等で二十五日午後は新義州地方法院檢事局に於て志水檢事正の訓示並に事務打合せをなし會議を終了同夜一同は旅館に於て志水檢事正の招待に依り酒宴に出席したが生田道知事安藤警察部長も列席した

優勝カップ創設　記念射擊大會

【大邱】大邱狩獵大會にては今般射擊優勝カップを創設したるを以て其の紀念として二十二日午前七時より大邱聯隊の射擊場に於て紀念射擊會を擧行したるが遠く京城方面よりも出場あり先づ澤田知事の試射により開始午後七時無事終了したるが其成績は左の如くなりしが優勝カップは穴山氏の手に歸したり

一等大邱穴山氏△二等同柴田氏△三等京城柳榮氏△四等同岡氏△五等大邱淸水氏△六等同伴氏△七等京城星野氏△本射擊一等大邱柴田氏△二等京城吉武氏△三等大邱長谷氏

大邱弓術部總會

【大邱】大邱教育會弓術部總會は二十四日午後六時より田町弓道研究場內に於て開會十一年度の事業及び決算報告あり次に十二年度の豫算を議決し役員選擧の結果左の如く當選す

部長吉田英三郎▲委員山瀨靖、關田喜三郎、山田菊次郎、中村荒太、牧瀨伊左衛門、栗本玉次郎、中矢藤美、阿南忠夫、加藤長吉郎

仁商役員會

仁川商業會議所では二十七日午後一時より役員會を開き研究事項の協議をなしたり（仁川）

大邱商議役員會

大邱商業會議所にては二十四日午後三時より役員會を開き大正十一年度歲入出豫算決算の報告及び其他の件を附議したり（大邱）

仁倶例會

仁川倶樂部會にては來る三十日午後七時より仁川公會堂に於て例會を開催すべしと（仁川）

安東木商役員會

安東木材商組合では採木公司新任理事長の來任を機とし去廿七日午後四時より役員會を開き過般來より對採木公司との懸案たる原木一噸方値上の延期要求並に取引高に對する割戾步合の變更方につき協議する所あつたが結局委員を選任し不日再び交渉開始の事に決し六時散會した（安東縣）

協贊會打合會

全國特產品陳列大會大邱協贊會は二十五日午後一時より府內の各町總代を府廳樓上に招致し寄附金募集其他同會の事業に對し援助を求むる相談會を開きたり（大邱）

沿線郵便締切改正

【大連】從來滿鐵々道沿線各驛の郵便物は列車到著十分前に締切り取扱はれたが一般公衆の利便を計つて之を五分前に改正し更に留郵便物は從來卅日間とあつたを七日間乃至廿五日間と改正せられた

交換臺增設請願

城津局の電話加入者數現在百四十五名にして目下交換臺は二臺あるのみなるが前記百四十五の電話に市外線第三回線をも收容し居り尙本年度の至急通話數者十二名を加へる時は現在の二臺の交換臺にては之れが全部を收容して充分なる能率を擧げる事能はざるを以て今回市內市外何れか一臺の增設方を請願した（城津）

スケッチ寫眞募集

◇場所　月尾島遊園地
◇印畫　制限なし
◇締切　八月十五日
◇賞品　一等より五等まで粗品を呈す

印畫は京城方面の方は本社へ仁川方面の方は仁川支局に御屆け下さい

京城日報社仁川支局

光州簡閲點呼

光州に於ける簡閲點呼は八月二日午前七時三十分より光州小學校に於て施行さるゝを以て光州在鄕軍人分會にては八月二十九日午前七時三十分より小學校に於て之が豫行をなし終りて分會臨時總會を擧行すべく夫々通知を發し幹部は夫々準備中因に本年の受點呼者は下士二、上等兵八、上等看護卒三、二等卒九十八、看護卒一補充兵四十六計百五十八名なりと（光州）

金泉講習會

金泉公立普通學校に於て二十四日より山口縣師範學校教諭藤井仁作氏を講師として唱歌及び律動遊戲の講習會を開催中なるが受講生は慶北の外平南、平北、全南、全北、忠南、忠北、京畿、黃海の各道よりの參加者百三十餘名あり非常の盛會なりと（金泉）

平澤より

◇鮮鐵沿線で運輸收入の上から餘り人後に墮ちない平澤驛も其設備に於て餘りに見窄らしく改築の議は屢々豫算難に祟られ今日に及んで居たが客年向ふホームの新設で面目を一新し、更に二ヶ月內には驛本舍改築に着手する事となつた、而も新築驛は連絡驛の設備が施さるゝ相だ、ナンボ鈍感な者でも近來輕鐵病の脅威をうけつゝある今日、アル一種の光明を認むるであらう。◇由來平澤は渺たる平野の一隅に[illegible]驛を設備したるに發展の端をなし、其後安城、屯浦兩街道の開通其他交通機關の充實に伴ひ今日の繁榮を見たのは一般の知る處である、要するに交通で生きた平澤は今後も交通機關に據らなければ將來の大平澤を築く事が出來ない、苟しくも之を沒却したが最後臨終患者と同樣の悲運に陷るは言を俟たない處である、此意味に於て區々たる私情を排し一致團結以て將來の大平澤を完成して欲しいものである◇大平澤の建設……には大々的努力と犧牲とを要するは勿論である、由來金が溜まつたら故鄕に歸らうと云ふのが悪い考へである、隨つて公共心に乏しいのは之に起因するのである、ヨク言ふ事だ『出す事はオヤジを拘留所から出すのも厭じや』と之では到底大平澤などとは思ひも寄らぬ左りとて誰も十千萬圓を投げ付けて吳れる特志家も無さ相だ

地方集會

▲泥谷支配人披露宴（晋州）　本社泥谷支配人は二十日午後六時より望月亭に於て本道警察署長會議に列席の署長二十餘名、和田知事村山警察部長寺川判事石川檢事外拾八名を招待し祝宴を催せるが支配人は列車の突發事件の爲め止を得ず京城に引返せる爲め電報にて挨拶を述べ佐久間支局

地方人事

▲小山安東憲兵分隊長　赴任中の所廿七日朝歸任（安東縣）
▲廣平泰一氏（滿洲商銀專務）　滿洲銀行創立總會出席の爲め二十八日赴連（安東縣）
▲關本幸太郎氏（大田中學校長）　二十七日馬山に出張三十日歸城（大田）
▲古澤肥後男氏（大田中學校教諭）　同上（大田）
▲中村竹藏氏（京城覆審法院檢事長）　大邱覆審法院事務視察の爲め二十七日來邱（大邱）
▲岡本至德氏（京城覆審法院檢事）　同上（大邱）
▲多田吉氏（總督府技師）　二十一日群山下水道計劃調査の爲め來群滯在中（群山）
▲莊原四郎氏（群山慈惠醫院長）　事務打合の爲め二十日上城（群山）
▲宮崎佳太郎氏（農場主）　靑島北京其他支那各地視察中であつたが二十二日歸群した（群山）
▲松本重敏氏（明大敎授法學博士）　民報社主催の夏期大學講師として二十四日夜大邱着（大邱）
▲奧田亮太郎氏（本府土木局技師）　大邱府發展狀況視察の爲め二十三日來邱（大邱）
▲小島節馬氏（慶北道屬）　二十五日より釜山郡へ出張（大邱）
▲橋本儀助氏（原拔手）　鬱陵島より二十三日着任（大邱）
▲太田淸松氏（大邱憲兵隊長）　湖南線地方視察中の處二十五日歸任（大邱）
▲川島喜景氏（朝鮮時報社長）　二十五日來邱（大邱）
▲和田知事　出張中の處二十五日歸任（晋州）
▲矢島部長　出張中の處二十六日歸廳（晋州）
▲生田淸三郎氏（平北道知事）　志水新義州檢事正が署長會議出席員招待宴列席の爲め廿五日來新一泊の上歸任（新義州）
▲安藤袈裟一氏（同警察部長）　同上
▲神宮榮太郎氏（新義州署長）　署長會議を終へ廿五日歸任（新義州）
▲楢木政氏（大田東拓支店長）　二十五日開會の錦川水利組合評議員會出席を兼ね論山、江景等の駐在所巡視の爲め二十三日出張二十六日歸店（大田）
▲宵柳八百造氏（大田電氣常務取締役）　二十三日京城に出張二十五日歸社（大田）
▲津田東萊高等普通學校長　今回釜山府視學事務取扱を囑託（釜山）
▲土師全南警察部長　事務打合せの爲め廿六日京城に出張廿九日頃歸廳の豫定（光州）

大田案內

銘酒 ますや酒店　大田春日町二丁目　長電話一六七番

東亞藥房　賣藥化學工業用藥品　ペイント及各種染料　大田春日町一丁目　長電話二五番　振替京城一〇三三番

遠藤商會　ビタミンクラッカレ製造元　大田春日町二丁目　電話三一六番　振替京城九四八一番

龜崎時計店　大田驛前　時計眼鏡寶石貴金屬　長電話二〇〇番　振替京城五〇〇九番　日本蓄音器商會特約店

㊅大田共同組　貨物運送　委託販賣　長電話二七七番

南鮮商會　京釜線大田本町一丁目　和洋家具建具

久納洋服店　京釜線大田本町　長電話二〇番

塚鐵工所　忠南大田春日町　發動機專門　長電話一一六番　淺野セメント株式會社特約店

新文堂教育品店　朝鮮京釜線大田　振替京城二六五七番　電話長三四九番

內田操男　京釜線大田市場巡査派出所裏　齒科　耳鼻咽喉科　外科

三枝藥舖　京釜線大田本町一　長電話一二五六番　振替京城六二五五番

松井高等洋服店　京釜線大田本町一

富士家　大田春日町一　和洋御料理貸席　長電話五七番

森繁釀造場　忠南大田春日町　醬油　長電話一二四番

井出時計店　大田本町一丁目　とけい　めがね　ゆびわ　電話三二〇番　振替京城七八六七番

瀧川銃砲店大田支店　大田春日町　長電話二二七五番　振替京城一七九二番　ラーヂー、ケント自轉車特約店

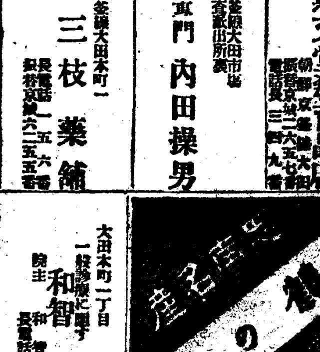
大田電氣株式會社　長電話一四二番　一三三七番

自由軒　大田春日町一丁目　玉突　西洋料理　定食は一圓三十錢より　電話二七八番

大田鐵道病院　一般診療に應ず　電話局內內科十四番　外科十一番　公衆長四十九番

小橋自轉車店　大田春日町一丁目　長電話二五番

西原自轉車店　大田本町一丁目　長電話三五四番

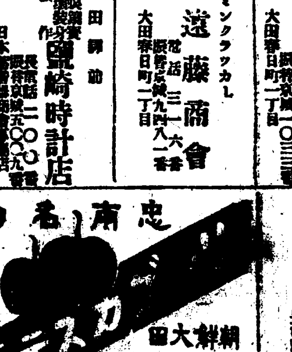


和智醫院　大田本町一丁目　一般診療に應ず　院主 和智　長電話三二一番

須々木權次郎　大田春日町一丁目　土木建築請負業　長電話二六番

大田石灰製造所　純白寒水石　石灰　生石灰　大田春日町二丁目　振替京城八二八番

京愛商會　相浦式ビタミンパン製造元　大田春日町一丁目　長電話三一六番



婦人と子供

婦人專欄

瘠せたき人は山へ 肥えたき人は海へ
轉地に食糧の持運びは愚事
國立榮養研究所長　佐伯矩

轉地の季節になつた。病人の轉地に行くに當り、第一に考へる必要のあることはその榮養上に心配のあるところへは斷じて轉地してはならぬ、と云ふのが現今醫學上の原則になつてゐる。之に反し健康人では或は山へ或は海へ

比較的大膽に 旅行の方面を定めて宜い、轉地は肥るのが目的でもなければ瘠せるのが理想でも無い。而して積極的衞生法としては山に登つて不足勝ちな仙人の食を節り大に其の無用の脂肪を輕減するも宜い。海に入つて海氣と海波と光浴とに食慾を擬ひ立たせ、大に其の筋肉を鍛錬するも宜い、何れにしても此機會を利用し

榮養法の變換 によつて身體の改善改造を計るは健康旅行の一便法である。概括して之を云へば瘠せたき人壯年者及び不榮養食するものは山に、肥たき人、幼年者及常時食を選ばざるものは海に向ふがよい、轉地先に各種の食糧を持ち運ぶは多くは愚事である、其の地方所產のものに滿足を求むるを主眼とせねば

轉地の効能を 減殺する。元來轉地と榮養との關係は『轉地前の生活』と『轉地先の生活』と『歸宅後の生活』との三者の聯絡と對照の如何によりて種々に現るゝものである、其の目的如何によつて轉地中の榮養法を斟酌せねばならぬものである、從つて一概に病人向きに話をすることが不可能なると共に、歸つてからの仕上げが必ず大事である、勿論きものは病人に準じ之を

大人の犧牲と してはならぬ、又冒險的の旅行では山でも海でも携帶食糧が充分でなければならぬのは勿論である。鰹節、魚介の干物、干飯、氷砂糖、バタ、ブランデー等は其忘るべからざるものである、罐詰や生物は此に適しない。

今秋の衣裳界
を風靡さする色と柄

「社會的流行」それは現代の流行に對する適確な見方であらうと思ふ。如何に其が思想上の（左傾した）服装を試にしても、早晩にこれを讃美し鼓吹するやうないろんなダンスや唄や、こつてりした色彩を持つ衣裳又は繪畫、文藝、劇などが、大河の流れそれのやうな勢ひで流行するといふ

社會的事實 を凝視する時流行といふものはどれだけ恐ろしい力を持つてゐるかが思はれる。こゝで最も注意すべき一事は、其勢のあらゆるものに對する取締が、年々歳々に亘いて來たに拘らず『衣裳の流行』のみに對しては何等の斷壓が振はれない。況んや

識者の考察 なども全然『無』といふ狀態である。こうなると『衣裳の流行』といふものは、只に供給する者の思ふ通りに任されてあらうといふことになる。たとへば、今秋流行の浴衣にしてから簡勢の點から商業家の研究狀態が主となつて驚嘆に專物が流行させられた形になつてゐる。考へて見ると、職業家ほど馳く〳〵しい立場に置かれてゐるものは無いからう。お茶屋に行つて愈しましてから、中居が見計つて持つて來る種種の撰定を、自分で大たい流用をして見た處で、かへりしなに無理なる請求を出されて恐ろしく高い勘定になつて居るのを當然のこと、諦める人は無いだ、こういふ考へ方で

今秋の流行 である色彩や縞を見やうと思ふと大きな問題があらうと思ふ。それは今秋の流行なるものは、東宮殿下の御慶典に因まれたものでなければならぬからである

然らば今私の流行はどんなものか、と調べて見ると、色合は繪畫に壯重と沈實をシンボルしたもので、それにクラシツクな味を加へ、更に現代的に洗練されたもの、といふ處が眼かぬやうである。一例を擧げると、古代紫を少々明るく撰び、それに赤味を加へた九重色、それから

臙脂に朱を 加へた獵々色、銘茶に瀬綠を含ませた瑞穂色、さては菊の更色、又は天平時代の衝擲の一部から生れた黒味のある上品な焦茶の霞米茶等が標準となつて、それに今流行の朱鷺色、ローズ色などを加味したものに落ちつくらしい。模樣はやはり瑞鳳模樣一點張でこれを御慶典をしのぶ意味から日本の草花は元より廣く歐米各國のゲンの良い草花を題材とし、それに奈良平安、時代の古代模樣を加味した、優雅ならちに潮新なものを取り入れられるものと見られる。勿論それには秋交上自然的には生活、經濟の調和といふ點を顧慮して。もう一つ縞と絣に就て云ふと縞は肥滿な色彩を組立てた立縞の一部に共縮風の脱線を用ゐて深味を見せたもの、或は直線を極めて細い絣縞を見せこれは細線、中線の一部に脱線や目立たぬ縞を加へて氣品を高めたやうなもの、又絣はこれまでの横縞式等の樣式を脱して

毛に縦長風 に見えるやうその絣を自由に配置して變化を見せたものざつと以上の如き古色蒼然たる感じを與へる、色彩が今秋の衣裳界を風靡するであらうと思ふ、但し關西方面は多少粋をとり入れ、關東は趣を加味する違いのあるのはどうしても免れないであらう。（大阪支局蝶郎生）

美味しい煮出汁の拵へ方（下）
昆布の煮出汁
日本料理研究所　荒川澄子

昆布の煮出汁を拵へますには、最初煮出汁昆布といふのを買ひ求めその裏表を濡布巾でよく拭きまして水一升につき二寸四角に切つた昆布を十枚といふ割合にいたします。まづ鍋に水を入れて火にかけ煮立つたところへ切つて置いた昆布を入れまして直に鍋を下しつかり鍋蓋をして其まゝ二三分間ばかり置いてから丼鉢にあげます。暫らくそつとして置きますと、滓が下へ沈んでしまひますから、その上澄だけを使ふのであります。然し急ぎの時でしたら、布で濾しますれば直に使へます。

次ぎに左の通りでこしらへた煮出汁は非常に美味しく上等で然も徳用なものであります。それは煮出汁昆布と鰹節と兩方まぜて使ふのです。鰹節は削つた鰹節六とすれば昆布を四の分量でいたします。まづ水一升を鍋に入れ火にかけ、煮立てゝから削つた鰹節を並、平にして七杯ばかり入れ蓋をしないで一煮立ち煮立ち浮き上つた泡を掬捨て、その中へ並、平に五杯ばかりの量の昆布を入れて直ぐに鍋を下ろし、そのまゝ二三分間置いてから丼鉢に布または篩を當てゝ漉し取るのです。

この昆布の煮出汁粉が澤山に出來ましたらそれを適宜に切りて鍋に入れ鰹節の煮出汁と砂糖少々と醬油とを加へて火にかけ煮しめますとなかなか美味しく食られます。それから昆布煮出汁をとる時、一番大切なことは昆布を煮てはならぬといふことです。素人はよく昆布を入れてから煮る方が味が出てよからうと思ふものですが、昆布はよく煮ると汁がにごり、又幾分か、ねばり氣が出て味もずつと落ちます、それ故一度煮立てそこにいれるのです

椎茸の煮出汁

椎茸を水でざつと洗まして堅く搾り鉢に入用だけの水を入れて其中へ浸して二三時間置きまして、そのつけた水を一度煮立てゝ使用するのです。急に入用の場合には沸騰湯を丼に入れ、其汁へ椎茸をしばらく浸して置いて其湯を使ひます。分量は水一升に椎茸三匁位です（完）

雨と傘
櫻井小學校尋五　松野雄夫

雨がふる時
かさがいる
傘がいる時
雨がふる
傘と雨とは
なかよいくせに
どうして
ふる雨とめるのか

雨
同　人

雨よふれ〳〵
しつかりふーれ
木の芽草の芽
出るまでふーれ

田植
同　人

夕日がしづむ
田の中で
蛙のなきごゑ
きゝながら
百しよう一人
まだ田うへ

夫婦圓滿の別居生活
一年に一週間位

近來急に離婚が多い樣になつて來たが夫婦が一年中一つ處で生活して居るといふことは夫婦の圓滿に對する能率から見ると感心ができないことである。昨年アメリカのある有名な牧師が夫婦は一年の間に少くとも一週間續けて別居するのが最も理想的でこれを實行して居る家庭は圓滿にする率が多いといふ說を發表したつまり一年の間に少くとも一回別居するが夫婦關係が圓滿にゆくといつてゐるのである。これはむろん社會制度も違ふからそのまゝ我國に移すことは困難であるが夏休みなどを利用して細君が妹と海岸に一週間を過すといふ樣なことは大きな効果を齎すに違ひない

詩歌に現れた 土用

土用といふのは約十八日間を一期として一年四回ある、即ち春は立夏の前十八日間、夏は立秋の前、秋は立冬の前、冬は立春の前を言ふのですが普通に土用とのみ言ふ場合はそして夏の土用を指して居ます、そのことは『醒睡閑話』『日本歳事記』『和漢三才圖會』『倭家通例』『寶暦須彌界說』等の諸書に見えて居ますが、茲には略して土用といふ言葉を用ひた諺や時歌を擧げて見ますと

◇土用餅　土用の節物として砂糖を入れて搗いた餅の事であるが筑紫紀行に『茶屋多くして茶屋ごとに土用餅とて砂糖餅を賣る云々』とあり、櫻陰腐說にも『六月土用の日、日本俗食餅、呼爲土用餅』餅とあります

◇土用干　好色一代男第六卷に『今日は傳授物の土用干する云々』とあり『隣言故事』『三省錄』にも土用干のことが出て居ます

◇土用三郎　土用の入りから三日目の事で此日の氣候でその年の凶豐をトする『倭訓栞』等に見えて居ます

其他土用浪、土用稀土用菓子（饅か）の隱語、土用芝居など云ふ言葉があり又諺としては

土用ぬのこに寒帷子（顚倒の意）
土用の鯛は親にも食はすな
土用牛に秋の風
土用の筍（出たばかりで甲斐なきことの譬へ）
土用見舞の道明寺の袋、（肥つた人の形容）

まだ〳〵澤山あるが、此の位にして置いて、次は土用に關する名高い俳句と川柳を御覽に入れませう

◇土用干
なき人の小袖も今や土用干　芭蕉

◇雜
山姫や鹿の子無垢土用干　素堂
寒晒土用の中のさかりかな　許六
大彿や蒲腹あけて土用干　許六
土用干や袖から出たる巻鰯　也有
白菊のつんと立ちたる土用哉　一茶
幾日までが土用休みぞ夜の雨　一茶
はろ〳〵と朝雨こぼす土用哉　子規

◇川柳（明和時代と安永時代）
惡心に蟲寢して居る土用干
武者一人しかられて居る土用干
おのれまア何日こがしたと土用干
引出へひよこの込る土用干

◇冠付（冠付選より）
山程に一切經の土用干

◇狂歌（德和歌後萬載集）
夏の日のあつさぞまさる土用干地赤の色ももゆるばかりに　記定麿

日本の子供服は餘りに贅澤だ
國家經濟に自覺めよ

運動の盛んな發育盛りの小兒に日本服を着せるといふことは大層よいことだと思ひます。私は米國に二十年間程居てそれから歐洲の方を少し見物してまだ日本には歸つて來たばかりで日本の言葉も充分には話せない位ですが歸朝早々一番目についたのは

兒童服 の華美であることです、只外出用にのみ子供に洋服を用ひるのならば和服を洋服にかへた意義はなくなるわけでして若し子供の爲めに晴服をきせるやうにしたのならばそれは單に外出用のみではなく平素にも用ひられねばならぬわけです、然るにその實用的でありねばならぬ洋服が大層キラビヤカ過ぎると云ふ事はどう云ふものでせうか、實に子供には洋服がよいと自覺して着せるものなら是非實用的なものを用ゐるやうにして頂きたいと思ひます、求める方が

實用的 なものと云ふ事に心掛けますれば賣る方としてはいやでも實用的なものを用意するやうになります、美しい奇麗なものも方が同じ手間をかけながら實用的なものよりは遙かに利益が多くなるのですから賣る方としては求めなかつたならば實用的のものを求めなかつたならば立派な實用品は出來ず從つて値が高すぎる爲めにどんな階級人もと云ふ風に擴がつてゆくことは出來ないわけです、故にいやしくも子供に洋服をきせるからはもつと國家經濟とか、社會的問題とか云ふことに目覺めて立派な實用品の出來るまでの

先驅者 となつて頂きたいのであります、米國は御承知の通り隨分と奇拔なことをやることがよくあつて流行など云ふものもとても奇想天外式なものが多いのでありますがそれは極小數の部分の人達のすることでして一般の標準は常に實用的で見にくからぬものと云ふことにあります流行を造り又追ふ人は前にも云ひます通り極小數の金のある人達のすることですからその

流行の 期間なども實に短く昨年あんなに大騒ぎしたのにと思ふのに次の年はまるで火が消えたやうになつて行きます我國あたりもこの調子でゆけばよいのではないでせうか、誰もかれもが今年の流行は今年の流行と云ふ態度に出ず、大きな標準はある根據のあるものへしつかりと据ゑておいて、凡ての人がそれを根本として行くと云ふ方が今よりは遙かによからうと存じます（新歸朝者矢部正雄氏談）

夏向西洋料理
蛸寄揚サラダ菜ウスターソース

經濟に出來て體裁もよく而も滋養豐富な物菜用にも客向きにもなる便利な御料理です。

材料＝蛸二合さらだ菜一株ばた大匙一杯めりけん粉大匙二杯すーぷ五勺へつと油玉子一個パン粉少々

蛸はよく砂を洗ひ落し笊に上げ水氣を斷つて少量の熱湯凡一合位の中に入れざつと茹で下ろし蛸だけ穴杓子の如きもので掬ひ出し其茹汁はスープに用ひますが砂氣がありますから布巾に當て漉します。次に鍋に大匙一杯のバターを溶かしメリケン粉大匙二杯を加へていためた中に蛸のスープを徐ろに入れて溶き、ぽたぽた位のかたさに拵へ、鹽と胡椒とを入れて味をつけて下ろし、此中に蛸を入れて混ぜ適當の形に拵へたものにメリケン粉をつけ玉子を塗りパン粉をまぶし沸騰したヘット又はラードの中に入れてからりと揚げてお皿に一個宛盛りサラダ菜の繊切を添盛にしウスターソースと共に供します

家庭覺帳

◇酢を貯へる法　夏になりますと、お酢がすぐにわるくなつてこまりますが、酢を買つて來たら、そのびんの中へ鹽を一つまみおとしておきますと長くたもたせる事が出來ます

新作童話 小ナポレオンの夢（上）
山崎三郎

或る小學校の一年生に勇さんと云ふ身體こそ小さいが、元氣のよい利巧な子供がありました。そして可愛らしい洋服に紺がきの姿と、その顔つきまでがナポレオン皇帝によく似て居りましたものですから先生を始めみんなは小ナポレオンと云ふ仇名をつけてしまひました。しかし勇さんには、ナポレオンと云ふことは何んのことだか少しも分りませんでした。

或日のこと、學校から歸つて嬢さんの室で遊んで居りますと、丁度嬢さんが讀みかけてありました本がナポレオンの出世譚と云ふ本でした。嬢さんはどこかへ出かけて居りませんでしたから、早速その本をもつて縫ものをして居りましたお母さんの所へかけて行きました。

『お母さん、これはナポレオンの本だね、學校でみんなが僕のことをナポレオン〳〵と云ふんだが、ナポレオンて何のこと』

とお母さんに質ねました。お母さんは一番可愛がつてゐる勇さんのことだから、縫ひものをしながら詳しく面白く、話して聞かせました。勇さんは今迄ナポレオンて何のことだか知らなかつたのですが、お母さんのお話ですつかり分りました。そして非常に喜びました。

その夜勇さんはいつもより早く寝たのでした。そして夢を見てゐたのでした。それは今までに見たことのない、奇麗な〳〵驪に狢のついてゐる、そして手に五色の旗を持つた、天女のやうな小供等が勇さんを迎へに來たのでした。

『勇さん！勇さん！あのお馬にお乘りなさい、そして私等と一緒にお城へ行きませう。ね、勇さんあなたはいつもよく勉強しなさるし、お父さんやお母さんの御言ひつけをよくお聞きになるからアノお城の王樣が私等に呼んでこいと仰しやつたのよサア行きませう』

と天女のやうな美しい小供等は五色の旗をヒラ〳〵なびかせて、勇さんを誘つて外にをいてあつた、玩具のお馬に皆んな跨つて、手綱をとるともう馬は滑るやうに動き出して、飛行機のやうに窓に飛んだり、又地上を走つたりして、知らぬ間にお城の門前まで來ました。ずると澤山の兵隊さんが正しく並んで迎へて居たのでした。勇さんは、そこをもの珍しそうにキヨロ〳〵しながら中へ入つて行きました。そして王樣の居る所に案内されたのでした。見ると、何もかも金や銀や寶石で造られて、それは〳〵目もくらむばかりに美しかつたのでした（つゞく）

通俗太閤記
第百九十一回
松林伯知講演　加藤由太郎速記

彈正『其後信長卿が我等に對して殊に、剩つさへ信長の三男を神戸が養子となし、實に其備の深きこと此上もなく、依つて思ふに長野の家は藤原氏なりしに國司具教卿の息子を養ふて家督となせし事理由なし、工藤の血脈すでに絕へたれば、織田殿の子息を申受て家督とせば今正に亡びんとする國司に親しまんよりは遙かに勝るべし、此の意を能く味ひ給ふて、細野殿にも能く申給ふべし、細野殿同心とあらば速かに申聞ふべし、此の事聞は、國司の家亡ぶとも長野の家は長久たるべきなり、若し又此の理を聞き分け玉はずば、家亡び、子孫長く斷絕いたすべし、國司の政道正しからねば天道惡み、人民離れ背きたるを思ひ付かで後悔なし玉ふな、速かに織田殿へ隨身の方然るべく、左京殿如何思召し玉ふか』分部左京亮之を承はり左『御尤もの事である、信長が美濃を容易く平均なし給ひしも齋藤家の民に向かれし機を見て民を勞ひ、罪を伐たれつれば、然らば國民の思ひ離れし國司の味方して討死すとも、誰かはよしと褒むる人あるべきや、某に於ては御邊と同意いたさん、兄九郎右衞門尉にも能く談じ候ふべし。其内は寄手の衆へ能きに申聞けられたい』其處で彈正は心中に此の左京亮が我等に同意いたせば先づ仕濟ましたりと大きに喜び彈『貴公の如く斯くお受けになれば寄せ手へ速かに申傳へませう』と急ぎ立歸つて斯々云々と安濃郡細野の弟分部左京亮政の事を藤吉郎へ申傳へた、藤吉郎は彈正が此度の計らひ手を打つて喜び藤『御邊は北伊勢の謀主なりと隣て人の言ひつるが、果して其通りである』と云つて分部の返事如何あらんと待ち受けてゐる、然るに分部左京亮は同じく兄に當る川北内匠助に、山路彈正が申送つた趣きを語り聞かした、川北に於ても此事は能く辨へて居るから、一議に及ばず同心をいたす、そこで分部の兄弟打揃つて細野九郎右衞門方へ罷り越して、山路の事を語り、如何計らはせ給はんといふと、固より細野は名譽の人、飽までも手向ひをして無益なことをするといふやうな人ではない、そこで九郎右衞門も一味をいたしました、今は早心安し、されど長野一族一同を悉皆語らひ悉く織田殿へ召連れて伺はんと茲で川北分部の兩人又入方を驅け廻つて織田殿へ一味の儀を勸める、右の人々は雲林院、家所、草生、乙部、中尾の面々何れも兎角云ふ者はない我も〳〵と同心をした、是は皆細野分部などの骨折である、さて此の雲林院出羽守藤重と云ふは細野九郎右衞門の叔父である、家所三河守は安濃郡家所の城主、草生式部少輔は安濃郡草生の城主、乙部兵庫頭は安濃郡乙部の城主源三位頼政の後胤である、中尾内藏之助は安濃津の住人是は源家である、分部川北是等は信長の御陣へ參向いたし、事を計らはんと先づ山路の許へ案内を申し入れた、山路は木下へ斯くと告げたれば藤吉郎直樣分部川北を呼寄せて對面の至り、就中所望の意趣又尤もなりと先づ以て天に從ひ、民を慰めんと思ひ立たれ、當方と一味合體の由神妙に早く言上いたして吉左右申すべしと分部川北を厚く待遇た、兩人大きに喜び、木下の陣中に滯留をしてゐる、織田殿此旨を藤吉郎より聞いて早速に御本陣へお召し、分部川北の兩人信長公御前へ出た、然るに思ひの外、信長公嚴重にお取扱ひになる是はもう藤吉郎から降參の者を重く御用ひになれば一同打解けて神妙にお味方にならんといふ事を御披露いたしてあるに依つて、降參をいたした者は最も叮嚀に扱ふ。

三品齒科醫院　京城郵便局左側サクラバー北隣　ドクトル　三品敬吉

江戸趣味　蒲焼　川長

元山より（第五信）
諸方生

二十日雨。昨年も一昨年も快晴續きの元山が今年に限つて雨天續きとは遺憾の極みである。元山に避難して居る露人達よ、こんなに雨が降つては悲しいだらう。私達も悲しい。

午前十時よりこの雨の日の午前中を意義あらしむる爲めに、談話會を開いた。小林教頭の開會の辭に續く二十餘名の一騎當千のスピーカー、創作新體詩の發表。朝鮮語唱歌、アバタの男、薬笛、ハモニカ、所感、詩吟、宣講や茶菓の饗應に打寬いで興味盡る許り、正午閉會。

午後四時小降りを冒して水泳場に急いだ。よしや風は強く、波は高くも雨は小降りであつても京師一百の健男兒いかでか泳がずしてやむべけんやの氣慨を示し身を躍らして波間に投した雨の降りは激しさを增したので一同十五分にして上陸した流石に今日は元山中學の水泳部も來て居ない。彼等も此の雨を呪つて居るに相違ない。廣き元山の海上も我部の勇士を除く外一人の水泳者もない。上陸後直ちに一般海水浴場の沖合にて網引を行つた。海の子は今は漁夫と早變りした。網を舟に載せて櫓を漕いで沖合に出る網を水中に下ろす。其の網を手繰る金鱗數百尾。歡喜の聲。六時歸舍。夕餉の膳に向ふ。

皮膚科　黴毒科　（診察夜九時迄）　入院隨意　病院　電話一〇七參　京城明治町一丁目　佐藤醫院

將棋新手合（五）

於東京市日本橋區蠣殻町壹ノ壹壽呂木將棋所

香落　▲初段　濱村周吉（東京）　△　山ノ井辯七（東京）

（圖は前號指了迄の局面）

▲持駒　山ノ井氏　角桂歩三

△五一銀（ワ）▲同龍△六八銀（ワ）打▲同金△同銀▲八九龍△八八金打▲九九龍▲七九金▲九五歩▲八九金ヨル▲九六龍△七八玉▲四八成桂△九七歩▲八六龍△七七銀▲八四龍△八六歩▲五八成桂（以下次號）

壽呂木七段講評

△（ワ）五一銀は惡し七七銀と輕く逃げる處なり

△（ワ）六八銀打は誤まりならん八八銀と詰め置かば上手方指切れなり

暦
七月廿九日（舊曆六月十六日）　▲六白▲暗劍戌亥▲日破　▲癸卯▲先負▲成▲昴宿

▼六白▲　動もすると物事の喰ひ違ひ易き日命談は凶西と北と南が吉
▼七赤▲　出世の端緒を得る日進んで有利西と北と南が吉
▼八白▲　諸事圓滿にして融和に富む日求職縁談大吉艮と北と内が吉
▼九紫▲　調子に乘り過ぎると不覺をとる堅く內に守つて安全東が吉
▼一白▲　順調の日願ひ事は成就する行商移轉開業等亦吉東と坤が吉
▼二黒▲　前後に氣を配つて進む時は存外に成功するの日艮と西が吉
▼三碧▲　不用意にして思はぬ失敗を招く世話事禁物南と東と巽が吉
▼四綠▲　無駄骨を折る日新しき計劃不利辛抱が肝腎南と艮と坤が吉
▼五黄▲　勇氣に充ち大いに敵を挫く日入學金談等吉艮と北と西が吉

關釜連絡船
釜山發　午前十一時　午後九時三十分

二十八日　朝、景福丸　夜、德壽丸
二十九日　朝、景福丸　夜、德壽丸
三十日　朝、景福丸　夜、德壽丸

テニス用具

ラケット（軟球用）
イ 二圓四十錢　ロ 三圓二十錢
ハ 四圓　ニ 四圓八十錢
ホ 六圓五十錢　へ 六圓八十錢
荷造送料（一本迄六十錢 二本迄一圓）
其他硬球用ラケット各種取揃へて居ります

赤Mボール　一打　二圓二十錢　送料　三十錢

ネット
三號　六間物　五圓四十錢
三號　六間半　六圓
三號　七間物　七圓
二號　六間物　六圓三十錢
二號　六間半　七圓
二號　七間物　七圓五十錢
送料　六十錢

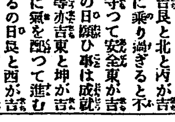
其他硬球用ラケット、ボール、各種運動用具品揃ひ致して居ります多少北御用命願上候

京城太平通　合資會社　京日代理部　振替京城三〇〇九番　電話長六〇〇番　本局二七〇四八番

最上醬油　髙　朝鮮仁川港　髙杉醬油釀造場

精釀味淋　九重　攝津國西宮　石川八郎治釀
代理店　山邑酒造株式會社京城支店

小林靴



特徴ある小林の白靴は
しくて洗濯が出來ます

白靴は六圓、七圓、八圓の三種にて御注文に應ず
茶色栗色皮短靴は拾貳圓拾參圓拾五圓の三種にて注文に應ず
御注文の際は御身足の寸法と前金壹圓以上御送り下さい

京城明治町　小林靴店　電話本局三五七一番　振替京城五九六番

開業三週年
紀念大賣出し
正札の壹割五分引
賣出期間　大正十二年八月十五日迄
最も確實なる製造本舗であります
一度御試用を願ひします

鞄　靴　洋服

大田監獄調製學生服販賣開始
特價販賣す御入用の方は御一報次第市內は店員拜趨可致遠方の御方には型錄送付可仕候

學生靴
學生鞄

製造販賣
朝鮮革具合資會社
京釜線大田春日町一
長電話一七二番
振替京城九八七〇番

三品暴落の影響
支那としては絶好の仕入れ時機 朝鮮綿糸布界活動期に入る

府内某實業家に依れば今回の三品暴落は米國の生産豫想意外に多かりし爲ニユーヨーク邊には現物の投賣續出した爲で二十七の相場は三品三百三十七圓先物二百四十一圓にて七月中の最高値より實に十四圓方の暴落で之れが爲綿絲布操短問題は愈々實現すべき機運に到着したが或る方面への影響では今回の米國暴落にも拘はらず日本側は更に下落せずそれが爲河南地方より我阪神地方に各種手取混ぜ一萬餘俵の多量注文があつたとの事だ之に就て支那方面よりも今迄日貨排斥で買付をしなかつた結果

極度の荷薄を生じ居る爲

大阪三品の暴落は支那側にとつても好の時機なれば此方よりも大口の注文を期待し得べき機會あれば或は操短に先立ち海外よりの注文により相場の快復を見るに到るかも知れず元來操短は窮餘の措策であるから輸出だに快復せば操短は自然立消えとなるかも知れず、いづれとも此處旬日の内に何とか目鼻のつきさうな氣配である。操短は望むべきでないが減する外ない、若し海外需要も思ふ位に相場が持續すれば小紡績は自然に操短となれば目下既に減産期に入り月十八萬梱より生産せざるも更に十六萬二三千梱に下るは明らかで此中より内地消費十一萬同織布方面五萬輸出一萬五千と見て月々一萬二三千づゝ滯貨の減少となり目下滯貨四萬は三ケ月餘りにして片付く譯であるから假に十ケ月迄一割の操短とすれば綿絲布價の快復には豫想の効果がある。けれども當業者としては輸出不出來合の危險を犯して操短を斷行するよりは海外の注文增加を望むは勿論である。朝鮮は各地共

從來買控の爲

極度の品薄で綿布の豫想も略出來た今日所謂七九ものゝ仕入に全力を盡すべき處であるが買方の金融難は甚だしくいづれも當用ものゝ以外には手も足も出し兼ねて居る樣子で仁川方面の小賣商人の如きは三反五反と日に三四回も買つては賣ふ樣であるから到底纏まつた商買は出來さうでない。只十六番手以下の實用物がぢりぢりと何處迄も賣れて行く氣配である。兎に角朝鮮綿絲布界の活動期は既に開始されたと。

入札良好
滿鐵外資取寄

【東京電報】滿鐵の外資取寄せ入札は二十六日正午日本興業銀行取扱ひの下に擧行せられたが同行總裁の談によると、其成績は頗る良好で各受渡期とも何れも豫定額を超過したと云ふ、因に受渡期は第一回が八月六日で此金額百萬磅、次回が九月八日で百二十萬磅、最後の分が十月十一日で百萬磅とで總局三百二十萬磅の資金が前記三回に分つて輸入せられる次第である

公平な方法
金融幾分緩和か

滿鐵外債は別報の通り興銀で取寄せ入札を行つた結果八、九、十の三箇月に亘り三百二十萬磅即ち三千二百萬圓を取寄せらるゝ事となつたが之れは英國に於てはカウンシルビルにて通例とするのであるか我國に於ては全く新方法である此の爲替取組は殆ど關係業者の總てが豫想せる所であつたが之の入札と云ふことに就ては賛否區々であるから或者は金額が多いのに入札とせんとするは到底全部の取寄せは困難なりとし或は興銀當事者を不眼なりとし或る者は方針は受證者としての興銀の態度最も公平であると見て有力筋は後者の說に贊成す向が多い而して現在の爲替相場の標準として見れば取寄せ上最も有利なるは内地にて磅を賣ることが第一で米國を通る時は出合上相當の困難を伴ふと言はれてゐる爲に東拓の外債の影響もあるから興銀としては餘儀の債券を要することで入札に依る取寄せは今後の經過に俟たなければ委細は尚不明である兎に角政府保證の根據とする所は滿洲に於ける事業資金に供するであるから内地金融に對し幾分緩和性はあるとしても期待する程の樂觀を容すことは出來ぬと觀測される

京城電氣總會

【東京電報】京城電氣株式會社は二

揮發油値下協議

【市俄古二十六日發電】獨立の石油製産及精製業者等は揮發油値下協議中である

鮮米出廻狀況

最近米の出廻りが兎角捗々しからざる結果關係業者間に於ても未だ地方在米は相當にあるべしと豫想するものと既に一應出廻りを終りたる所より見て大部分は出廻りを終つて地方在米は案外少額ならんとの想像を爲す者とあるが出廻り狀況は七月中旬の在貨高としては四百四十九噸にして八百七十六噸の減少を來して居る併し之は近來の天候關係等より見て實際のものとは見難きものあり殊に日々各地方に積込中込みを爲すもの九百噸より千噸の貨物中約八割が米である所より見る時は特に減少と云ひ難きものある如く昨年と左まで七月中旬に於ける輸送情況を對比するに

種別	大正十二年七月中旬	大正十一年同期
營業品	五四、六〇二噸	四九、九四一噸
社用品	三四、〇二二	一八、六九〇
計	八八、六二三五	六八、八三一

にして昨年同期に比する時は社用品は別として營業品に於て五千六百六十一噸の增加を來し使用貨車數に於て昨年は三千七百十輛、今年は四千三百八十八輛である之は最近何等特別の大量貨物の出廻りを見ざる時に於て別段甚だしき減退とも云ひ難く加ふるに海路内地に移出さるゝものが夏季に入ると共に風來船に依つて益々增加の傾向を示すを例とする所より見て甚だしく悲觀すべき要もあらざるべしと然れ共一面近來の內地方面の天候關係等を見る時は先高は殆ど關係業者の總てが豫想せる所なるが如く此の點より見る時は幾分の壟斷を目睫に控えたりとは云へ甚だしき出廻りは望み難かるべしと

大阪財界近信
銀行破綻原因（上）

昨年末積善、報德、九州、大分、等の諸銀行取付休業以來本年上半期中に於ても島原、和泉、關本、鴻の巣、入間川、大門、下野の七行の休業を見最近更に尾張農産銀行に次いで尾三銀行の内紛休業があり財界の不安、信用の收縮、預金者の不安は殆ど底止する處を知らぬ狀態で殊に財界の前途に大した樂觀材料がなく金融の前途不安を見越さるゝ今日當事者は此際十分の警戒をしなければ此不祥事は將來も更に繰返さるゝだらうと云はれてゐる而して昨年來の銀行休業の原因を大觀すると昨年末は所謂年度末の金融緊縮に際し相も變らず經營者側の資金融通關係並に貸借上の不始末等より其缺點を露し遂に取付騷ぎを惹起したのがその大部分であつたが本年に入つて以來は此の傾向は一變して銀行合同熱のために其禍根を開き延いて他にも累を及ぼして居る事實がある即ち銀行經營者は昨年の取付騷ぎ以來小資本の大資本に對抗するの不可能を自覺すると共に銀行合同の必要を痛切に感じて居るが而も銀行業者中の或者は自己の實力をも顧みず政府の合併慫慂を利用して矢鱈に小銀行を合併し其資本の龐大と營業範圍の擴張を計り都會地に支店設置の實現等を急ぐ傾向あるのみならず一方最近休業したる下野銀行の宇都宮銀行に於ける尾三の千住に於ける尾張農産の岐阜大垣銀行に於ける等其好適例である而して徒らに合併を急げば其處に重役乃至株主間に軋轢を生ずるは勿論である

商品市況

麥粉（續落）米國豐作に原料崩落して內地筋は天候不順の關係もあり下押歩調の姿で當地も賣行捗々しからざるに之等軟材料を入れて二鷹三圓五十五錢強鷹三圓七八十錢舞龍三圓六十五錢檣鬼三圓八十五錢處と續いて小落し先行尙も面白からざる模樣である

陶器（軟弱）內地人向の品は閑散を極め各問屋の相當手持を擁して利喰に困憊し居る模樣で相場も小安き商狀であるが鮮人向は弗々ながら荷動きある如きも何れにしても今月來は夏枯最裏期で荷捌き捗々しからざるは例年の通りである內地筋は問屋の各物仕入れが弗々出來てあり て製産警戒の折柄とて在庫過を傳へて氣強き唱へであれば先物需要不振ながら此邊保合ひ推移するものと觀測される

鐵條鋼（低落）夏枯れにて鐵類は賣行依然不振なるに鐵材の不味に相場は漸次氣弱く又も四五十錢方下押して十二番四時物七圓處を唱へて居るも先物は此邊最低なる如き觀測されて居る

綿絲布（軟弱）米棉三十錢高を入れて一寸小戻しを示したるも一般人氣尙米棉相場の崩れに依りて不安人氣強し三品相場 又ボンヤリ當月限は二百三十八圓臺先は二百四十圓臺と安値を示すに至り現物相場は又一圓方の下放れを演じ目先氣迷ひにて見込付かず本日仲値は左の如し

粗布三エ一二百六十一圓九龍二百五十九圓大エ一二百五十二圓金剛山二百卅圓金閣二百十八圓煙管二百七圓白頭山百八十二圓
細布飛犬（十三手）十三圓七十五錢世樂島十二圓五十錢
晒金巾進軍十三圓五十錢金鼎十三圓三十錢
綿絲扇面（十六手）二百三十七圓双女（十手）二百十五圓

晒木綿（見直す）米棉高と天候恢復に依りて實需小口弗々商談ありて竹一圓十六錢梅一圓九十二錢と一錢方見直した

橫濱生絲相場

總督府入電左の如し
七月二十六日 當用手口の買物さへ見送り一方にて碌々商內出來せず安唱へにて機會待ち委信州武州格一九〇〇圓見當

株式（廿七日）
現株中値出來値

銘柄		前場當限	前場先限	後場當限	後場先限
京取	寄	四〇・一〇	四〇・六〇	四〇・八〇	四一・六〇
京取	引	四一・一〇	四一・六〇	四〇・四〇	四一・三〇
仁取新	寄	一一〇・〇〇	……	一一〇・〇〇	……
同新	引	四〇・〇〇	……	四〇・〇〇	……
鮮銀	寄	八六・〇〇	……	八五・〇〇	……
同新	寄	三一・七〇	……	三一・七〇	……
滿銀	寄	四八・二〇	……	四八・二〇	……
同新	寄	三三・一〇	……	三三・一〇	……
商銀	寄	……	……	……	……
殖銀	寄	四五・四〇	……	四五・四〇	……
同新	寄	三〇・〇〇	……	三〇・〇〇	……
漢銀	寄	三九・五〇	……	三九・五〇	……
同新	寄	九・二〇	……	九・二〇	……
朝銀	寄	三三・五〇	……	三三・五〇	……
東拓	寄	三四・六〇	……	三四・六〇	……
同新	寄	……	……	……	……
京土	寄	二九・〇〇	……	二九・〇〇	……
朝紡	寄	一三・五〇	一三・三〇	一三・三〇	……
鮮毛	寄	七・〇〇	七・〇〇	七・〇〇	……
京電	寄	五七・〇〇	……	五七・〇〇	……
同新	寄	一六・五〇	……	一六・五〇	……
電興	寄	二・八〇	……	二・六〇	……
釜瓦	寄	一九・五〇	……	一九・五〇	……
朝郵	寄	三・〇〇	……	三・〇〇	……
殖鐵	寄	七・五〇	……	七・五〇	……
中鐵	寄	三・八〇	……	三・八〇	……
同新	前場	九・〇〇	……	九・〇〇	……
圖們	寄	……	……	……	……
京南	寄	一〇・五〇	……	一〇・五〇	……
金剛	寄	一四・五〇	……	一四・五〇	……
南鮮	寄	七・五〇	……	七・五〇	……
滿鐵	寄	一〇七・五〇	……	一〇七・五〇	……
同新	寄	三四・〇〇	……	三四・〇〇	……
東亞	寄	一〇・八〇	……	一〇・八〇	……
同新	寄	二・〇〇 / 二・一〇	……	二・一〇	……
鮮火	寄	……	一五・二〇	……	……
現信	寄	……	……	……	……
鮮信	寄	五・六〇	……	五・六〇	……
朝信	寄	七・六〇	……	七・六〇	……
殷信	寄	八・六〇	……	八・六〇	……
乙の部 安取	寄	……	……	……	……
奉信	寄	三・三〇	……	三・三〇	……
大新	寄	……	……	……	……

短期取引

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	五四・九〇	五五・八〇	五五・八〇	五四・八〇
大新	後	五五・三〇	……	……	……
仁取	前	一一〇・〇〇	……	……	……
仁取	後	……	……	……	……
同新	前	四〇・二〇	……	……	……
同新	後	四〇・一〇	……	……	……

大阪株式

銘柄	二十七日前場寄付	二十六日後場大引
大株	九七、三〇	……
同新	七六、八〇	……
郵船	九八、一〇	……
同新	三三、六〇	……
商船	……	……
同新	一一、〇〇	……
鐘紡	三〇一、二〇	……
同新	二八二、〇〇	……
東紡	一二一、〇〇	……
日糖	一一〇、七〇	……

大阪短期取引

銘柄	二十七日前場大引	二十七日後場寄付
大株	九七、六〇	九七、一〇
同新	七六、八〇	七六、八〇
郵船	九八、一〇	九八、三〇
同新	三三、八〇	三三、八〇
商船	……	……
同新	……	一一、一〇
鐘紡	三〇一、七〇	三〇一、三〇
同新	二八二、〇〇	二八二、〇〇
東紡	一二一、三〇	一二一、一〇
日糖	一一〇、九〇	一一〇、一〇

○二十七日前場

銘柄	寄	大引
大新	七五、六〇	七六、〇〇
鐘新	二七八、五〇	二七九、三〇
天取	……	……

○二十七日後場

銘柄	寄	大引
大新	七六、〇〇	七六、二〇
鐘新	二七八、八〇	二七九、〇〇
天取	……	……

安東株式

○二十六日前場

	寄付	大引
安取 當	一八、五〇	一八、三〇
先	一八、六〇	……

○二十七日後場

	寄付	大引
安取 當	……	……
先	一八、六〇	一八、六三

鎭平銀

○二十六日後場

	寄付	大引
當限	……	……
先限	二二、一五	二二、一四

○二十七日前場

	寄付	大引
當限	……	……
先限	二二、一三	二二、一六

▲前場反騰

昨後場大新安の期先会朝は大阪大新七十五圓六十錢同調を入れしも四圓六十錢の安噂さがあつて大新は寄付四圓九十錢と下放れしも跡調傳と判つて五圓臺に乘せ更にヂリヂリ戻し五圓八十錢と五十錢高に打止め、京取は當不氣乘乍ら賣物潮に四十一圓十錢と反撥し先新田金秀筋追擊したる中村筋克く買ひて亦四十一圓六十錢と反騰し、安取も三十錢方引締りを告げた併し相場は大體から活氣が添はぬ振合があつた

▲京取一圓八十錢高

長期 ▲大新五十錢高、仁取出來ず、仁新十錢高、安取三十錢高

短期 鮮銀當一圓二十錢、殖銀當保合、鮮新當二十錢高、鮮火先物に十圓二十錢と上場以來の初商談があつた

▲後場下押す

前場京取反騰の氣先後場は大阪變らず諸株は不氣乘保合を告げたが京取は前場の戻りを好個の賣場と軟派の追擊と押目は飽迄買進まんとする强氣の買向ひに商狀を活氣を呈し京取當物は四十一圓六十錢と五十錢高に始めしも四十錢一圓ドタと押し四十圓九十錢と下放れ安値四十錢高値九十錢の間を揉み合四十圓五十錢と打止め六十錢方下押し先物は同事に始めヂリヂリ下げて四十圓八十錢と下放れ三圓十錢五六十錢と下逭ひ大引八十錢と跳ね八十錢方反落した

長期 京取當六十錢安、先八十錢安、鮮銀新當八十三圓ドタと寄り二十錢と返し、殖銀當保合鮮信當八圓六十錢

短期 ▲大新十錢安仁取出來ず仁新十錢高、安取出來ず

京取戰擴大

京取株は前場中村、林最筋の買進みに四十一圓臺に反撥した氣先後場は軟派の買進みと强氣の買向ひに活氣を害し結局六八十錢方下押しを告げ取組も一萬に達し京取戰は漸く旗色鮮明となり至つた大體に於て双方主力筋の力量伯仲し居る丈に一般の注目も深く値頃觀から買方勝つか賣界の大勢觀から軟派が勝つか京取戰は漸く佳境に入らんとしつゝある

市場の振興策

仲買人有氏長氏談

京取は今朝軟派の賣見送り强氣の買進みに依つて四十圓臺に戻したが相場に何となく力がない先づ高くて四十五圓安くても三十五圓を放れるまいと思ふ京取が斯く即かず離れない以前なら格別今日に於ては持株が四十二圓に評價かされて居り其持株を散らすと云ふ事が急務で何れが強く且つ金融難は想像以上のものであるから之れが處分さるべきものであるから之れが高くても先づ四十二三圓見當の山であらう亦三十五六圓所から決して高いものではなく此邊には相當の買注文が這入つて居る譯で京取の配當一割として五分三十圓迄は買へる譯で京取は他株と異り反撥力もあるし取引所昇格と云ふ香の匂ひがして居るし事業株は兎も角取引所株としては五分迄は買餘地があると思ふ即ち五分に買つて三十圓之れに五圓特權料を見て三十五圓は決して高いものではない何れにしても株安と云ふ事市場の不振と云ふことは銀行方面であるから金融關係が其眞因であるから金融業者に於ても地株に對しては最少し力を入れてもよいと思ふ京取が百圓した時代に七十圓貸したものが今日三十圓貸さぬと云ふ狀態では動きの取れる筈がない斯かる場合にこそ銀行側が一肌ぬいで救濟的意味から奮起して欲しい併し一面には市場が誠意を欠いて居る樣にも思はれる現在仲人の窮狀に對しては甚だ冷淡のやうである市場としては大勢が惡いから仕方がない大阪や東京でも是々か出來ぬ當市場今日の不振も當然だと云ふて居るが必ずしも發展策に付いての方法がない譯ではない要するに市場の腰入が足らぬ爲めだと思ふ現に市場仲買人即ち市場の手がもけ足かれつゝあつても同情がなく他人の事にやうに冷淡である先づ發展策としては第一何等かの方法で早く持株を散らす事、第二建玉を整理すること即ち出來ぬものから止して新らしいものを建てること、第三持株の中五千程滿取へ迄つて一萬許り當地へ引き双方で上場する場合に依つては大連とも交換上場すること第四内地に於ては近く二重上場が許可される形勢であるが當地でも建玉全部を二重上場とすること從て京取短期も建てるの結果となる其場合には市場に變體的の決濟機關を設けてもよい要するに之等の問題は市場の決心次第でものにならぬともかぎらず大勢から不振は免かれないとしても五千のものは八千八千のものは一萬と幾分か其動更はあらうと思はれる

氣味ぢと豫測

◇頃日來の相場味ヂでは今少し買ひるのでは無いかと見られたが此の頃の仕手は經濟眼が肥えたので氣味ヂで動くものが段々少なくなつて來た其結果として氣味ヂの良し惡しは相場を豫測する上にも餘り重要で無くなつたのである
◇如何に經濟眼が肥えて居ても時として氣味ヂに釣り込まれるのは人情として已むを得ないが併し一旦釣り込まれても直ちに冷靜なる投資者の立場に返つて其の取りたる行爲が經濟界の諸事情に順應して居るか何うかを批判し考慮するだけの餘裕が今日の仕手に出て來たのだから又十年前の吳下の阿蒙では無い
◇即ち今日の仕手は材料を主として氣味ヂを別として材料關係が進退を訂正して居る結果とも云ふ者がモッと良化するか夫れともモツと惡化するかでなければ積極的に行動せず随つて相場も動くことが出來ないと云ふ譯であるが昨今の狀態は遠感なく胸中の消息を語るものである

出來高

甲部一千百六十枚累計十四萬九千三百二十枚▲乙部出來ず累計四百五十三枚▲短期二千六十枚累計八萬二千九百四十枚

算定

仁取百十圓、仁新四十圓拓新二十四圓、安取十八圓、大新七十六圓

日歩

仁取四十五錢、仁新二十錢、朝紡五錢、拓新十錢、安取十錢大新四十錢

後場步み

▲京取當四一、六〇〇 四〇、九〇 五 / 四〇、九〇、七〇 四〇 / 五〇（大引）同先四一、六〇 七〇 / 五〇 三〇 四〇、八〇 五〇 / 三〇 五〇 四〇 三〇 四〇 / 五〇 六〇 四〇 三〇 四〇 八〇（大引）

諸株喰合尻

銘柄 取組高 代引 廿八日前場現在 賣方 買方

危くて賣れぬ

昨今市場の人氣を綜合して見ると四圍の事情や財界の不況から推すと此の邊のものはまだ賣つても遲くはない何樣時期が時期丈に何時惡天災が起つて高く來ないとも限らぬので實の處危くて賣れないと云ふ向が多い成程天災期は買ひに七步の附け目を有する爲め突込賣りは成可く避けるに限るかも知れないが然し相場其物の本來から云ふと誰れも危くて賣れない處を賣つてこそ始めて賣の妙味がある事は是れまでの例に徵しても明かであると同時に手堅いと云はれる一方の正米にしても內地へは着目賣れず只今後の天災如何を懸念しての下溢りに過ぎないから若しも崩れ足がついたら案外脆ろく挫けるかも知れないと皮肉な觀察を下して居る玄人筋もあつた

丸々の買出動

頃來より順氣響めに叩込んで來た所を捕はんと狙ふて居た丸々筋は今前場の暴落を動機に弗々買出動せし模樣向なるが併しまだ狙つた行動はとれず此邊が難平に買下る意樣なり

金太の利喰い

昨日丸々の利喰いと翻したのは丸の誤りに就き茲に訂正なすと同時に丸を中心として奮萬石以上賣浴せて居た淺野筋は定期安の割り正米が下逭るので一部利喰いを行い目下の處の賣玉を凶持され居るのみならず四圍の事情や財界の不況に鑑み喰いた時は再び賣直さんとなす方針に見らたつゝあり

米況（廿七日）

仁取 一〇〇〇 二四〇 九 六
仁新 三、三九〇 一一 九
安取 三、七〇〇、四四〇、一二二一
京取當 三、四八〇 四九〇 八 九
五、二八二、二〇二〇 一八八
同先 三〇七〇 一一〇 一七七

仁川期米
前場續落

昨後場阪地の落著き模樣に二十九圓三十錢と打止めしも今朝太阪寄三十四圓二十錢と脆ろくも五十三丁安を入れしかば忽ち人氣悪化し當出來さるも中二十八圓六十錢先二十八圓八十錢と五十丁安に寄付きたり
▲第二節 大阪跡二十一錢の安移りに中六十錢より四十錢先七十錢と始めしが大阪三節三十七錢と早耳せる買物に忽ち九十錢と跳返し八十五錢と引
▲第三節 當出來ず中六十錢先九十錢より八十一錢と戾りなりに下返りせしも人氣押目買いの折柄忽ち九十錢と跳返し八十九錢と引
▲第四節 中出來ず先九十錢ち三錢と縮りしも買氣潮く八十九錢と引
▲第五節 當中出來ず先八十五錢に始めし機先大阪跡〇一錢の安移りに再び買方の嫌氣投げを呼び六十錢と挫けて引
▲第六節 當出來ず中四十五錢先六十錢より五十九錢と押し小口の買いに九錢と縮り七錢と引
▲第七節 當中出來ず大阪九節三十錢の小戻しに先二十八圓八十錢と跳ね返して大引せり

賣買差引尻

賣方：一〇〇〇〇、五七〇〇〇、二一〇〇〇、一〇〇〇〇、丸タ 六三〇〇〇、五〇〇〇、丸長 一九〇〇〇、金益 一八〇〇〇
買方：三〇〇〇〇、四八〇〇〇、一九〇〇〇、川 一〇〇〇〇、亮 二八〇〇〇、一八〇〇〇、豐 一七〇〇〇、丸大 一五〇〇〇、丸久 一〇〇〇〇、三輪 八〇〇〇

	○廿七日前場	廿七日後場
寄付	二八、八〇	二九、〇〇
止値	二八、八〇	二九、〇〇
高値	二八、九三	二九、〇一
安値	二八、五九	二八、八六
	○前場公定値	【▲後場公定値】
一節	二八、八〇	二九、〇〇
二節	二八、八〇	二八、九九
三節	二八、八九	二八、九八
四節	二八、九一	二八、八九
五節	二八、六七	二八、九七
六節	二八、六三	二九、〇〇
七節	二八、八〇	……

限月値段 當限 二九、二〇 中限 二八、五三 先限 二九、二五
取組高 當限 二〇、二〇〇 中限 二一、三〇〇 先限 二七、〇〇〇石
出來高 一七、八〇〇
累計 二二〇、三〇〇

米界餘聞

上用入り後の天候恢復を無視して而かも四國の事情に逆行してとこ迄でも昇ると思ふのはチト虫の良過ぎる話だが▲果せる哉前日米相場の腰が怪しくなつて來たので暫らく屛息して居た弱氣の宣傳子は此所と許り振れ廻つて曰く御覽じろう阪地は客賣りの地場買いだとか買方側に主力筋の商振れが多いとか亦は到底滿足の作は得られないなど賣方の嫌な事許り傳へられて居た相場が一とつ順氣響めに出會すると水上りのトコリテンと見たやうにグニヤグニヤとなつて終ふのだから天意の前には仕手も褻もあつたものでないと▲すると强氣の提灯持は云ふ買方が安い處を掬はんが爲めに弱氣へ餡なめさせて居る事には氣がつかず之れも天意のお陰だなど調子に乘つた處で手をねじ上げられめやう注意するがよかろうと何れにてよ此の暑いのも相場はずいがみ合ふのはいゝとして片一方のいゝと云ふ譯に行かないのだからどちらも汗のかき損にならぬやうお用心

阪地の割下溢る

阪地は過般の持合いより二百丁以上暴落なし愈々持合ひ下放れの商勢を示されつゝあるが當所は其の割り下りでり阪地と著しく鞘を縮少せしは賣方が今後の天災を懸念して追擊を避け利喰ひを急ぐのも亦一面には正米や各地の延べが案外手堅いので當所を買い釜山大邱方面の延を賣つて鞘取商内を試みる向が地方より續出なす結果と見るの外なきが然し中には亦內地梅雨入りの好順を眺めて大阪を買い取商内を試みる向が地方より續出なし

仁川米豆取引所仲買人 ㋟ 仲買店

後場返跳す

前場の引隆阪地の止め高に二十八圓八十錢と小戻して打止めし折柄後場相場と云ふ奴許りは一方のいゝ時に片一方もいゝと云ふ譯に行かないのだからどちらも汗のかき損

▲第一節 當中出來ず先九圓丁度より八圓九十三錢と下逭りせしも㋟の買物に九錢と縮りて引
▲第三節 當中出來ざるも先九圓〇一錢より大阪跡三十九錢の移りに八十九錢と押し九十錢と引
▲第四節 當中出來ざるも賣りに九圓九十四錢と引
▲第五節 當中出來ざるも先八十九錢より七錢と下逭りせしも㋟の買に九圓〇一錢と跳ね返し⑪⑥
▲第六節 當中出來ず先二十九圓丁度と大引せり

京城穀物

正米 沿線筋は高値思ひにて賣らず、內地の順氣響めに引合ひ薄く買方時期待氣分で高値買はず安値の外出合はず相場は昨日より四十錢安の四等合格二十九圓處に持合ふ

先物 昨日來各地軟調に買方は、底値氣迷ひ、戻りは賣り浴びせ氣崩あるも正米の腰から事情は之に添ひ來らざれば突込み賣り見送りの爲に氣配はかゞしからず昨日より五十錢安

仁川正米

丸々三等二十八圓六七十錢見當の唱へなるも賣物潮に取引出來ざるも延八月末限二十八圓二十五錢九月中限二十九圓十錢より二十九圓五錢にて出合ふ
引九月中限二十九圓にて二千五百石の取引行はれたり

釜山正米

期米の暴落に買入見送り一圓三四十錢安に斧落穀良都二十九圓五十錢、神力二十九圓十錢所にて千百個の商內あり
大豆 十八圓見當を唱へ居れり

群山正米

延 八月末限三十九圓三十三錢、九月中限二十九圓、出來高一萬六千石

大邱正米

八月末限二十八圓二十三錢、九月限二十八圓二十三錢、出來高六萬八千七百石、大豆十七圓五十錢
九月中限二十八圓七十五錢出來高四萬石現物穀良都二十九圓神力二十八圓七十錢

東京期米

○廿七日	前場	廿七日後場
先寄	三五、〇〇	三五、一九
二節	〇六	一二
三節	九九	一三
四節	四、九九	一一
五節	九〇	〇一
六節	五、一五 七九	〇〇

仁川 ㊅ 鳥居仲買店 電話 六三八番 六二八番

大阪期米

	○廿七日前場	廿七日後場
當寄	三二、三〇	……
止め	三一、八〇	……
中寄	三三、二〇	三三、四九
止め	三三、三七	三三、三〇
先寄	三四、三〇	三四、四六
二節	、二一	三三、三九
三節	、三七	三三、三一
四節	、三五	三三、二九
五節	、三〇	三三、二五
六節	、二五	四〇
七節	、〇九	……
八節	、〇一	……
九節	、三〇	……
十節	四一	……

兵庫期米

	○廿七日前場	廿七日後場
寄付	三三、六〇	三三、七七
止め	三三、七六	三三、八一

下關期米

	○廿七日前場 寄付	止め	廿七日後場 寄付	止め
當限	……	……	……	……
中限	……	……	……	……
先限	三三、〇一	三三、三三	三三、三三	三三、三四

桑名期米

	○廿七日 前場	後場
寄付	三三、一〇	三三、二二
止め	三三、六一	三三、〇九

大阪三品

米棉一圓安

倫敦銀塊相場三十一片八分の七

	○廿七日前場寄付	前場大引
七月限	二四三、一〇	二三八、二〇
八月限	二四〇、六〇	二三九、五〇
九月限	二四〇、一〇	二四〇、一〇
十月限	二四〇、三〇	二四〇、一〇
十一月限	二四〇、八〇	二四〇、四〇
十二月限	二四一、二〇	二四〇、六〇
一月限	二四一、三〇	……

	○廿七日後場寄付	後場大引
七月限	二三九、一〇	二三八、七〇
八月限	二四〇、〇〇	二四〇、一〇
九月限	二四〇、一〇	二四〇、〇〇
十月限	二四〇、〇〇	二四〇、一〇
十一月限	二四〇、一〇	二四〇、一〇
十二月限	二四〇、八〇	二四〇、六〇
一月限	二四〇、七〇	二四〇、七〇

最も興味深き天災期來る 神籤詩妙用の時は今なり 最近編輯期米取引参考書御申越次第進呈 仁川本町三ノ四 ㊣ 小林仲買店

櫻正宗

櫻魂

釀造元 山邑酒造株式會社 兵庫縣灘魚崎
販賣元 山邑酒造株式會社 京城支店 京城明治町二丁目

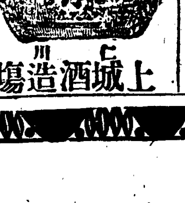
大正十二年七月一日改正 价川輕便鐵道

下り 驛名 列車番號	一	三	五	七
新安州發	前七、五〇	一〇、三〇	後一、二〇	六、二五
安州著	七、五〇	一〇、三五	一、三〇	六、三〇
北松里發	七、四五	一〇、五五	二、二〇	六、五〇
龍興里發	八、〇〇	一一、一〇	三、〇〇	七、〇〇
鷺興里發	八、二五	一一、三〇	三、二〇	七、三〇
价川著	八、四五	一一、四五	三、四〇	七、四五
价川發	九、〇〇	後一、一〇	四、〇〇	八、〇〇
泉洞著	九、二〇	一、三〇	四、二〇	……

上り 驛名 列車番號	二	四	六	八
泉洞發	前八、三〇	後一、三六	四、四〇	……
栗陽里發	八、五〇	一、五六	五、〇〇	……

新安州 安州 价川 朝鮮平安南道价川郡見龍里

最上 醬油 龍 ウリーコッキ 發賣元 日本醬油株式會社



仁川 上城酒造場

哈爾賓 北滿ホテル 大食堂にて毎夜ロシア名物カバレー劇を開催致居候 ロシアを解せんとせらるゝ御方は先づ當地へ御來遊願上候

水粧化おたし明發らか水の瓜絲 ヘチマコロン

スツキリとした若々しいお顏の色艶……これ！愛用者の誇り……白粉下に 淡化粧に ヒヤケ止めに 殊に夏の素化粧に何よ一番 倘殿方間の愛用益々激增 小間物化粧品雜貨店藥店に有 東京横山町 天野源七商店 電話堀留 一八六三 一八六四

呼吸器病 胃腸病 京城本町四丁目（電本局壹一貳參番） 樋口醫院 增設花柳病科外科（診察夜間十時迄）

登錄 商標 ミツワ石鹸

迷信と醫師と肺病

▲醫師は神佛祈禱を迷信と罵倒し
▲祈禱師一派は醫藥を無視す

肺病者の去就を如何んせん

有田ドラッグ會主　有田音松

近時頻りに『迷信打破』と云ふやうな事が叫ばれる、そして猫も杓子も科學萬能の唯物論を謳歌する、一口に迷信と云へば、直に未開人か野蠻人かを聯想するが、事實は正に其反對で野蠻人より文明人田舍より都會と、文化の程度に正比例する、唯物論者が極端に理論を推し上げた所で、加持祈禱禁厭の類は益々繁昌する、而も神佛の加護に因つて病氣が平癒すると云ふ、此の眼前の事實を何う否定のしやうもない、効驗があればこそ流行する、皆目御利益が無いものであつたら、誰が好んで神佛に祈願を罷めやう、是もやはり經濟學上の所謂需要供給の原則に支配されて居るのである、病氣になる醫者にかゝる、夫で悉く平癒するものであつたら理窟も議論もない筈だ、所が現代の醫術はそこまで進歩して居ない

醫術と加持祈禱

總ゆる人間をして無病息災たらしむる事に、今日の科學は餘りに貧弱だ、そこで迷信が跋扈する

病理學の大家田中博士は雜誌『日本及日本人』中に左の如く云ふて居られる

醫家は加持祈願に依つて、決して疾病を治すべきものに非ざるとを說き、假令病氣の輕快平癒するとがあるにしても、それは偶然であるか、或は自然に治つたものであるかと云つて冷笑に附して居るか併しさう一概に輕蔑すべきものでない、若しそれ精神作用の肉體に及ぼす生理的及病理的影響の、如何に大なるかを顧みたならば吾人醫家たるものは寧ろ迷信的治療家に對して、恥づべき所が無いではない何となれば多數の醫家は唯物論に執著拘泥して精神的生活の眞相を忘れ暗示の利用に依つて、容易に輕快平癒すべき官能的疾患に對しても、妄に物質的療法を施し、又精神の感動、就中恐怖憂慮等の爲に病狀の重くなる機質的疾病、例へば肺結核の如きものに對して、直に不治難治の宣告を下したり、或は又其患者の身分境遇をも考へず空氣の汚濁な都會で療養さしたり

多量の滋養物を

攝けしめたりして、金錢を消費せしめ、益々心配の度を增さしめると云ふから自然療能の力で治療すべき肺結核も、之が爲却て重症に移行するやうな惡結果に陷るので實に不手際極まる事をして居る醫者は見渡す所甚だ多いのである云々

博士の議論を約言すれば、醫者が科學偏重の爲め自然療能で治る結核患者の如きすら、却て重症に移行せしめると明言せらるゝのである人事を盡して天命を知ると云ふ諺、醫者の手で治らぬとなれば、患者は遠慮なく神佛に走る、そこで迷信が盛んになる、加持祈禱が流行する、此の必然生ずべくして生じたる結果を見て科學者が大聲叱呼「迷信を打破せよ」と云ふ、誠に患者は其去就に迷ふ譯である

文明人と迷信

迷信と一概に貶すが之は何も未開人に限つた事ではない、却て野蠻人より文明人、田舍より都會と其力は愈々強くなるのである只其形式內容を異にする許りで、等しく迷信である事は一だ、今少しの迷信に就て考察して見やう

米國はクリスチャン、サイエンスと呼ぶ一種の宗教團體がある總ての疾患は悉く邪惡より起れるものなりとし、信仰と祈禱に依つて如何なる病氣も全治すると云ふ、其創設者がエッヂー夫人と云ふ女子である點に於て、我天理教に酷似して居るのである、又イムマヌエル、チヤアチムーブメントと唱ふる一派がある、之はウースター及マツクコント兩牧師の創立せしものにして、前者の如く極端なる信仰療法ではないが、矢張加持祈禱で癒すと云ふ其他怪僧ダトウヰの、クリスチャン、カソリツク、チヤアチの如き又最近にありては佛國人のクーエが唱へだした精神療法の如き、啻に下層者のみでなく大に智識階級に信者を有し、其數幾百萬を以て數ふると云ふ佛國の靈地ルールド、露國のサロフ共に病氣平癒を祈願する患者は、日々數萬の多數に上ると云ふ事である

古今東西の神佛

我神道に少彥名命あり藥祖神として祀らるゝ、而して俗神道に至りては治病の迷信盛んに行はれ、就中天理教、金光教の如きは神が信者にのみ特殊の恩寵を與へて災禍を免れ疾病を治するものなりと說く、而も信者の數は天理教に在りては全國を通じて六百萬、金光教數百萬の信徒を有し

若夫佛教に至りては眞言天台日蓮宗等、現世利益を說く點に於て多數の信者を有して居る、元來佛教には「佛說醫經」又は金光明最勝王經」等の經典に於て純然たる醫療の途を說いて居る許りでなく、巫呪の治病に効果あるを說き、明かに醫と呪とを混合して、疾病を治し得るものなりと記されて居る、又「涅槃經」の現病品並に「維摩經」の問疾品は、共に肉體に言及してないが、古來より此經を誦唱せば萬病立所に治癒すると記されて居る、奈良朝時代には僧侶が專ら治病に關與したので甚だしき弊害を生じ後遂に之を禁ずるに至つたが聖武天皇の病み給ひし時の如き祈禱看護の僧侶百二十六人の多きに及んだと云ふ事である

法華經と眞言

法華經には之を唱誦する者の功德を說て、百千萬劫終に瘖瘂せず、口氣臭からず舌常に病なく口亦病なし齒垢黑ならず黃ならずとあり、其是を誹謗する者の罪報を說いて、身體病なし、諸根闇鈍、矬陋攣躄、盲聾背傴、口氣常に臭く、多病痟瘦なと書いてある

眞言宗に至つては、其開祖が尤も奇蹟に富める弘法大師丈けに、其靈蹟四國八十八箇所遍路の今尚盛なるは世間周知の事實である

其他藥師如來、藥王菩薩、藥上菩薩と數へ來れば、醫療の神佛洵に多種多樣であると云はねばならぬ

肺病患者と迷信

斯くも幾多の神佛に祈願を籠めてそれで病氣が全快すると云ひ殊に肺病患者の如きは効驗一層著しいと云ふ、斯の如きは現代の科學より見て如何にも荒唐無稽の感あるも實は是等の總てに立派な科學上の根據があるのである、神や佛が病氣を治すものかなぞと云ふのは誠に皮相の見で一知半解の獨斷と云ふ可きである人間が死に對して恐怖する以上病氣に對して平氣で居られるものでない、凡ての病人が神經過敏になるのは當然である、殊に肺病患者の如きは人一倍鋭敏となりて、絕えず精神は動搖し動搖して居る而して其不安狀態が肉體に影響を及ぼさぬ譯ではない、健康體でさへ心配事でもあれば直に食事が不味くなると云ふ位のものだ況して過敏な病者にあつては此の心痛不安と云ふ事が大禁物である

精神作用で全治

所が假令迷信にもせよ、神や佛の手に依つて、自分の病氣が全治すると確信して、加持祈禱の効驗を疑はぬ者にありては、それが多大の精神的慰安となる、何物をも信ずる能はずして、常に悶々するに比すれば、病氣の經過は到底同一の論でない、神經衰弱とかヒステリー、神經痛などの病苦を治つたと云ふのは、つまり神佛を對象とする患者自身の精神作用で治つた譯である、然し注意せねばならぬ事は同じ病氣と云つても、前記の如く機能的のものならば精神作用のみで治すとするも胃腸病肺病の如き機質的疾病が、必ずしも精神作用のみでは治らないと科學上では說く、即ち肉體的に缺陷損傷あるものは、只氣分丈けでは治らぬと云ふ事になる

それから「迷信」の効果を擧げると暗示の影響と云ふことである、即ち自分の尤も信ずる祈禱者から、斯くすれば必ず快癒すると云ふ暗示を與へられて、それを眞に受け入れる事が出來れば、其瞬間其患者は快方に向ふのである、氣合を掛けられて躄が立つたなどと云ふのは其例だ

醫者の藥と御供水

醫者がモルヒネだと云つて、蒸溜水を注射しても腹痛が止まる事がある、それは皆此の暗示作用の効驗だ然し此の場合も相手を信ぜず、理窟を捏るやうな者には一切効果がない此の點に關して前に記した田中博士は同じ「日本及日本人」の中で

此點より言へば、迷信的治療師の與ふる所のお供水も醫師の用ゆる藥もつまる所五十步百步であまり大差あるものでない

と喝破されて居る

迷信効果の如何は心情の影響である、信神家には感情の動搖が少い、ビールナッキー氏は戰時に於ける罹病兵士の豫後の不良なのは、精神擾亂に起因すると云ひ、又ビエガシスキー氏は氣質が靜穩で感情の興奮を來す傾向少き人は、肺結核に罹つても、比較的良好の經過を取ると記述してゐるのである、だから病氣になつても、神明佛陀の靈驗を信じ、加持祈禱の効力を疑はず、心靜かに養生する者は本復も早いわけだ

是れ皆自己暗示

次に人格の影響を算へることが出來る、患者が信賴する醫者であれば、脈を執つた丈けで、熱の幾分は下ると云ふ位のものだ、露國の名醫ボトキンの處方藥は、實に驚くべき効を奏したと云ふが、弟子が診察したのでは、同じ處方藥でも利かなかつたと云ふ、人間に對してさへ斯うだから、況して迷信者が、生佛生神樣と崇敬してをる祈禱者高僧から受くる影響には、驚くべきものがある、昔から云ふ「鰯の頭も信心から」で是皆自己暗示に原づくのである

人間に生の本能があつて、何うしても生きて行かねばならぬと云ふ以上、イザ病氣となつたら、醫者に診て貰ふか、神佛の加護を乞ふか藥を飲むか、更に自治療の法を講ぜねばならぬ、がそこで考ふべきは、迷信も宜しい、神佛も結構である、然し一方に偏して神佛さへ信じたら、それで宜いといふのは不可ない、それは丁度醫藥のみでは不可ないと云ふのと同じだ我內務省衞生局の肺結核豫防宣傳の中に、結核患者は醫藥のみに賴るなと云ふ一節がある、吾人は更に肺病者は「神佛にのみ賴るな」と結論するものである

肺病全治の通信

はいびやうぜんぢのつうしん

大阪實費診療院で肺病と診斷　隣家の人から聞いて有田の治肺劑を

私は本年二十二歳になる女ですが、大正十一年十月中頃より風邪に犯され永らく附近の醫師にかゝりて居りましたが思はしくないので大阪の實費診療院にて診察を受けました處、肺病と診斷されました、色々心配して、良いと云ふ藥は皆買求め種々治療致しましたが、經過非常に惡く、食事も進まぬ樣になり熱も高まり盗汗もかく、喀血も少し有りましたので、全く困難致して居りました所、隣家の米倉満吉と云ふ人が肺病なら有田ドラッグへ行つて相談して見なさい、此頃は肺病の全治者の數が隨分見受けますからと申されましたので取る物も取敢ず、早速竹原町の有田ドラッグ專賣所に行つて相談致しました處、主任の方から懇切に養生方法等詳細に御教へ下されました、其時治肺劑と血液素を買求め服藥致しました處、食慾も增進して、六週間にて全治いたしました、家內一同喜びの餘り世の中に私の樣な病氣にて御困りの方に一日も早く私の治つたことを知らせて上げて下さい。

廣島縣賀茂郡竹原町大石九〇八　渡橋ムラ

全治者　渡橋ムラ子

加藤病院と郡立病院で肺尖加答兒と診斷　不治と思つたのが全快して　家內一同朝夕の喜び

私は本年明けて十八歳になりましたが、今年の三月頃ふと風邪に冒されまして、咳や痰が烈しく出て食慾も減じ何となく心配でなりませんでしたが、其時當地の醫師に診察を受け服藥して居りましたが、其後何日經つても身體がだるく氣分も勝れませんので加藤病院で診察を受けました處、肺尖が惡いから入院せよと言はれましたが、私は誤診ではないかと疑ひ、又郡立病院にて診察を受けましたが、矢張同樣の宣告でありましたので、又エッキス光線にも掛て見て貰ひましたが、誤診ではありませんでした、自分は愈々不治の病になつたのかと思ふと、心細くなつて參りましたが、致し方なく一人淋しく一室に呻吟する身となりました、運動も出來ず唯身の行末を考へる許りで、身體は追々衰弱して參りましたが、或る日お寺さんが有田ドラッグ專賣所の廣告を見て、親切に進めて與れましたので、直に父が關清見町の專賣所に行き治肺藥と血液素とを買求めて來ましたので、私も內に歸り一心に此藥を服藥して居りました處、流石の烈しき咳も痰も少くなり、食慾も進み心嬉しく連服致して居りますが全く全快同樣健全の身となりました、之れ偏に御供藥の御蔭と家內一同喜んで居ります、私は自分の此幸福を、同じ病の床に苦しむ人々に御頒ち致し度い心から、拙き筆を憚ちながら一筆申し上げると共に病後の見にくき寫眞を添て、御禮申し上げます

岐阜縣郡上郡富田村クジ本　全治者　稲手幸子　親權者父　稲手松之助

全治者　稲手幸子

肺病　はいびやう　ろくまく　請合　肺尖加答兒藥

定價　貳週間分　拾九圓、拾五圓、九圓五拾錢　壹週間分　拾圓、八圓、五圓

◎肺病でお困りの方は、藥は御買取なくとも宜しいから商會の專賣所に御越になり、病理や養生法を、遠慮なく御研究ありたし。

肋膜炎が全治して　有田樣に御禮を　此良藥を人樣にも勸めたい

私は昨年十二月から、身體が勝れませんので醫師の診察を受けました處、肋膜が惡いと言はれましたので、諸方のあらゆる藥を服用し種々治療に手を盡しましたが、其効もなく落膽して居りました處、朝日新聞に有田ドラッグに肋膜に良い藥が有るとの事故武生町の有田ドラッグ專賣所に行き事情を細く話しました處心切に養生法や病理を教へて下さいました故、主任樣の言はるゝまゝに服藥する事に決心を定め特製治肺劑と血液素一週間分を買求め服藥しました處、著るしく効能現れ七週間連服の結果、健康の身體となりました故、嬉しさの餘り有田樣に御禮申し上ぐると同時に同病者のお方は、一日も早く此藥を御服用なさる樣おすゝめ致します

福井縣三方郡西田村　西村キヤ

全治者　西村キワ子

武雄病院で肋膜と診斷　妾も有田の藥で全治した

私は武雄病院で診察を受けましたら、ロクマクとの事で、驚いて服藥致しました、そして醫師のさしづ通り養生して居りましたが一向きゝめも見えず、醫藥父は祈願や、其他人から良いと言はれる事は何でもやつて見ましたが、病は進むばかりで御座いました、偶々新聞で、有田ドラッグの藥で全治された人が澤山居られる事を知り早速武雄軌道通有田直賣所へ買に行きましたら普通の藥店と違ひ、親切に致して下さいました、十週間續けて服藥しましたら、今日では全く全快致しました、そこで念の爲め某醫院でエックス光線にて診て戴きました處、最早惡い處はない樣になりましたので家內一同は大變喜んで居りますこれも皆有田ドラッグの高貴藥の御蔭で御座いました。

佐賀縣杵島郡北方村第二坑宿坑　全治者　田島わい

全治者　田島わい子

永の患ひのろくまく炎が『すつかり癒つた』藥効の御陰と溫情の賜

私は本年三十三歳で、身體は至極健全でありましたが、昨年八月に肋膜炎を患ひ、彼地此地と方々の醫者にも診察を受けて居りましたが、本年四月に新聞で有田ドラッグの藥が大變良くきく樣に拜見致しましたから早速西區京町堀有田專賣所主任に容體を御話致しました處、親切に病理や養生法を說明して戴きまして十圓の治肺劑と血液素とを求め連服して居る中五六日目から熱が大分なくなり、身體の具合も段々良くなりまして、四週間で全く全治致しました、餘り早く治つたので、不安ですから醫者に試驗して見ましたが、何等の變化もありませんから、嬉しさの餘り京町堀に御禮に參りました處、豫後の養生法に就て、色々委細な事を教へて戴きました、其後二週間頂戴しましたのは、專賣所の親切な賜物と厚く感謝して居ります、同じ病氣でお困りの方に、本文を公表しまして御知らせ致します。

大阪市西區橫堀二丁目二十二番地　全治者　久保ふで

全治者　久保ふで子

請合藥に付き他の藥店に販賣を許さず

關西發賣元　大阪市南區三休橋北詰　有田ドラッグ　電話船場一六一四番　二三四四番

關東發賣元　東京日本橋區通四丁目　有田ドラッグ　電話本局三三八四番　一〇七七番

滿鮮發賣元　京城南大門外　有田ドラッグ　電話本局二五六七番

◉朝鮮　京城南大門外　同黃金町電車通　同鐘路四　龍山練兵町　仁川宮町二　平壤郵便本局前　兼二浦本町　鎮南浦三和町　太田春日町一　群山東榮町　全州高砂町　光州本町　木浦榮町　大邱弓町　釜山辨天町　馬山京町一　慶南統營面　甘浦港　元山本町二　咸興本町二　羅南生駒町　新義州常盤町

◉滿州　安東縣四番通　撫順高砂町　奉天松島町　鐵嶺敷島町三　沙河口京町　大連磐城町　長春東一條通　哈爾賓傳家甸　營口永世街

にせドラッグあり有田ドラッグにて買取あれ

有田ドラッグ全國及海外專賣所所在地

◉大阪　三休橋北詰　心齋橋筋本町　道頓堀二井戸　千日前樂天地東　天神橋筋二　京町堀停留所　松島千代崎橋前　花園橋電停前　船津橋北詰　日本橋筋五　阿部野橋南　[illegible]　堺市驛前　岸和田[illegible]橋

◉近畿　京都三條京極　千本中立賣上　七條驛前　四條堀川　新道通丸太町　伏見平野町　大津丸屋町　彥根土橋　奈良下三條町　高田驛前　和歌山本町二　新宮馬町　田邊榮町

◉山陽　神戸生田踏切　宇治川停留所　永澤町停留所　兵庫御崎　御影停留所西　西宮東口　尼崎驛前　明石驛前通　姫路博勞町　高砂細工町　山崎富士野町　相生海岸通　洲本外通五　岡山西川橋　倉敷驛前　玉島戎町　笠岡仁王町　津山材木町　宇野新道　高梁町　廣島西橫町　同天滿町　同宇品町　吳中通四　尾道十四日町　福山舟町　[illegible]　松永今津町　府中本町　三次本町　[illegible]

◉山陰　[illegible]

◉四國　[illegible]

◉九州　[illegible]

◉中京　[illegible]

◉東京　[illegible]

◉關東　[illegible]

◉奥羽　[illegible]

◉信越　[illegible]

◉北陸　[illegible]

◉東海　[illegible]

◉北海道　[illegible]

◉樺太　[illegible]

◉朝鮮　京城南大門外　同黃金町電車通　[illegible]

◉滿州　安東縣四番通　[illegible]

◉沖繩　[illegible]

◉臺灣　[illegible]

◉支那　[illegible]

◉米國　[illegible]

にせドラッグあり有田ドラッグにて　有田音松　製を　買取あれ